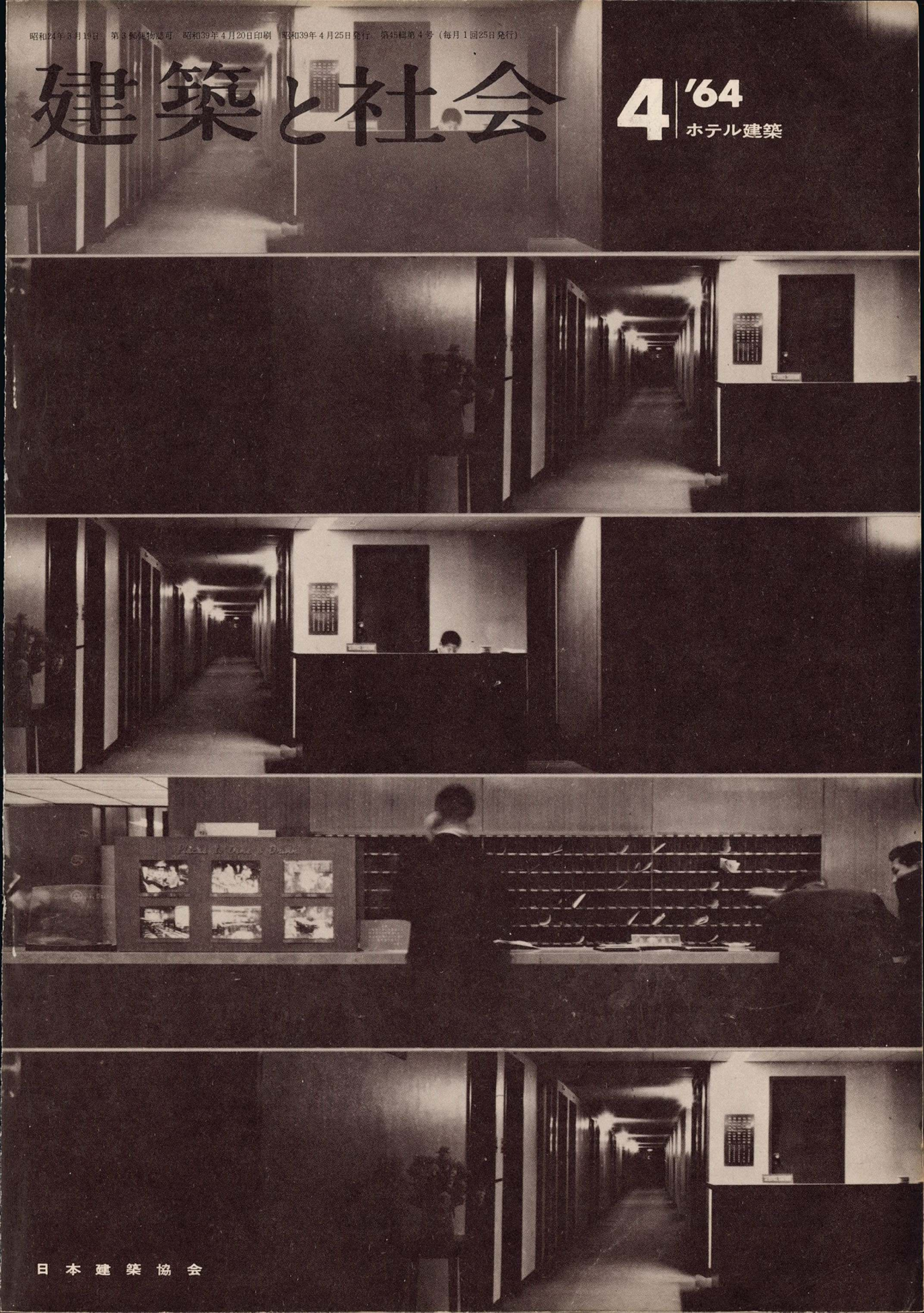
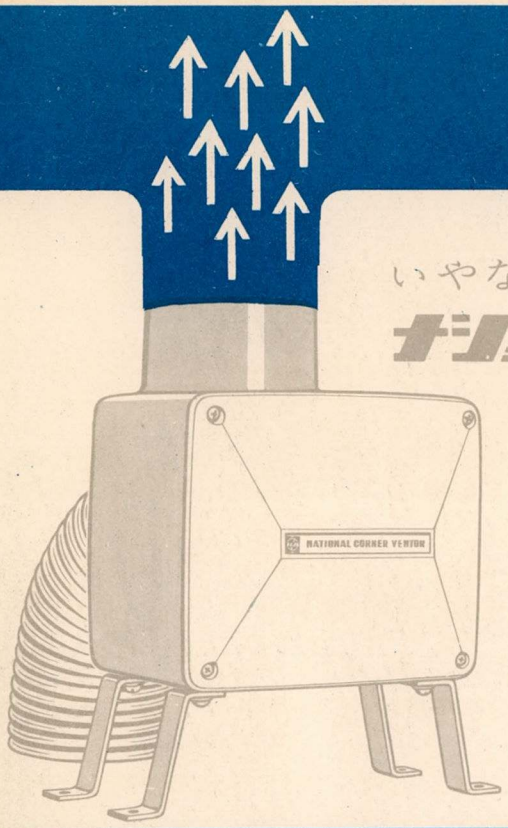
昭和24年3月19日　第3種郵便物認可　昭和39年4月20日印刷　昭和39年4月25日発行　第45巻第4号（毎月1回25日発行）

建築と社会

4 '64
ホテル建築



日本建築協会



いやなニオイがサッと消える！

ナショナルコーナーベンター

トイレや暗室に、ぜひお取付けください。悪臭が消え、通気もよくなり、いつもさわやか。防水・防錆も完ぺきで長寿命です。

トイレ・暗室用換気扇
コーナーベンター
12-センチC3型 正価 **6,800円**
月賦定価 7,000円

カタログ進呈 大阪市東局区内
松下電器・扇風機事業部へ。

ナショナル
松下電器

TRADE MARK



DOG

製品種目

ドッグ印 アスファルト ルーフィング
アスファルト フェルト
石綿ルーフィング
石綿フェルト
砂付ルーフィング
メルタイト ルーフィング
キンマレアタイト
ヘッシヤン ファブリック
コットン ファブリック
白麻ファブリック
ゲオンタイト

鉄路を護る保線手と建物を護る防水工事

何れも目立たぬ蔭の存在ですが絶えず何千万の人命を、又総ゆる建物の寿命を黙々と護つて、大切な役割を果して居ります。

メンブレン式防水

の補強材料は35年の経歴と信用を誇る

ドッグ印で!!

株式会社
工英社

本社・工場 大阪市西成区橘通9丁目24番地
電話 ㊿代表 8861 ㊿ 7381

MATICO



世界のタイルが
日本で誕生！

■世界に名が通るマチコ
米国ルベロイド社と技術提携！
アメリカ　ドイツ　イタリヤでも作られている国際品です。

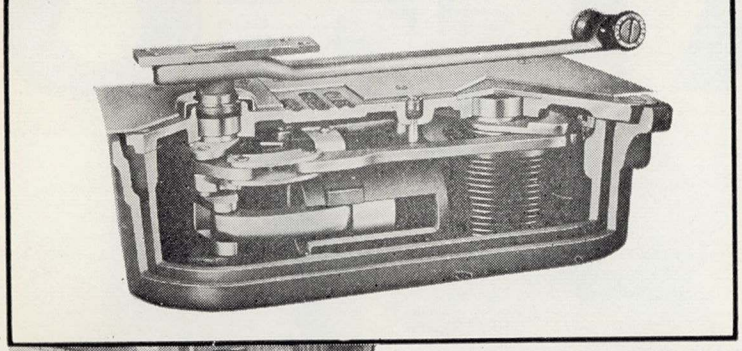
■常識を破った高品質！！
衝撃による凹みの小さいものは固いという常識を破ったすぐれた柔軟性。米国の規格に合格した高品質がじまんです。

■ユニークな美しさをマスプロいついかなるご注文にもＯＫ！

《特長》
1　彩度をおとした美しい色がら20種
2　５色までの多色模様に成功！
3　耐薬品性　耐衝撃性は特に良好
4　柔軟性にとみソフトな足ざわり
5　施工がきわめて簡単

■床材のハイファッション
マチコV®
ビニールアスベストスタイル

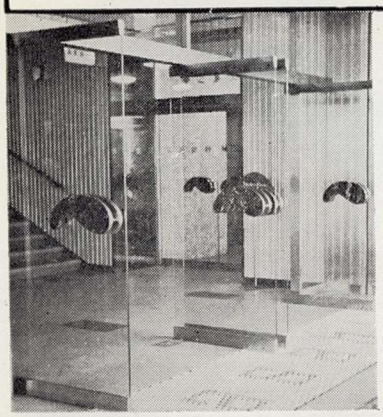
東洋リノリユーム株式会社
床材の総合メーカー
大阪市南区順慶町通４の25　三和ビル　TEL大阪252－2921代
東京都中央区銀座４の１　三和ビル　TEL東京567－8341代
名古屋市中区菅原町２の11　名古屋センタービル　TEL名古屋23－5380
福岡市今泉町４丁目126の2　TEL福岡75－0425
広島市東観音町１の2067　TEL広島31－6139



ユートピア印

フロアヒンジ

ピボットヒンジ



専門家が推奨する

金属製扉、木製扉、強化硝子扉
合成樹脂扉、何れの扉にも使用出来ます。

諸官庁御指定品　旭硝子御採用品

製造元

敷島金物株式會社

大阪府布施市横沼町1の46
電話　布施(721) 7713～4
東京都千代田区神田三崎町2の26
電話　東京(332) 5310(301) 0403

…ボイラひとすじに…

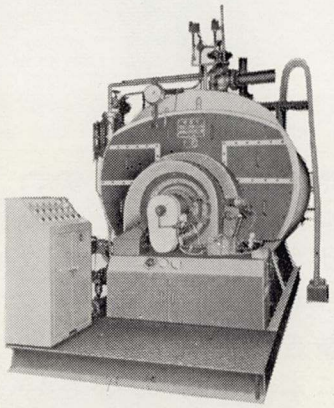
…豊かな実績…

斯界に誇る！

低燃焼20%でも
効率85%

MPボイラ

MP－3Tバーナ



株式会社 平川鐵工所

本社・工場	大阪市大淀区大仁西2－1	TEL(458)3631代
東京営業所	東京都中央区八重洲6－7	TEL(272)2721代
名古屋出張所	名古屋市中区矢場町1－37	TEL(25) 3992代
九州出張所	北九州市小倉区富野545	TEL(52) 4862
滋賀工場	滋賀県野洲郡野洲町大字三上	TEL野洲局405

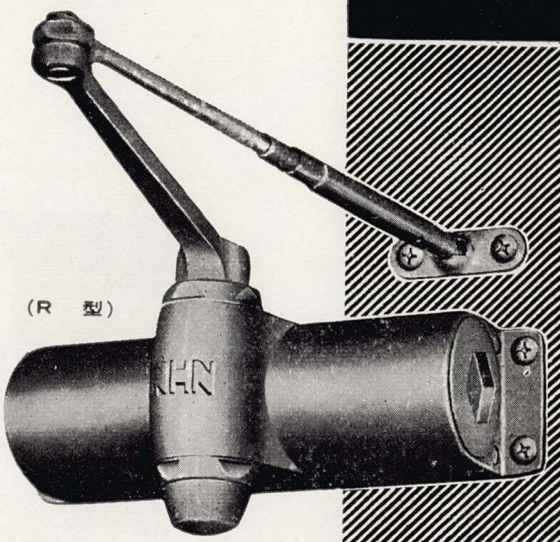
あなたの忠実な…

ドアーボーイ！

NHN

＊紫綬褒章に輝く＊

ニッカナ ドアーチエック



(R 型)

株式会社 ニッカナ

製造元 ダイハツ工業株式會社

型状優美
故障絶無

アルミパールタイル
ヤハズラス

新

木モセメント板
カラーベストス

ボード 建 スロール

ビニール加工板
メラミン加工板

材

ビニ床タイル
プリント合板

ニッカ
カモト

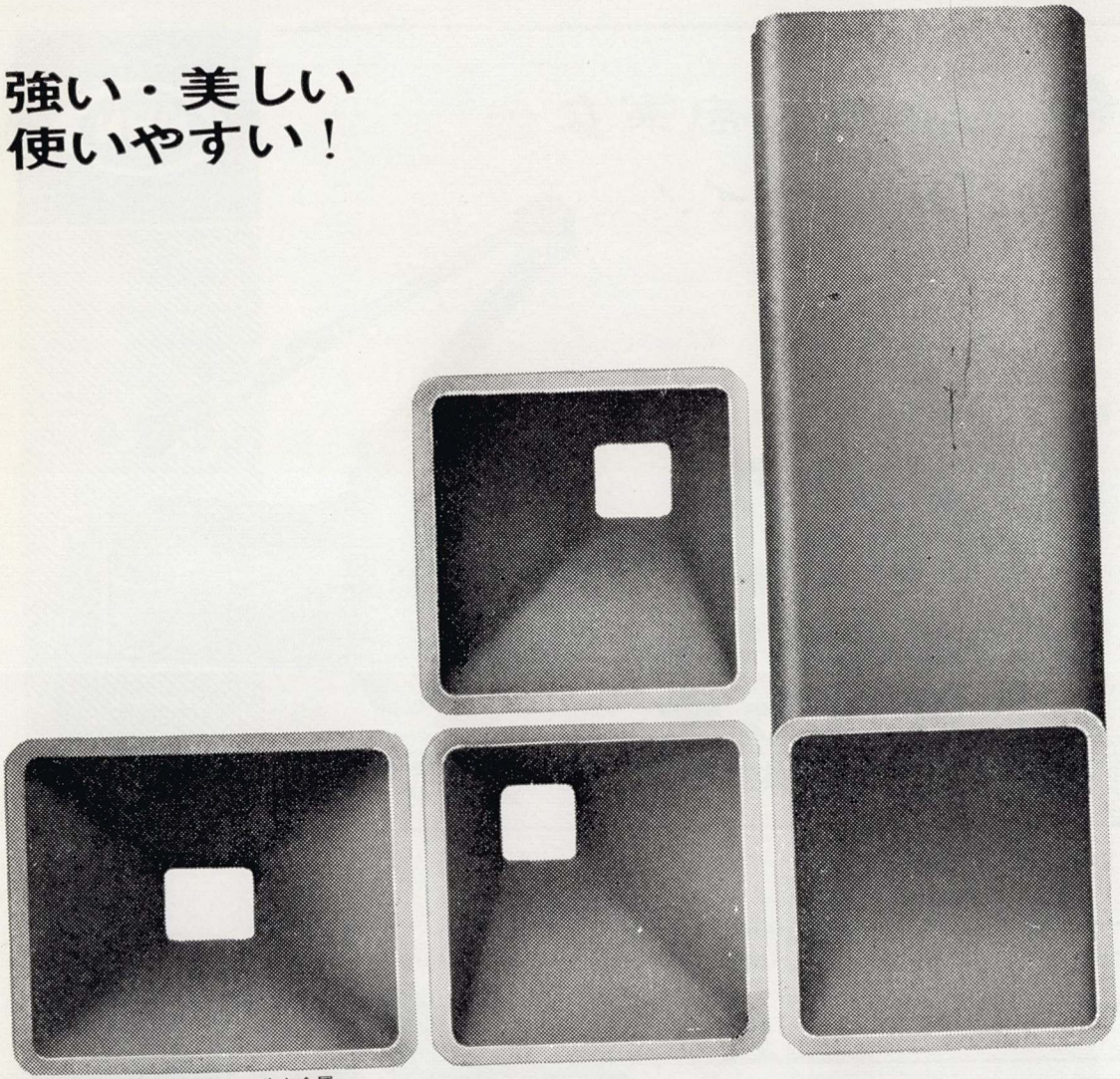
生きる近代建築に
魂ある文化材

30メーカー代理店

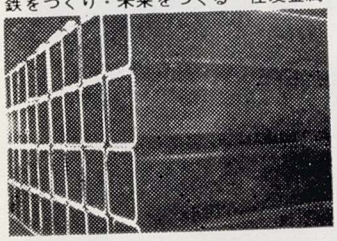
モデルハウスと展示
すまいの用材店
西区立花通2電(531)2843

大阪・四ツ橋
株式会社 山東建材社
TEL (541) 1861～5・2131・2233・7060・7170

強い・美しい
使いやすい！



鉄をつくり・未来をつくる・住友金属



住友の 角形鋼管

住友金属

住友金属工業株式会社
本社／大阪市東区北浜5の15（新住友ビル）
支社／東京／営業所／福岡・広島・名古屋・仙台・札幌

燃えない都市づくりのため
角形鋼管が　注目をあびてきました。欧米諸国では　角形鋼管のシャープなもち味が早くから買われ　学校やビルを初め住宅などにもどしどし使われています。

■すぐれた断面性能　■パイプの強さに角形の使いやすさをプラス

■両端を閉鎖すれば　内面からの腐食度はゼロ。耐久力は抜群。

■仕上材とよく調和し加工・組立も簡単。

"強く　美しく　使いやすく"
現代感覚を生かすのに最適です。

GOAL®

鍵を作って50年……

部品は全て
精密堅牢に出来ております
ゴール高級6本ピンシリンダーは正確安全です
開き勝手は自由に変更出来る様になっています
洗練されたデザインは近代建築にピッタリです
用途に応じて品種を多数取り揃えております
円筒錠の為取付けは非常に
簡単です



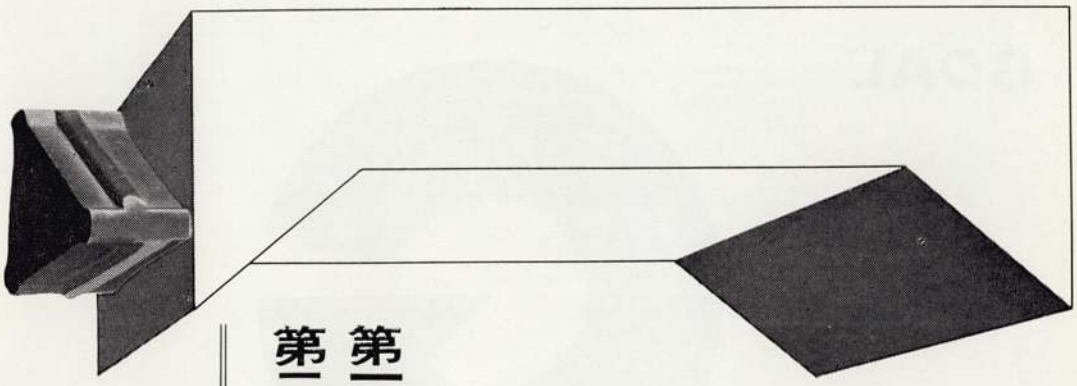
ゴール〈ユニ〉ロック

コールロックトリル

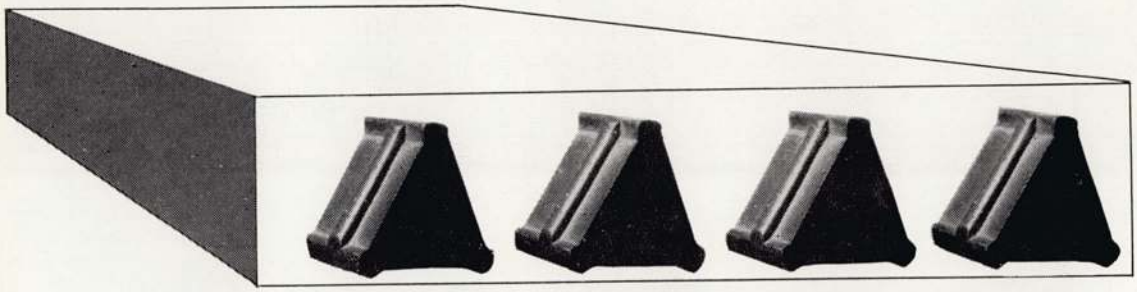
仕上が美しく、簡単に取付が出来る

株式会社 谷山製作所

本社・工場／大阪市東淀川区三津屋北通4－44／電話㊤代1771
東京営業所／東京都港区芝汐留13－5／電話㊫ 7344
名古屋営業所／名古屋市中区大池町3－6／電話㉔代9281
福岡営業所／福岡市中堅町35－1／電話③ 0796
広島営業所／広島市上流町8－4／電話㉘ 2406
仙台営業所／仙台市名掛丁9－1／電話㉒代9503
札幌営業所／札幌市南三条西6－3／電話④ 7747



第一回 梁・地下材に
第二回 オールトリコン
＝用心深い方が多いようです



使いなれない三角鉄筋だからでしょうか。

コンクリート付着性の高さだけを買われ、まず試みに梁・地下材に使ってみる――そんな例がたくさんあります。

でも一度使えば…次回からはオール**トリコン**、というのがきまったコース。付着力ばかりでなく、引っ張り強さ・靱性・疲労強度のすぐれた点が認められるのです。設計・施工のしやすさが実証されるのです。溶接性もよく、曲げ加工も丸鋼と同様ということが解って頂けるのです。

今**トリコン**採用工事は1日1件のペース。あなたが用心深い方だとしても、近く**トリコン**派になられるにちがいないと神鋼は確信しております。

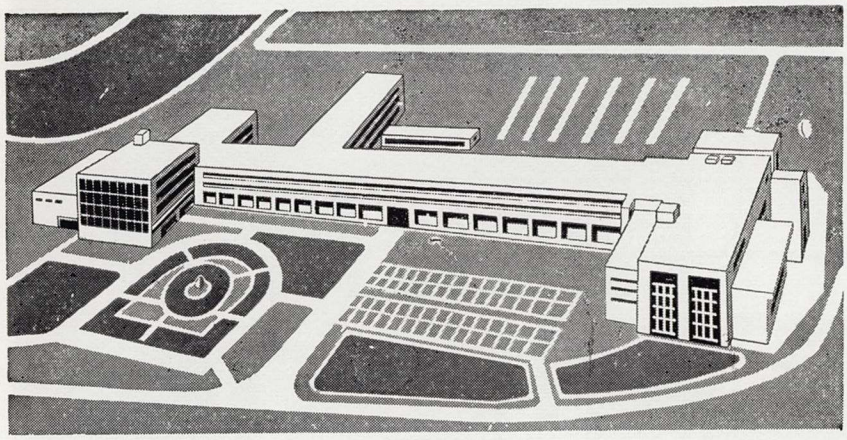


建設大臣の特別認定　トリコンはその高性能を認められ、建築基準法に基づく特別認定を得ております。

新しい鉄筋
TRICON
トリコン
神戸製鋼所

●トリコンのカタログ・資料請求は…
東京都千代田区丸ノ内1丁目1
（鉄鋼ビル）
（株）神戸製鋼所＝東京支社
大阪市東区北浜3丁目
（大阪神鋼ビル）
（株）神戸製鋼所＝大阪事務所

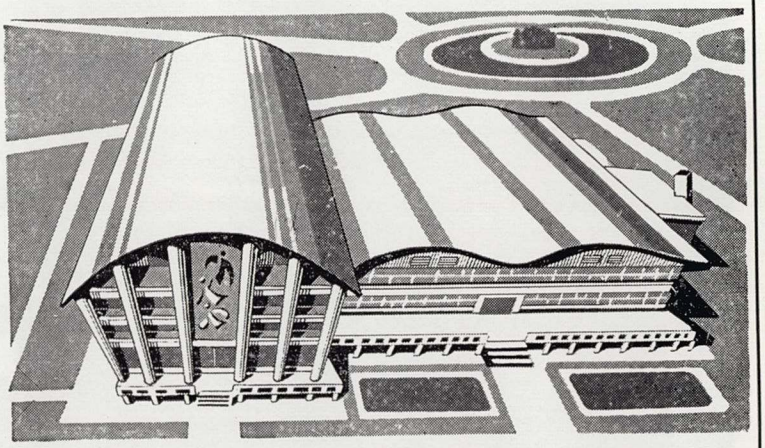

すべての柱型をしめる
特許 コラムクランプ
柱型枠締付金具
特許の誇るこの特長
• 高度の精密度
• 充分な安全性
• 操作の簡易
• 工費の節減
富国交易株式会社
東京都千代田区内幸町2—2 富国ビル502号室
電話 東京（591）6854・6859・7977



軽量.緩勾配屋根に
軽快な近代建築材

日泝スーパーアルソイド
日泝ゴールデンルーフイング

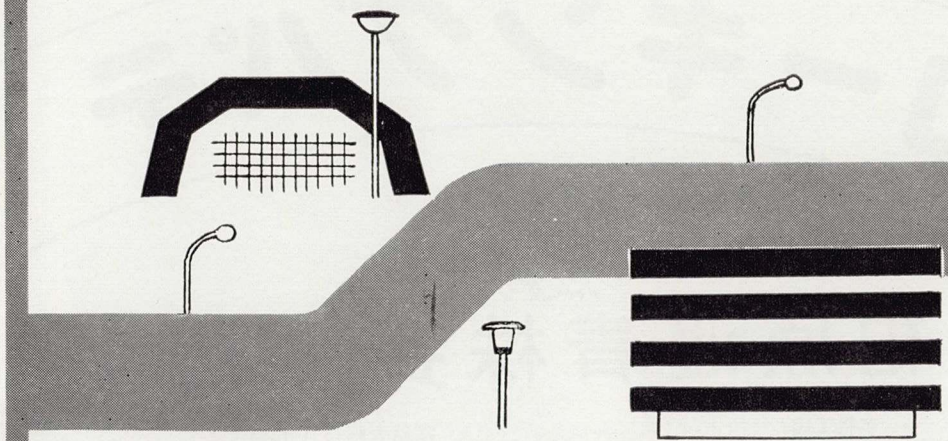
伸縮目地材　エキスパンタイト
　　セロタイト
コーギング材　サッシール

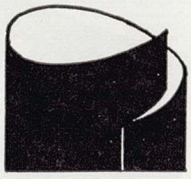


日泝化学工業株式会社

本　　社　東京都中央区八重洲1—3
　　TEL (271) 7000・5463～5
名古屋営業所　名古屋市港区南十一番町2—6
　　TEL (66) 8 2 5 1 ～ 5

大阪営業所及大阪工場
大阪市東淀川区堀上通り3—39
TEL (392) 0 0 5 1 ～ 6





現代建築を照らす
ダイナミックな光
シンプルなデザイン
経済的にも秀れた

GS水銀灯



ご照会は……

日本電池株式會社

照明事業部

本　　社　京都市南区吉祥院西ノ庄猪之馬場町三ノ二
支店出張所　東京・大阪・福岡・名古屋・札幌・仙台・高松

コーキングパテ

ウヅラED



柏原瀝青株式会社

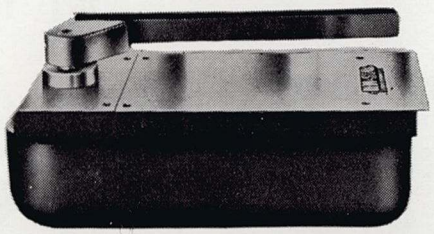
本社工場　大阪市西淀川区御幣島東２ノ５　電話大阪(471)1494～４
第二工場　大阪市西淀川区御幣島西３ノ99　電話大阪(471)０４２６

パテタイル

ドア　を閉めるのは ボクの役目です

●建築様式の著しい発達に伴いフロア　ヒンヂも、これに適応したものを要求されます。
創立40余年を誇る最古の経験と、最新の特殊専用機設備から次々と生れるニュースター・フロア　ヒンヂは、取扱いが簡単で、耐久力があり、建築設計業者の皆様から信頼ある理想的な製品として広範囲にご使用いただいています。

NEW★STAR





ニュースター製品

●フロア　ヒンジ	●ピボット　ヒンジ
●ドア　チェック横型	●ラバトリ　ヒンジ
●　〃　壺型	●押　板　メラミン樹脂
●　〃　隠蔽式	●押　板クリスタル硝子

日本ドアーチェック製造K・K

本社工場　大阪市生野区巽矢柄町２２２　電話(716)2231～6
東京支店　東京都千代田区神田錦町１丁目23　電話(291)1920・4920
福岡出張所　福岡市船津町１番地　電話(74)3312・2372
名古屋出張所　名古屋市東区高岳町１丁目１１　電話(94)4627～8

NS-85

●WHを自由に変えられるハーフメイドサッシ
●無理のない合理的な設計
●設計から取付まで一貫したサービス
●安直　廉価

スピンドルのハーフメイドサッシ

●オーダーメイド：アルミ、スチール、ステンレスサッシドア各式

日本スピンドル製造株式会社　金属成型事業部

大阪営業所	大阪市東区備後町(綿業会館内)	電大阪 (202) 7991(代)
茨木第一工場	大阪府茨木市太田新田60	電茨木 (07262) 4741(代)
茨木第二工場	大阪府茨木市太田上野	電茨木(07262)5065・5066
本社	兵庫県尼崎市潮江(国鉄尼崎駅北)	電大阪 (401) 5551(代)
東京事務所	東京都千代田区(丸ビル403号)	電東京 (201) 0875・3605
京都事務所	京都市中京区西洞院四条上ル(ウオジビル)	電京都 (23) 5051

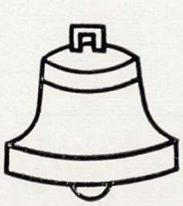
ボニーシーラー

最高級のシール材
24時間でゴム状になる

コーキング材に **グレインコート**

ソフトパテ

アルミサッシュ
ガラス工事に



テイパ化工株式會社
大阪市東淀川区下新庄町2の263
電話 (381) 1118、5509

社団法人

日本サッシ協会

関西支部長　福田好雄

関西支部賛助会員

スチールシャッター

小俣シャッター工業㈱大阪支店
三和シャッター株式会社
㈱鈴木シャッター商会
東洋シャッター株式会社
㈱日本シャッター製作所
日本文化シャッター株式会社
本田工業株式会社

錠前

昭和金属工業株式会社
㈱谷山製作所

サッシ・ドアー附属その他建築金物

石倉金属株式会社
永和工業株式会社
株式会社ダイケン
大鳥機工株式会社
協同金属工業株式会社
近松金物株式会社
株式会社熊本商店
渋谷金属産業株式会社
日本ドアーチェック製造㈱
平安伸銅工業株式会社
増田産業株式会社
株式会社満点製作所

サッシバー

加納鉄鋼株式会社大阪支店
東都実業株式会社大阪出張所
東鋼商事株式会社大阪営業所

サッシ・ドアー製造用諸機械

㈱関西鉄工所

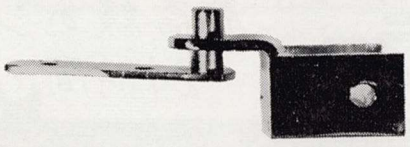
パーカー

日本パーカライジング株式会社大阪出張所

サッシ販売

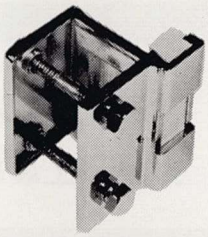
大阪三機窓枠販売株式会社

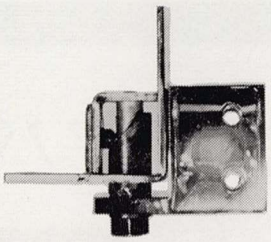
（五十音順）



グレビティヒンジ B型

● すばらしくスムーズに回転します





材質／真中引抜
仕上／クロームメッキ
特長／ラバトリヒンジはスプリングの力を応用して開閉するが、グレビティヒンジはパイプの傾斜を利用して扉の自重でスムースに開閉する
用途／トイレ及びカウンター入口などに最適。テラゾー用

この他に、木製用**A型**、アンカー用**C型**を製作しております。

渋谷金属産業株式会社

本　社・大阪市南区鍛冶屋町52番地
PHONE・大阪代表・211・7333
東京支社・東京都渋谷区千駄ケ谷5丁目1番地
PHONE・東京代表・341・6771

東洋シヤッター

甲種、乙種防火シャッター製造施工

●品　種　キングゴールド（特殊チタメート処理）・亜鉛メッキ樹脂塗料焼付仕上

■スプリングシヤッター　■重量スプリングシヤッター　■手動式電動式シヤッター　■特許自動シヤッター

建築業者登録番号（チ）第5807号　甲種・乙種防火戸

東洋シヤッター株式会社

本社・工場　大阪市西淀川区佃町４丁目３３番地　電話　代表　（471）8331

大阪営業所(928)4571～4・東京(771)1171・名古屋(33)6171・京都(35)6591・神戸(22)1489・福岡(3)4103　其の他全国主要都市

世界に誇る驚異的建材！

ガスにも熱にもビクともしない！

40年の厂史と最新技術の産物

特許----耐酸.耐アルカリひふく鉄板

オリエンタルメタル

永久建材・超ひふく鉄板

スーパーオリエンタルメタル

新時代にマッチした

各種のカラー製品が有ります

美しいアルミ箔ひふく鉄板

オリエンタル アルシート

型錄送呈

責任施工

オリエンタルメタル製造株式会社

本社工場　尼崎市大物北口　電話　大阪(481)4947～9

大阪支店　尼崎市北新町4-41(古川ビル)　電話大阪(401)9745～6

東京支店並工場　埼玉県蕨市大字塚越1620　電話　蕨(32)3115～7

支店・出張所　郡山・八幡・名古屋・川崎・岩国・宇部・延岡・敦賀・三原・徳島・徳山

あなたのセンスがそのまゝ生きる！

伝統と技術にはぐくまれた美しい3つのデザイン



●ダイナミックタッチ
ジュピター　L1305
陶器・金具セット
1級・¥15,400　並級 ¥13,900



●やわらかい甘いムード
ヴイナス　L1223
陶器・金具セット
1級 ¥15,000　並級 ¥13,560



●端正な感触・・・・
アポロ　L1306
陶器・金具セット
1級 ¥14,200　並級 ¥12,700

Toyotoki 東洋陶器株式会社
本社/小倉　工場/小倉、茅ヶ崎、滋賀
大阪営業所/大阪市東区高麗橋Tel(231)4518～9
1424

強さをプラス

ロンタイルH

床が一段と強く　美しくなりました　技術の川口ゴムが完成した〈ロンタイルH〉!
○傷がつきにくい……
○すぐれた耐摩耗性……
○規準12色のソフトな色彩
○施工が簡単です……
川口ゴムの〈ロンタイルH〉は　安心して使える一番新しい床材です!!
〈寸法〉
30.3糎×30.3糎角×2粍：色一12色

川口ゴム工業株式会社

本社：東京都葛飾区本田四ツ木町54
電話：東京（697）代表6141
東京営業所：東京都千代田区神田松永町13
電話：東京（253）代表4941〈川口ビル〉
大阪営業所：大阪市南区北炭屋町33
電話：大阪（271）4358→4359

昭和39年度監事・本部所属
評議員当選通知

昭和39年度監事１名
並びに本部所属評議員48名当選通知

昭和39年２月27日開催の通常総会において下記のとおりそれぞれ当選せられましたので，ここに会告申し上げます。

記

監事１名

中　原　　茂君（近畿地方建設局営繕部長）

本部所属評議員　48名（部門別五十音順）

（技術部門）

青山　賢信君（大阪工業高等専門学校助教授）
荒木兵一郎君（大阪大学教養学部講師）
板垣精治郎君（大阪府建築部営繕課主幹）
市川　　宏君（東畑建築事務所取締役）
上田　正治君（近畿電通局第１建築部施工課積算係）
大久保博一君（国鉄大阪工事局建築課第７係長）
木村　博巳君（大阪郵政局建築部施工課）
木村　康彦君（清水建設大阪支店設計部）
小林　得志君（小林得志建築事務所長）
高木　幹祐君（八幡エコンスチール大阪営業所建材課長兼技術課長）
中間廉之助君（大阪市総合計画局計画部第１課建築係長）
野中　三郎君（安井建築設計事務所第１建築部長）
藤沢　達雄君（近畿地方建設局営繕部計画課長）
三好歓之進君（大成建設大阪支店第１建築課参事）
森　　堅君（大阪府建築部指導課防災強度係長）
森　　粛君（布施工業高等学校建築科教諭）
山本　晃君（大阪市建築局営繕部計画課計画係長）
脇本　啓一君（大阪工業大学高等学校建築科教諭）
渡辺　清治君（大林組研究室）

（綜合部門）

伊丹　久吉君（藤木工務店専務取締役）
片岡　敏夫君（奥村組建築部次長）
神谷　新一君（竹中工務店専務取締役）
佐久間勇二君（戸田建設大阪支店次長）
浜口幹三郎君（浅沼組常務取締役本店長）
増井　　敬君（新工務所専務取締役）
山本　義樹君（錢高組常務取締役）
吉本　一夫君（間組建築部副部長）
上野　義一君（共立建設大阪出張所長）
小坂井正夫君（小坂井組代表取締役）
山本　末男君（大末組社長）

（電気部門）

安倍　房光君（太陽電設工業専務取締役）
猪飼幸次郎君（江東電気工業社長）
嘉納　伝三君（三宝電気社長）
鳴尾　源蔵君（大阪電気・暖房商会取締役）
山上　孟男君（星屋電気商会代表取締役）

（管工部門）

井薬　政市君（日邦工業社長）
久野　三一君（東洋空気調和大阪支店長）
日景　一郎君（高砂熱学工業大阪支店長）
丸中不二夫君（日立工事大阪営業所長）
三木徳次郎君（大嘉熱工業社長）

（建材部門）

市田　久策君（灰久建材社長）
植田　博巳君（淀川製鋼所販売課長）
尾北　嘉吉君（丸尾建材社長）
海堀　常夫君（朝日特殊合板常務取締役）
武部　勇三君（三和商工社長）
永谷　光男君（大日本硝子工業大阪支店長）
水谷小一郎君（水谷ペイント社長）
渡辺幸太郎君（伊奈製陶大阪事務所長）

第8回　若い会員の集い　統一テーマ“建築からの起点”

「建築の評価について」

日　　時　4月24日（金）午後6時→8時
会　　場　本会4階集会室
ゲ ス ト　株式会社竹中工務店設計部長　岩本博行氏
申　　込　22日までに電話で願います。
定　　員　30名

今日の建築は複雑多岐で昔の建築の様に単一にうまくまとまりません。昔は建築家という一人のオールマイティで全建築を指導支配出来ましたが，今日では多くのプロフエッションの動員がなくてはかないません。それだけにまとまりが悪く，かつ，産業革命以後のあらゆる可能性が単一な定着を困難にしております。昔は様式主義建築というものがあって，これは伝統であり，その伝統に従いそれを権位とあがあることができましたが，今日の可能性は伝統を捨て，可能性を追い，創造力に富み，自由奔放であります。当然建築に対する定着的な思想もなく様式は否定され，都市はてんでばらばらの新建築で百鬼夜行の観があります。十年経てばモダン建築も古くなります。現代ではなお現代の創造として新しい建築を追い求めていますが美しい建築，心に残る建築，心をいやして呉れる建築，感動的な建築等は例をたがえず古典建築ばかりです。様式主義の古典建築に建築の真髄を発見し，現代の新しい建築からそれを求め得ないのはどうした事でありましようか。私は建築というものは神の叡智の如き創造力が要ると思います。一人の建築家では到底なし得ない程偉大な対象物であるかと思います。建築が第二の自然といわれるゆえんです。様式建築つまり古典建築は，民族の智恵と歴史の永い時間の集積によって完成したものであります。美の結晶ともいう可きパルテノンも類似の多くの建築から生れ出た唯一のものでそれは前述のごとき消息のあとでできた傑作であります。建築はそのようにして作られなければなりません。私は一人の天才よりも，民族の智恵が永く集る事を念願するものです。現代の建築家も新しい様式をうちたてる可く努力しなければならないと思います。　（岩本博行記）

建築家・今井兼次教授欧旅素描展

大阪府建築士会主催

1．会　期　昭和39年4月23日（木）～28日（火）
1．会　場　大阪梅田　阪神百貨店　8階画廊

第8回若い会員の集い
建築の評価について

第6回古建築見学会
芭蕉庵・詩仙堂・曼珠院を見る会

第6回古建築見学会

芭蕉庵，詩仙堂と曼珠院を見る会

日　時　4月26日（日）集合午前11時→解散午后4時

集合場所　京都市左京区一乗寺下り松宮本武蔵の碑の前
（出町柳より出る京福電車鞍馬線の一乗寺駅下車，東山の方へ真すぐな道路のつき当りの所）

会　費　700円（昼食代および拝観料，抹茶，その他）

申　込　23日までに電話で願います。但し定員30名に達した際は締切ります。

見学場所　金福寺の芭蕉庵，石川丈山の詩仙堂，曼珠院の八窓席

解説者　工学博士　岡田孝男氏（岡田建築事務所々長）

芭蕉庵　元禄（1688）の昔，芭蕉がしばらく滞在して　うき我を淋しがらせよ閑古鳥　の句を作ったところ。安永(1776)の頃蕪村が再興した藁葺の良い姿の庵である。小高い丘の中腹に建ち後山には蕪村，呉春，景文，月斗などの墓がある。

詩仙堂　詩人であって武芸学問に通じた石川丈山が59才の時寛永（1641）の頃，建てて自適の生活に入った所，詩仙の間には唐宋の詩人36人（杜甫，李白，陶潜など）の絵像と詩を掲げてある。広間から眺めた白砂の庭の刈込が美しい。丈山は煎茶道の元祖である。

曼珠院の八窓席　曼珠院は天台宗の門跡寺。29世良尚親王の明暦（1656年）の頃御所の東北隅から当地に移築されたもの，良尚親王は桂離宮の2次造営の智忠親王の弟で，この建物には桂離宮の意匠とよく似た細部があり，重要文化財。八窓の茶席は3帖台目の標準形で小堀遠州の作と伝えられるが，遠州の死後10年してからの作。だから，良尚親王の好みと思われる。

第3回　日本建築協会欧米建築事情視察団募集

本協会では昭和35年10月の第1回欧米建築事情視察旅行に引続き，昨38年6月には主として欧洲各国の視察団を編成，参加各位の御好評を頂きました。

殊に本年は前2回実施の成果を種々検討致しまして，従来ありきたりのヨーロッパコース以外に南欧スペインの古都トレド，北欧の新興都市ヘルシンキを加え視察訪問内容を充実致しました。各訪問都市共団体旅行の便利さ，自由時間の気楽さを織込み半日乃至1日の自由行動を設けてありますので，存分に旅行の醍醐味を味わつて頂けるものと信じます。始めて海外旅行をなさる方，再度欧米を訪問しようとなさる方々お誘い合せの上奮って御参加下さいます様御案内申し上げます。

□募集要項□

- 総　経　費　¥ 1,125,000.—

□総経費に含まれるものは次のとおりです。

1. 航空運賃　全行程エコノミークラス航空運賃
2. 鉄道運賃　鉄道区間の1等運賃
3. 送迎バス運賃　各地における空港又は鉄道駅とホテル間の特別バス運賃
4. 観光バス料金　旅行日程に含まれている各地における特別バス料金，ガイド料金，入場料等
5. ホテル料金　各地における1級ホテルの2人室（原則として浴室付）の2人ずつの宿泊料及び税金サービス料
6. 食事料金　毎日2食（朝,昼）の食事料金，航空機上の食事も含みます。但し米国内は朝食のみ
7. 手荷物運搬料金　1人につきスーツケース2個程度の手荷物の全行程の運搬料金（重量制限は20キロあるいは44ポンド）
8. 空港税　各地における空港税

ただし，超過手荷物料金，洗濯代、電話料，酒，果物類その他個人的性質の費用及びサービス料等は総経費の中に含まれておりません。この総経費は現行運賃，料金および15人以上の団体の場合を基準としています。

- 定　員　15 名
- 申込方法　5月20日までに「氏名」「住所」「勤務先」「職名」「連絡先」を明記した書面でお願いいたします。

第3回　日本建築協会欧米視察　日程

自昭和39年7月4日　至昭和39年8月17日　45日間

日次	月日	地名	現地時刻	交通機関	摘要	宿泊地
1	7月4日(土)	東京	15:00 17:00	KLM 864	東京国際空港集合　出国手続・マニラ，バンコック，カラチ，カイロ経由	機中泊
2	7月5日(日)	アテネ	09:15	DC—8	着後　休養等自由行動夜のアテネ観光	アテネ
3	7月6日(月)				アクロポリス，テセイオン等古代建築物，博物館見学	アテネ
4	7月7日(火)	アテネ ローマ	10:30 11:20	TWA841 B—707	午後　ローマ市内，コロシアム，パルテオン等古代建築物見学	ローマ
5	7月8日(水)				ヴアチカン宮殿，博物館見学，エウルの新都市計画に基く官庁街，モンテマリオ地区新住宅現場見学	ローマ
6	7月9日(木)				終日　自由行動	ローマ
7	7月10日(金)	ローマ発 フローレンス着	08:40 12:26	列車 No.16	着後　自由行動	フローレンス
8	7月11日(土)				サンタマリアデルフイオレ等 ゴジツク建築物見学ルフイティ美術館	フローレンス
9	7月12日(日)	フローレンス発 ヴェニス着	09:25 13:14	列車 No. 468	サンマルコ寺院等ヴエニス市内見学	ヴエニス
10	7月13日(月)	ヴェニス発 ミラノ着	09:27 13:12	列車 No. 188	ドウオモ，近代建築ピエリービル内部見学	ミラノ
11	7月14日(火)				終日　自由行動	ミラノ
12	7月15日(水)	ミラノ発 チューリツヒ着	10:15 11:20	SR 315 C— 440	チユーリツヒ市内，郊外観光	チユーリツヒ
13	7月16日(木)	チューリツヒ発 グリンデルワールド着	09:27 15:52	列車		グリンデルワールド

14	7月17日(金)	グリンデルワールド発 ジュネーブ着	08:27 19:43	列　車	ユングフラウヨッホ観光	ジュネーブ
15	7月18日(土)	ジュネーブ発 マドリッド着	18:10 20:05	SR 150 Caravelle	ジュネーブ市内団地アパート見学	マドリッド
16	7月19日(日)				マドリッド市内大学都市見学	マドリッド
17	7月20日(月)				終日　トレード市訪問	マドリッド
18	7月21日(火)				王宮，プラード美術館見学	マドリッド
19	7月22日(水)	マドリッド発 パリー着	08:50 10:40	AF 514 Caravelle	午後　ルーブル博物館，ユネスコ本部，博覧会場見学	パリー
20	7月23日(木)				終日　ノートルダム寺院等著名建築物見学夜のパリー観光	パリー
21	7月24日(金)				午前　休養 午後　ヴェルサイユ宮殿パリー郊外見学	パリー
22	7月25日(土)	パリー発 ロンドン着	10:00 10:00	AF 908 Caravelle	午後　ロンドン塔，ウエストミンスター寺院等ロンドン市内見学	ロンドン
23	7月26日(日)				ロンドン市郊外集団住宅，ウインザー城等見学	ロンドン
24	7月27日(月)				終日　自由行動	ロンドン
25	7月28日(火)	ロンドン発 アムステルダム着	09:05 11:15	BE 426 Viscount	中央駅，王宮等，アムステルダム市内見学	アムステルダム
26	7月29日(水)				ロッテルダム市内，新都市計画，フローテ大教会視察	アムステルダム
27	7月30日(木)	アムステルダム発 デユツセルドルフ着	08:45 09:35	KLM 225 Viscount	ケルン大寺院，デユツセルドルフ市内見学	デユツセルドルフ
28	7月31日(金)	デユツセルドルフ発 ベルリン着	09:10 11:05	BE 692 Viscount	着後　自由行動	ベルリン
29	8月1日(土)				東ベルリン見学　ハンザ地区アパート国際会議場等西ベルリン見学	ベルリン
30	8月2日(日)	ベルリン発 ハンブルグ発 コペンハーゲン着	11:20 12:15 13:00 14:05	BE 615 Viscount SK 644 C — 440		コペンハーゲン
31	8月3日(月)	コペンハーゲン発 ヘルシンキ着	15:00 18:50	SK 744 C — 440	コペンハーゲン郊外，市庁舎，老人ホーム新教会ローゼンボルグ城等視察	ヘルシンキ
32	8月4日(火)				ヘルシンキ市内，中央駅協同組合ビル，大寺院，オリンピック競技場等見学	ヘルシンキ
33	8月5日(水)	ヘルシンキ発 ストックホルム着	14:50 15:15	SK 735 C — 440		ストックホルム
34	8月6日(木)				市庁舎，新都市，ストックホルム市内郊外見学	ストックホルム
35	8月7日(金)	ストックホルム発 ニューヨーク着	12:45 17:35	SK 911 DC — 8	出発迄自由行動	ニューヨーク
36	8月8日(土)				終日ニューヨーク市内国連ビル，自由の女神エンパイヤステートビル等見学	ニューヨーク
37	8月9日(日)				ニューヨーク世界博覧会場訪問	ニューヨーク
38	8月10日(月)				自由行動	ニューヨーク
39	8月11日(火)	ニューヨーク発 ワシントン着	09:25 11:21	AAL,307 Electar	ワシントン市内，記念碑ダレス新飛行場等見学	ワシントン
40	8月12日(水)	ワシントン発 シカゴ着	08:00 09:20	AAL,491 Electra	シカゴ市内，ブルデンシアルビル，イリノイ工科大学等視察	シカゴ
41	8月13日(木)	シカゴ発 サンフランシスコ着	13:55 16:00	AAL901 C — 990	午前　自由行動	サンフランシスコ
42	8月14日(金)				金門橋，オークランドベイ橋ツインピーク等サンフランシスコ市内見学	サンフランシスコ
43	8月15日(土)	サンフランシスコ発 ホノルル着	09:00 12:05	PAA 1 E — 770	アラモアナ塔，ショッピングセンター見学	ホノルル
44	8月16日(日)	ホノルル発	13:15	PAA 1	出発迄帰国準備　（日付変更線通過）	機中泊
45	8月17日(月)	東京着	17:25	B — 707	着後解散	

青年建築家特集号企画

青年建築家のみなさまへ

——「建築と社会」1964年7月号「青年建築家特集号」企画——

将来の建築をになってたとうというはきに富んだ青年建築家，真摯な夢を描きだそうとしている青年建築家，デザインに構造に，創意と工夫をもつ青年建築家，そういった新人の出現こそ，今日の建築界にあたらしい刺戟を与えるものとして，大いに期待されるものであります。

こうした創意にみち，将来性のある青年建築家のために，「建築と社会」7月号を恒例のとおり「青年建築家特集号」として編集することになりました。本年は，その第11年目に当ります。ねがわくは，下記の規定をご参照の上，ふるって応募されんことを，そして，建築界に新風をおくりこまれんことを。

応　募　規　定

1. 応募される人は，35才ぐらいまでの青年建築家で，本会会員にかぎります。（提出期日までに入会手続をすませた方なら可）
2. なるべくすいせん者を通して応募されんことを希望しますが，そのすいせん者の見当らない人は，直接当編集委員会にお申出下されば，その任務を代行いたします。
3. **提　出　資　料**

（i）本人の写真・氏名・生れ年・最終学歴・業歴・作品略歴（簡略に）

（ii）**実施作品の場合**

共同設計による作品でも可。

a, 鮮明なる写真数点

b, 主要プラン（黒インキング）

c, 概要（所在地・設計施工者名・規模・坪数・工期・主要仕上）

d, 設計者としてのことば（400字ていど）

（iii）**設計計画の場合**

（意匠計画・構造計画・施工計画・都市計画等）

a, その案を表示する資料

b, その案の概説（1000字ていど）

（iv）**建築評論の場合**

建築に関連した評論でも可。

枚数400字詰原稿用紙20枚以内

4. **提　出　期　間**　昭和38年5月25日までに必着ねがいます。
5. **選衡の上掲載**

編集委員会で選衡の上，15名以内を選び，掲載を決定いたします。したがって，掲載権およびディスプレイは本委員会に一任ねがいます。

6. 掲載の分は，掲載誌および規定の稿料を呈上します。
7. 提　出　先　大阪市東区北浜3—37

日本建築協会編集委員会

青年建築家特集号係

昭和39年4月

社団法人　日本建築協会・編集委員会

青年建築家候補者をすいせん下さる方は，事務局にすいせん用紙がありますのでご請求下さい。

すいせん締切日：4月27日。

「第1回日本建築祭」予告

「研究発表会」発表募集規定

1. 内　　容：建築に関する学術技術ならびに業務職能関係についての最近の研究または統計資料，調査報告等で未発表のものとします。
2. 発表講演：応募者は研究発表に出席講演することとし，共同研究者として数題に応募する場合でも講演は一人一題に限ります。1題当り講演時間は10分前後とし，質疑討論を行うことがあります。
3. 申　　込：次項の講演梗概原稿の提出をもつて発表の申込みとみなします。
4. 講演梗概：本研究発表会の講演梗概を一括して日本建築学会発行の「学術講演要旨集」に収録，学会論文予約会員に無償配布するほか，希望者には有償配布します。（頒価未定）応募者は発表申込みを兼ね以下各項に示す条件により，講演梗概を下記期限までに提出願います。

（1）必記事項：原稿には題目，本文の他希望発表部門，所属団体，氏名，勤務先，職名，連絡先を必ず明記して下さい。
希望発表部門：次の何れかを原稿欄外に明記して下さい。
材料ならびに施工，構造，計画原論，建築設備，設計計画，都市計画，建築経済(経営を含む)，住宅問題，防災，建築史，建築意匠（建築論，建築主張を含む），職能，業務

（2）字　　数：2,200字，図版および表を含む場合は次の換算により字数を減らし，½頁大：1,200字，¼頁大：600字，⅛頁大：300字，その他これに準じ，なお，本文，図表をあわせて2,200字以上となるものは受付けません。

（3）図　　版　活版版下として使用できるよう墨入れして，文字，数字は縮尺の場合の大きさを考慮し明瞭に，きれいに書いて下さい。

（4）原稿用紙：次の原稿提出先きへ申込みあり次第お送りするものを用い，横書きに願います。

（5）申込期限・申込先：7月1日（月）までに東京都中央区銀座3—1日本建築祭実行委員会第1事業部会宛お送り願います。

（6）別　　刷：応募者には当該頁30部を贈呈します。それ以上必要の場合は希望部数に応じ実費を申受けます。

5. その他

（1）プログラム編成：日程は11月1日（日）および3日（火）の2日間（会場未定）とし，学会学術委員会が編成します。

（2）スライド・図面の使用：講演の際の図面使用は5枚以内とし，図面の大きさは模造紙全判大（縦横自由）に限ります。スライドは会場の関係からなるべくお用いにならないよう希望します。

オリンピック東京大会記念「第1回日本建築祭」挙行予告

—建築8団体連合大会—

今秋，10月25日に閉会する東京オリンピックの後をうけて，建築関係団体は，オリンピック施設をも利用して，わが国ではじめての連合大会として日本建築祭を挙行することに致しました。従って参加団体がもつ年次大会は，この連合大会の中に発展的に包括されることになりました。

詳細のプログラムは今夏中に発表致しますが，全国会員のご期待とご参加を望みます。

第1回日本建築祭実行委員会
（東京都中央区銀座西3—1建築会館内）

1. 性　　格

この第1回日本建築祭は，建築技術人（建築士，建築技術者）を組織の主体とする建築関係の主要団体が，連合大会を挙行し，団体相互の連携緊密化と建築技術人の団結をはかり，諸行事を通じて，共通の目的である日本建築界の健全なる発達と，建築技術人の社会的地位の発展向上を志向する国内的集会とする。同時に外国建築家の出席を歓迎して，わが技術水準に対する国際的理解を深めるとともに，建築社会の国際的友交増進に寄与する。

なお，本建築祭は今後5カ年毎に挙行することを前提とするものとする。

2. 主体構成

（1）主　　催　日本建築学会，日本建築家協会，日本建築協会，日本建築士会連合会，全日本建築士会，全国建設業協会，建築業協会，全国建築士事務所協会連合会

（2）後　　援　関係官公庁等を予定

（3）協　　賛　建築に関係ある諸団体

3. 行事，会期，会場

総　　集　　会……｝11月2日……代々木小体育館内（予定）
記念講演会……｝

顕彰事業
研究発表関係……11月1日，11月3日……（早大）
共通問題パネルディスカッション……11月3日……（早大）
対社会講演会……11月4日……（未定）
懇　　親　　会……11月2日……（未定）
見　　学　　会……11月4日……
国際運動競技施設展……10月31日～11月8日…代々木屋内水泳場内

総　　集　　会　；　全会員の集会，宣言，決議
記念講演会　；　名士講演
顕彰事業　；　日本建築界の先覚者の顕彰
研究発表　；　参加団体会員の自由な研究発表と討論（別記の募集規定参照）
パネルディスカッション　建築界が当面する共通問題を採上げて，所説発表討論
対社会講演会　；　社会に対する啓蒙とコンクール入賞映画発表映写
懇　　親　　会　；　会員の親交増進のためのパーティ
見　　学　　会　；　オリンピック施設，都内道路整備状況
国際運動競技施設展　；　ユネスコ国内委員会を通じ政府援助のもとにUIA（建築国際連合）加盟国の協力を得た運動競技施設展

「日本建築祭」紋章図案募集

本年11月上旬，オリンピック東京大会を記念して東京で下記7団体によるはじめての連合大会として，第1回日本建築祭を挙行し，目的を同じくする団体間の連繋の緊密化と全建築人の団結とをはかり，もって建築界の健全なる発展向上に資するため，行事を通じて啓発示威を試みることになりました。

この日本建築祭は，今後5年毎に開くことを予定して，この第1回挙行に際して，共催団体会員の協力を得て，次の規定により，すぐれた紋章を設定することに致しましたから，会員各位をはじめ広く有志の方々にはふるってご応募下さるようお願い致します。

昭和39年4月

日本建築学会・日本建築士会連合会・日本建築家協会
全日本建築士会・日本建築協会・全国建設業協会
建築業協会・全国建築士事務所協会連合会　共催
第1回日本建築祭実行委員会

規　定　案

1. 主旨と目的

日本建築祭の趣旨を簡明に表現したものを選び，最優秀図案を正式紋章に採用して全行事に通じて用いる。旗，バッチ，その他に使用する。

2. 図案の条件

（1）従来のものに捉われない清新なものであって，色彩が伴わなくても，意匠効果のあるもの。

（2）文字，略字を用いるときは，日本字とし，英字を用いるときにはA（大文字を主体とする）を用いる。

（3）用紙はハガキ大とし，一色仕上げ（鉛筆書は禁）特に構図に比率割合の説明を要する場合には図案下に註記する。

（4）意匠権はすべて主催者に帰属する。

（5）応募提出図案は返却しない。

3. 応募資格

（1）応募図案の裏面には，住所，姓名，勤務先を記す。

（2）1名で何案でも応募できる。

4　審査と入賞

（1）審査員（50音順）

芦原義信君，清家　清君，伴野三千良君，星野昌一君，
村田政真君

（2）入　賞

最優秀　1点　（賞状および賞金5万円）
優　秀　5点　（　〃　賞金5千円）

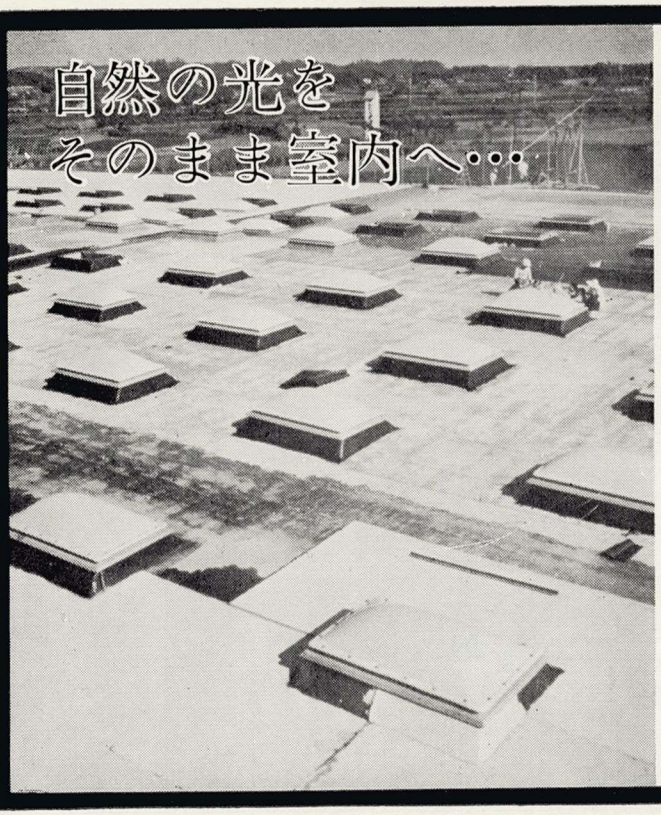
（3）審査の結果

7月中に入賞者に通知し，賞を贈るとともに，共催団体の機関誌で審査の結果を発表する。また審査の結果に対しては何びとも異議は申立てられない。

5. 締切期日と応募図案提出先

（1）締切期限　昭和39年6月末日（火）正午

（2）提出先　東京都中央区銀座西3—1　建築会館内
第1回日本建築祭実行委員会紋章募集係

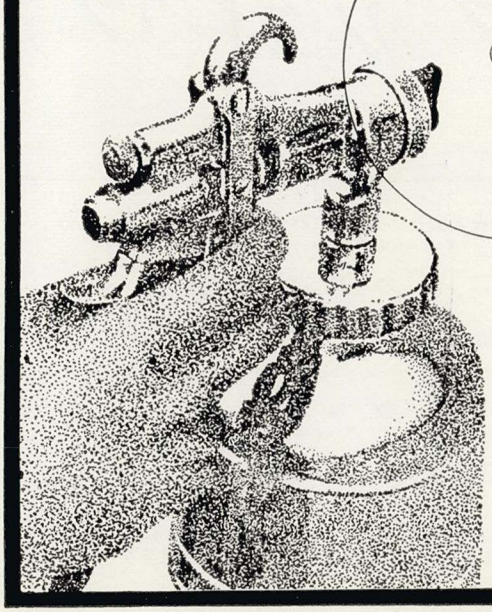


アクリドーム

アクリドームは、自然の光をやわらかく室内に導き入れます。
アクリドームは、強くて軽く、耐候性に富んでいます。
アクリドームは、付属金具とセットの規格品で、広範囲にご利用いただいております。

三菱レイヨン株式会社

本　　社　東京都中央区京橋２の８（新光ビル）　電話（281）5551(大代)
大阪支店　大阪市北区中之島２の２２（新朝日ビル）　電話（202）2241(大代)
名古屋支店　名古屋市中村区堀内町4の1（毎日名古屋会館）　電話（55）7131（代）



Soft

新発売

New Type

室内や廊下をソフトな感覚で包む新タイプのゾラコートソフトを新設計にご採用下さい
ソフトタッチの落着いた環境をつくりだします

ゾラコート ソフト

関西ペイント株式会社
大阪市東区伏見町５・東京都中央区宝町３
● 色見本付型録ご希望の方は当社宣伝課乙係まで



古い信用と
新しい技術

各種金庫扉
各種鋼製家具

株式会社 寺西金庫工業所

大阪市北区北森町30番地　電話(231)　5888・4938・(361)6484

三星の床材

ソフトンタイル

株式会社 木下謹三商店
大阪市西区江戸堀南通5ノ35
電話(441) 5408・5486(443) 2700

株式会社 久保商店
大阪市北区真砂町5
電話(341) 0207～8・4836～7

三友工業株式会社大阪支店
大阪市西区南堀江大通1の19 電話(541) 6161～4

合名会社 利倉幸商店
大阪市南区長堀橋筋2ノ20(道頓堀電停前)
電話(211) 6923・0575
京都営業所 京都市中京区河原町夷川下ル (23) 3277・3279

和泉産業株式会社
大阪市南区日本橋筋2ノ36
電話(632) 0121～4

石井建材有限会社
神戸市兵庫区荒田町1
電話⑤ 2697・2140・9151

株式会社 タテバヤシ商店
京都市下京区大宮通四条下ル
電話(81) 0871～2

岡田建材株式会社
名古屋市西区桜木町3－8
電話(57) 7461～3・8589

株式会社 名建商会
名古屋市中区宮出町41ノ2
電話(24) 1329・2106・2817

日東物産株式会社
本社・名古屋市中区東瓦町39 電話(24)6176～9
岐阜出張所・岐阜市竹屋町27 電話③2201・2360

青盛建材株式会社
本社・広島市鉄砲町108 電話(21)2281～7
岡山・岡山市東田町3 電話(3)8285～7
福岡・福岡市万行寺前町14 電話② 5566～8

関西三星タイル会員

建築と社会

1964年・第45集・4月号・目次

ARCHITECTURE & COMMUNITY ©　　ホテル建築特集　4

作品作風　神戸ニューポートホテル……設計監理　日建設計工務株式会社……11
施工　清水建設株式会社
倉敷国際ホテル……設計監理　倉敷建築研究所……16
施工　株式会社　藤木工務店
宝塚ホテル……設計施工　株式会社　竹中工務店……20
六甲山ホテル新館……設計施工　株式会社　竹中工務店……24
ホテル紅葉……設計監理　海上静一建築事務所……28
施工　株式会社　大末組
建築の眼　担当50音順：足立　幸一・服部　卓爾・牧原　敬典・溝渕　俊文……32
本文
[1]ホテルマネージャーと建築家の見解
ホテル建築について……若山　薗……34
ホテル・マネージャーから……川名銀次郎……36
ホテル建築について……小倉　克己……37
ホテルについて……清水　一……38
ホテルと建築……永井　賢城……39
観光ホテル寸感……村田　政真……40
[2]ホテルの今後とコスト
ホテルの今後……滝浦　潤……43
ホテル建築のコストのあり方……岩下　秀男……47
[3]ホテル建築各論
1. 公室スペースと客室スペース……大辻真喜夫……52
2. 客室のスペース……大辻真喜夫……54
3. 客室の設備のあり方……桜井　満男……56
4. フロントデスクの配置……小川　正……58
5. フロント内部について……大辻真喜夫……60
6. 宴会場・集会室のあり方……吉家　光夫……62
7. 従業員スペース……大辻真喜夫……64
[4]ニュース　1. 新阪急ホテル……66
2. ホテル・オータニ……68
技術の頁　20. 原論部門：ホテルの騒音制御……前川　純一……71
会員の頁……50
近代建築調査委員会報告　52
山形市立病院済生館……近藤　豊……73
職人シリーズ　第16回・瓦葺職（籔西利輔氏）……堀　照男……76
会報　2月分……78

表紙デザイン：表紙デザイン小委員会 & 菅谷 淳

売価　1部180円・送料共
昭和39年4月20日印刷　昭和39年4月25日発行
編集人　松井昭光
発行所　社団法人日本建築協会　大阪市東区北浜3丁目37
電話大阪㊃9648・9649・9640番　振替口座大阪39975番
発行人　手島政男
印刷所　株式会社研文社　大阪市北区堂山町66　電話㊃2091～3番
印刷者　細野栄

建物の洗ひと管理の店

住宅美素工事の創始者

- ビルディングの洗浄工事
- 木造建築洗浄・美素仕上工事
- ビルディングの清掃・一般管理

（登録商標）

美素工業所（株）
美素建物管理（株）

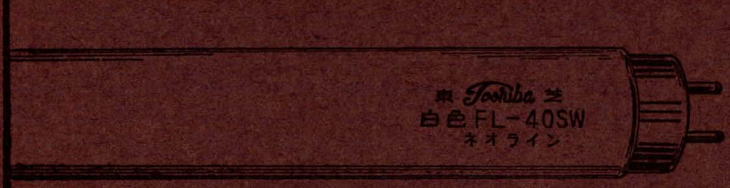
本　社　大阪市東区瓦町　三和ビル
電話（231）5888・4938
営業所　大阪市東区本町二丁目五
電話（261）4070・4079・617

東芝技術の成果！　新製品誕生

明るさ3,200ルーメンを超えたスマートな32㎜管

従来の安定器および灯具がそのまま使用できる

東芝蛍光ランプ　ネオライン



定価も従来品と変りません

現金定価

FL-40SW　480円

FL-40SD　480円



設計監理　日建設計工務株式会社
施　工　清水建設株式会社

神戸
ニューポートホテル



神戸
ニューポートホテル

設計監理	日建設計工務株式会社
施　工	清水建設株式会社
所在地	神戸市葺合区浜辺通7丁目
敷地面積	2,334.523m²
（別館）	991.773m²
建築面積	2,028.239m²（本館）
延面積	19,897.181m²（本館）
構造規模	鉄骨鉄筋コンクリート造　地下1階　地上15階　塔屋2階
軒高	13階　42m　15階　50m
工期	昭和37年8月1日～昭和39年3月7日

■設計者のことば

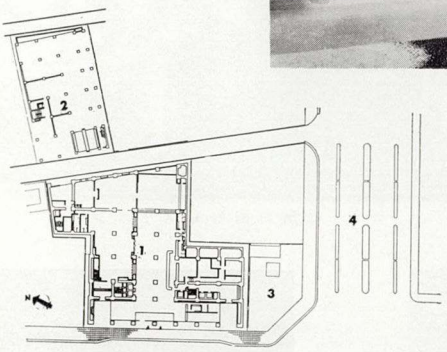
このホテルは神戸三宮ターミナルや繁華街から徒歩で10分神戸港税関の斜め前にある。50m道路に面し公園や市役所と向かい合っており，南側には国道2号線が走っている。

客室は7階から13階にあり，全部で210室で過半数はシングルベットとソファベットの組合せで，全客室にバスルームがある。15階には回転レストランがある。回転レストランは円形で約130人収容し40分で1回転する。周囲の風景を楽しみ昨年竣工したポートタワーもすぐ前に眺められる。1階にカフエテリヤが設けられており，3階には大小宴会場，結婚式場がある。地階には約150人収容のクラブと食堂街がある。4，5，6階は貸事務室付になっており，南端に専用出入口がある。

東側には約100台収容の駐車場と従業員の宿泊施設のある別館が附属している。外観は壁面を2丁掛磁器タイルを使い庇に人研ブロックおよびプレキヤストコンクリートを使用し，窓もやや大きく取りはなやかで明るいものを志した。

細部にいたるまで松尾社長さんのご指示があったが，果してご意志に副い得たかどうか。家具類の多くはホテルのご直営である。ともあれこのホテルが皆さまによろこんでいただき繁栄されることをお祈りする。





配　置　図

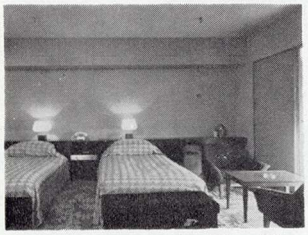
1. 本　　館
2. 別　館（駐車場）
3. ガソリンスタンド
4. 道　　路

上：ロビーより店舗をみる
下：ラウンジよりロビーをみる





15階の回転レストラン



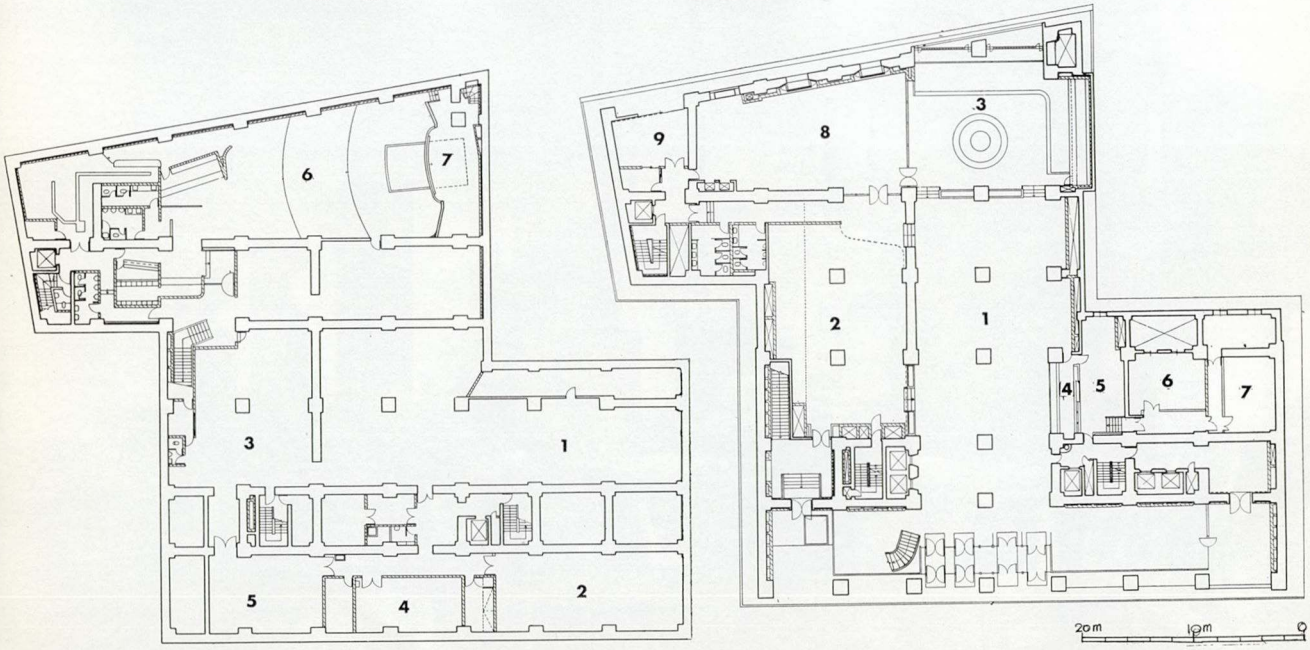
客　室



宴会場

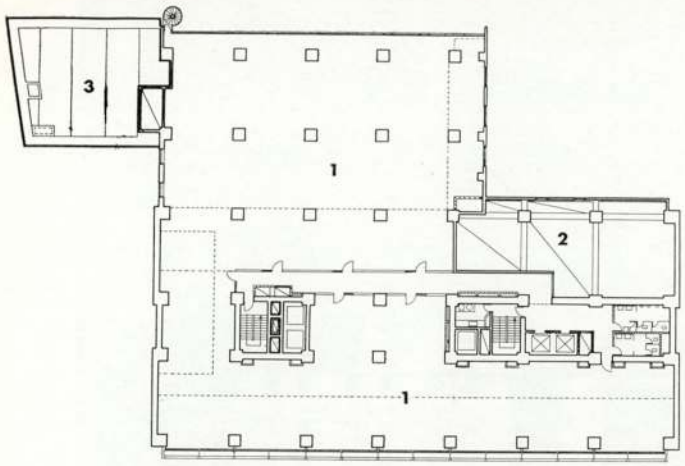
神戸
ニューポートホテル

設計監理　日建設計工務株式会社
施　工　清水建設株式会社

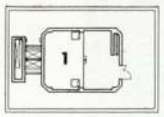


地1階　1.空調機械室　2.電　気　室　3.ボイラー室　4.中央監視盤室
5.発　電　室　6.サパークラブ　7.ステージ

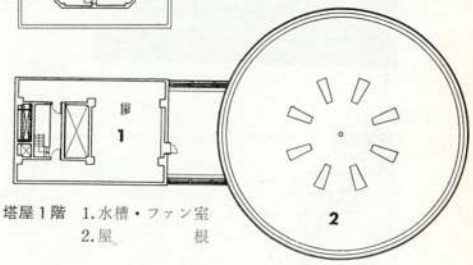
1階　1.ロビー　2.店　舗　3.ラウンジ　4.フロント　5.事務室
6.支配人室　7.電話交換室　8.グリル予定　9.荷解場



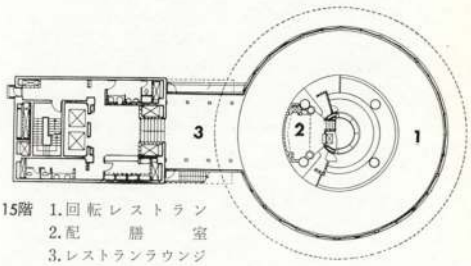
4，5，6階　1.貸事務室　2.機械室吹抜　3.屋根（クーリングタワ置場）



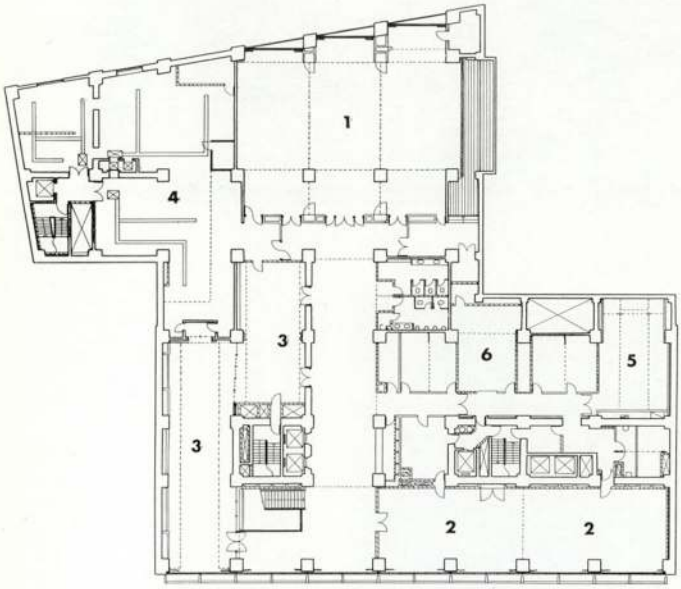
塔屋2階　1.エレベータ機械室



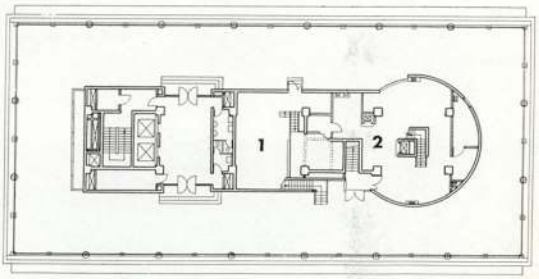
塔屋1階　1.水槽・ファン室
2.屋　　根



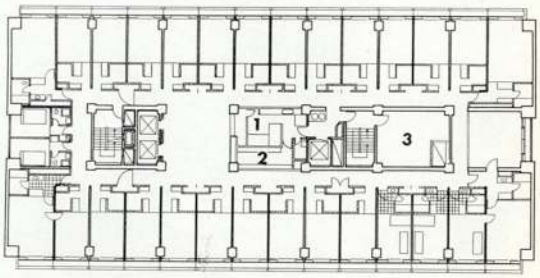
15階　1.回転レストラン
2.配　膳　室
3.レストランラウンジ



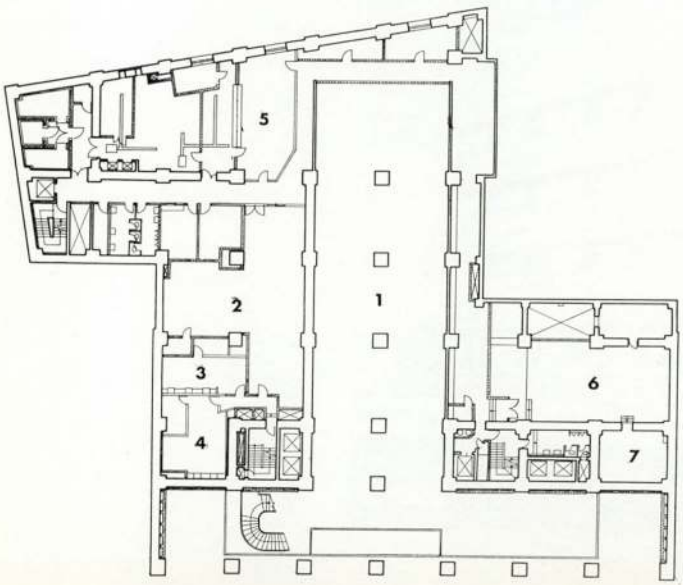
3階　1.大宴会場　2.中宴会場　3.主食堂　4.厨　房　5.結婚式場　6.写　場



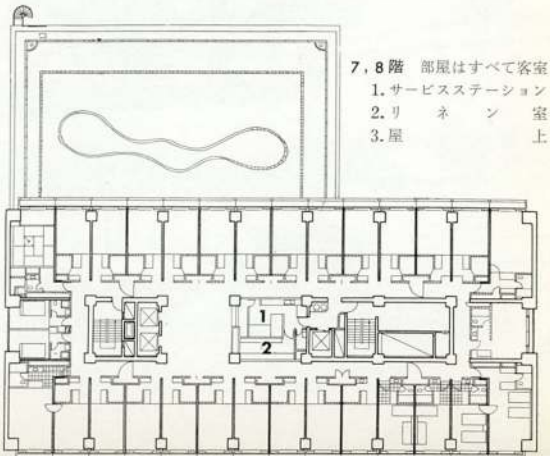
14階　1.空調機械室　2.厨　　房



9～13階　部屋はすべて客室　1.サービスステーション　2.リネン室
3.予備室または洗濯，水槽室。12～13階には一部特別客室あり

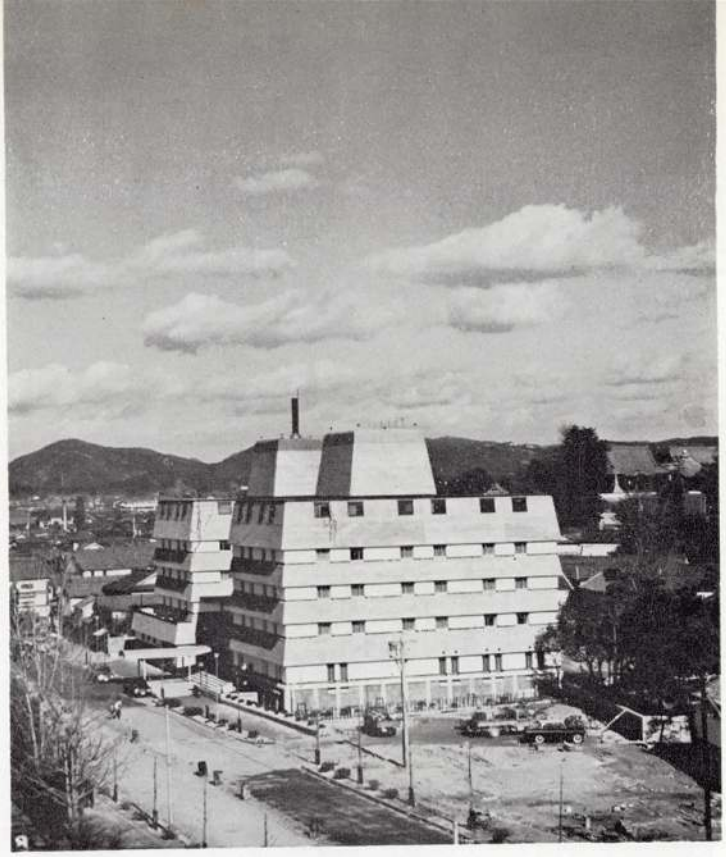


2階　1.ロビー吹抜　2.総合事務室　3.理　髪　室　4.美　容　室
5.従業員食堂　6.空調機械室　7.蓄電池室



7，8階　部屋はすべて客室
1.サービスステーション
2.リ　ネ　ン　室
3.屋　　上

倉敷国際ホテル



設計監理	株式会社 倉敷建築研究所
施　工	株式会社藤木工務店

建築位置	倉敷市新川町
敷地面積	2,692.9m²
構造規模	鉄筋コンクリート造 地下1階，地上4階，塔屋2階
建築面積	1,231.0m²
延面積	5,574.0m²
高さ	軒高16.4m　塔屋22.1m
外装	コンクリート打放し，およびモルタルペンキ仕上，一部平瓦貼
工期	昭和37年10月～38年11月
客室	洋室66室　和室4室
定員	客室 140人　宴会場 230人



撮　影：多比良　敏　雄





右の壁画：棟方志功作

ロビー吹抜け部分

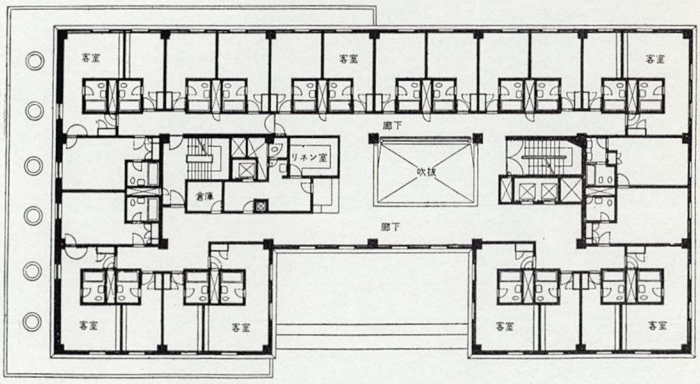


フロントロビー

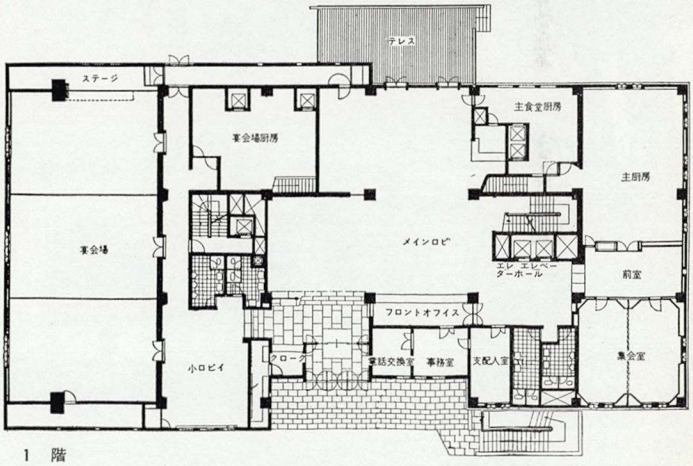
倉敷国際ホテル

設計監理　株式会社 倉敷建築研究所
施　工　株式会社藤木工務店

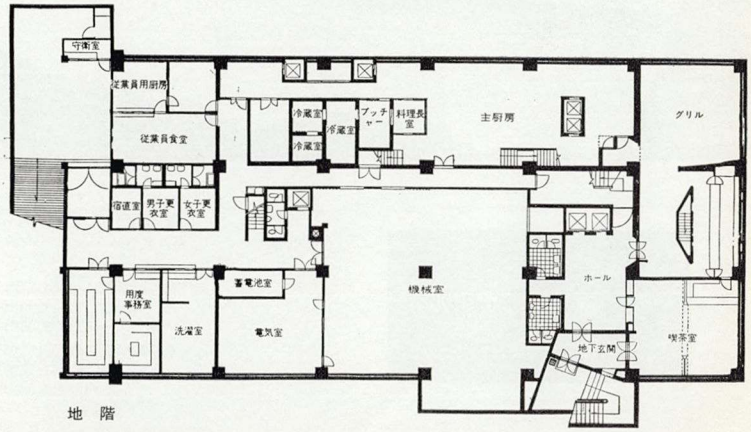

地階グリル



2　階　（3階は2階とほぼ同じ。4階は吹抜のところが結婚式場）



1　階



地　階

■ 施 工 者 の こ と ば

現場は倉敷の中心地で大変環境がよく，またホテルとしても最適の場所で，かつて新築当時担当した大原美術館を隣りに懐しく眺めながら作業ができると，張り切って着工したものの，諸般の情勢で，敷地の確定が非常に遅れ，既設土蔵と民家の移設も含めて，実施工期250日の条件下で作業をせねばならなくなったことは，最後まで影響し，仕上作業ははなはだ苦しい工程となった。

地層調査資料により，山留めは切梁を使用せず，外控として地下作業を容易にするとともに，殆んどを機械堀とした。規定根切底にて，建築面積の約3分の1ぐらい平均60糎の軟弱粘土をかんでいることを認め，不良土砂の入替えを行い，建物の不同沈下の防止をはかった。

仕上工事に少しでも余裕を持ちたいため各階のコンクリート打放し化粧庇は，後打ちとして主体の進行に努め，造作工事の着工を早めるよう計画したが，現実には天候にも禍され，深夜作業の騒音で付近居住者に迷惑をかけたにもかかわらず，コンクリート工事は予定より遅れ，結局仕上作業の日程を短縮せねばならない好まざる苦境に追込まれた。

全工期を通じて苦しい仕事の連続であったが，傷害者をだすこともなく工期通り竣工できたことは，設計監理者ならびに施主側の熱意ある適切なご指導と，施工関係者の誠意ある協力，全従業員の努力によるものと，施工担当者として感激にたえない。（KK藤木工務店　浜正喜）



新館玄関　外部色モルタル掻落し，鉄部油性ペンキ仕上

宝塚ホテル

所在地	宝塚市梅野１２３番	
規模	新館，鉄筋コンクリート造 地上５階	
坪数	建築面積	新館　1,064.84m²
		旧館　1,613.20m²
		計　2,678.04m²
	延面積	新館　4,769.91m²
		旧館　5,247.17m²
		計　10,017,08m²
工期	着工　昭和36年６月３日	
	竣工　昭和37年４月３日	
室数	新館27室，旧館71室，計98室	

設計施工　株式会社竹中工務店



結婚式場　床：カーペット，壁：金紙貼，天井：銀紙貼



小宴会場　床：桜パーケットブロック貼
壁：銀紙貼
天井：ベニヤ油性ペンキ仕上
梁型：米松ステインクリヤラッカー

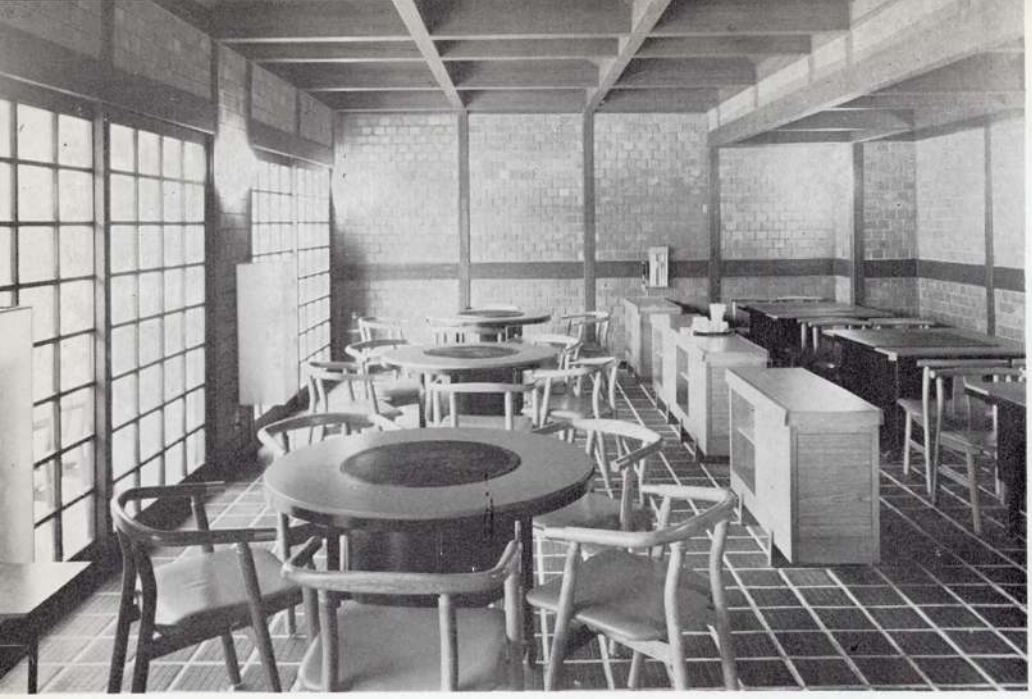
■ 設 計 者 の こ と ば

当ホテルは大阪近郊のレゾートホテルとして，また結婚式場の利用者の多いことで有名なホテルでした。何分建物が古くなったのと設備の不完全，結婚式場部分および宴会場から新館の増設となったのです。

ホテル側の要望として結婚式場およびそれらの付属室および宴会場を主として客室をも並設したいとのことでした。設計方針として旧館の機能を十分生かすよう，新館旧館接合部分を玄関ロビーとし，1，2階の部分にて連絡できるようにし，1階ロビーおよびグリル，2階中小宴会場，3階結婚式場および和風客室，これは控室にも兼用できるため，4階洋風客室，5階に大宴会場をもっていきました。以上のごとく，当建物は宴会場，結婚式場を中心とした建物です。外壁部分はすべて白色モルタル掻落しとし，窓のところどころに枠を設けて単調な立面に変化をもたしました。内部は日本調を基調として，客室部分はジュラクサテン，ロビー，公共部分は米松羽目で押しまくり，少い材料，少い色彩で大なる効果を出すよう設計した次第です。

ロビー　床：桜パーケットブロック貼
壁：米松棟羽目ステインクリヤラッカー
天井：ラワンクリヤラッカー





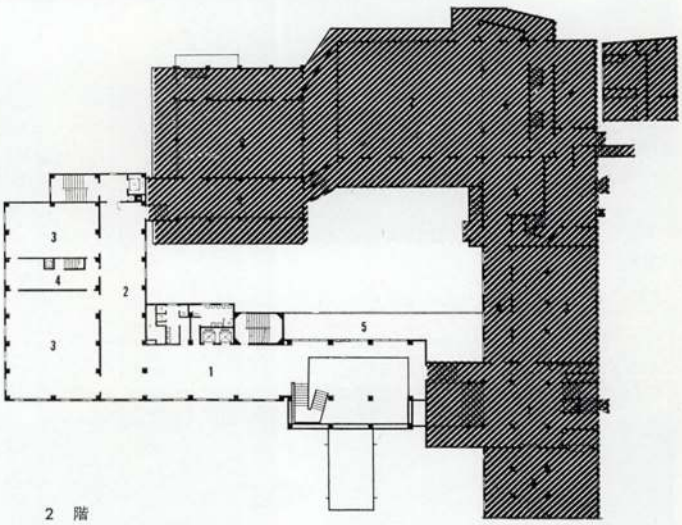
ステーキ・コーナー
床：クリンカータイル
壁：タイル貼
柱型：ステインクリヤラッカー
天井：ベニヤ油性ペンキ
梁型：米松ステインクリヤラッカー

宝塚ホテル

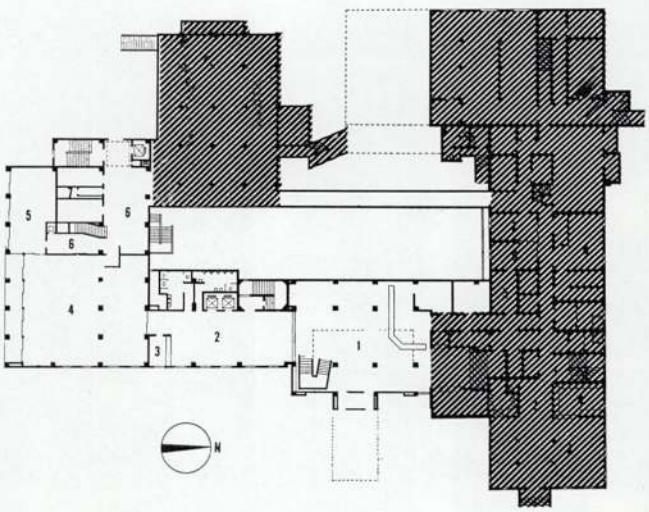
設計施工　株式会社竹中工務店

1 階
〔新　館〕
1. 玄関ロビー
2. エレベータホール
3. バー
4. レストラン
5. ステーキコーナー
6. 配膳室
7. 冷蔵庫
〔旧館〕：ハッチ部分
主要部屋：グリル食堂
重役室
調理室
事務室

2 階
〔新　館〕
1. エレベータロビー
2. 待合
3. 宴会場
4. 配膳室
〔旧館〕：ハッチ部分
主要部屋：大食堂
娯楽室
宴会場



2 階

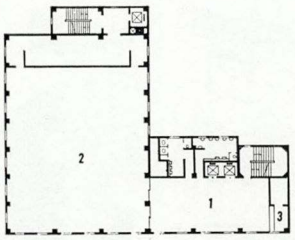


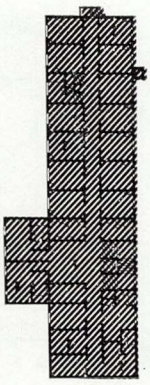
1 階

0　5　10　15M



エントランスロビー





5 階

3 階

〔新　館〕

1. エレベータロビー
2. 客　　室（洋間）
3. 客　　室（和室）
4. サービスステーション
5. 美　容　室
6. 結　婚　式　場
7. 写　　場

〔旧館〕：ハッチ部分

主要部屋：結婚式場
小宴会場
客　　室

4 階

〔新　館〕

1. エレベータロビー
2. 客　　室
3. サービスステーション

〔旧館〕：ハッチ部分

主要部屋：客　　室

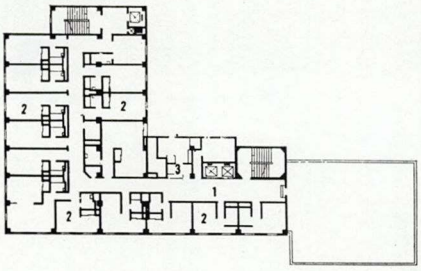
5 階

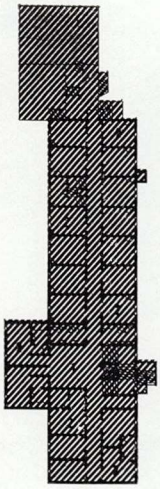
〔新　館〕

1. エレベータロビー
2. 大　宴　会　場
3. クロー　ク

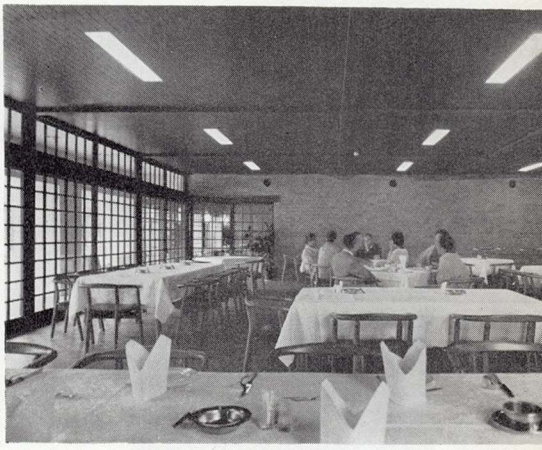
〔旧館〕：ハッチ部分

主要部屋：客　　室

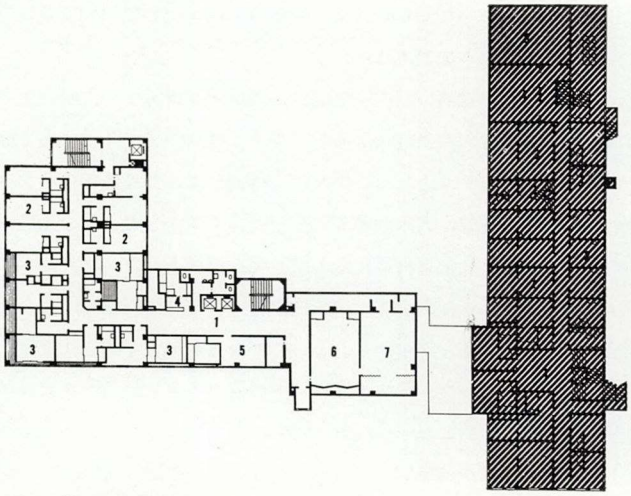




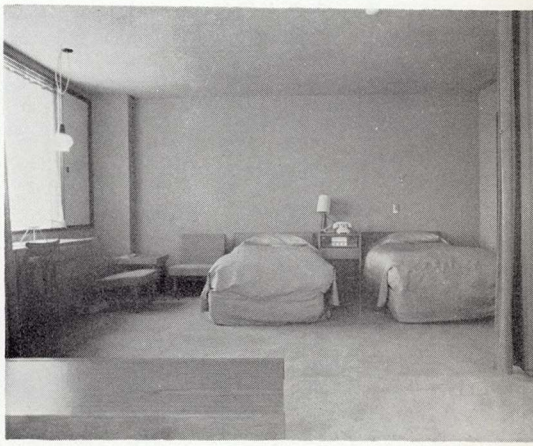
4 階



レストラン　床：桜パーケットブロック貼
壁：タイル貼
天井：ラワンクリヤラッカー



3 階



客室　床：パーケット
壁：ジュラクサテン
天井：クヅフ貼



アプローチより新館を見る

六甲山ホテル新館

設　計	株式会社竹中工務店設計部
監　理	六甲山経営株式会社
施　工	株式会社竹中工務店

所在地	神戸市灘区篠原字六甲山1034の14	
敷地面積		37,743.97m²
建築面積	新　館	970.10m²
	（旧　館	897.86m²）
延面積	新　館	4,874.03m²
	（旧　館	2,057.04m²）
高　さ	新館　軒高	19.100m
	塔屋	26,600m
構　造	鉄筋コンクリート造　7階	
室　数	新館47室　旧館25室　計72室	
工　期	起　工	昭和36年1月7日
	竣　工	昭和37年5月11日

■ 設計者のことば

新らたに瀬戸内海国立公園六甲山地区に編入された六甲山頂に建つ，阪急電車六甲山ホテルは，昭和6年に建設されたが40余室を有する木造山岳ホテルとして，古くから親しまれてきた。戦争による業務縮小閉鎖より戦後再開順次その業績を拡充，近来したがってシーズンには相当なベッド不足を来たすこととなり，これがため昭和35年夏以来，増築の計画を起して昭和37年初夏第1期工事の竣工を見たものである。

新館は，ホテルとして格調高い旧館を最高度に活用でき得るよう六甲山頂の高湿度，極低温の特殊な気象条件に対応し，ホテル経営の第一条件である経済性の上に立った山岳ホテルとして計画した。外観においては頭部のパラペット部分の銅板屋根の構成，大木柄の開口部色モルタルかきおとしの徹底的使用を，内装においては仕上げ材料色調の単一化を目標とした。天井はゾノライト，ボードペンキ，米松ステインの三種類をそれぞれの使途に応じた使用をし，壁においては色モルタルかきおとし，モルタルペンキ叩き仕上げ，一部コーナーの米松ステイン，床のカーペットの色カーテン照明器具家具類も，その型状色調をきわめて単一化を計ったものである。

竣工後約1年10カ月，順次業績も向上の由，初期の目的に応じ得たものと考え，将来の発展を願うものである。

（株式会社竹中工務店設計部　高橋則夫）



全　館（新館・旧館）遠　望

■ 施 工 者 の こ と ば

海抜 850m の山上特殊地帯における建設工事について，自然現象と地理的悪条件をいかに考慮すべきか，とくに冬期の最低気温 −15°C から日中の最高気温 −5°C における作業としてはコンクリート工事および左官工事などは仮設経費その他管理面からも過去にはその実施も不可能とされていたが，このたびその工程計画からもっとも経済的な冬期作業計画にもとづきこの建設工事にのぞんだ。

1. 山地特有の風雪雨また夏は主要道路の交通マヒから資材搬入の円滑を欠き予想外に工程の変動を生じた。

2. 高湿により気温と感覚温度差から生じる結露，かびの発生について仕様材料に検討をくわえた。

3. 作業員宿舎の安全管理および保健衛生管理は火災防止，伝染病予防に細心の注意を促し，越冬期に対する暖房設備をも配慮した。

4. 医療機関および消防施設の不備は緊急処置に時間を要するため作業員全員の協力と注意を喚起，消防団を組織し，器具の整備と緊急連絡車の常駐をなした。

5. 国立公園および観光地区の美観と観光客との接触について，作業員の品位向上をはかった。（施主の強い要望もあった）

6. 躯体工事と仕上工事の工程計画は，着工時の冬期を敷地造成に要し，基礎工事に着手したのは 3 月下旬でコンクリート打設時期としてはもっとも恵まれた期間に打終ることができた。仕上工事は冬期に跨ったため，ボイラー室の整備とダクト配管を急ぎ木製窓枠の養生を兼ねポリエチレンフィルム張にて館内暖房の上，仕上工事を促進した。

以上，施主の絶大なるご理解と作業員の一致協力を得，全工期無災害にて，頭初の工程通り無事完成をみた。

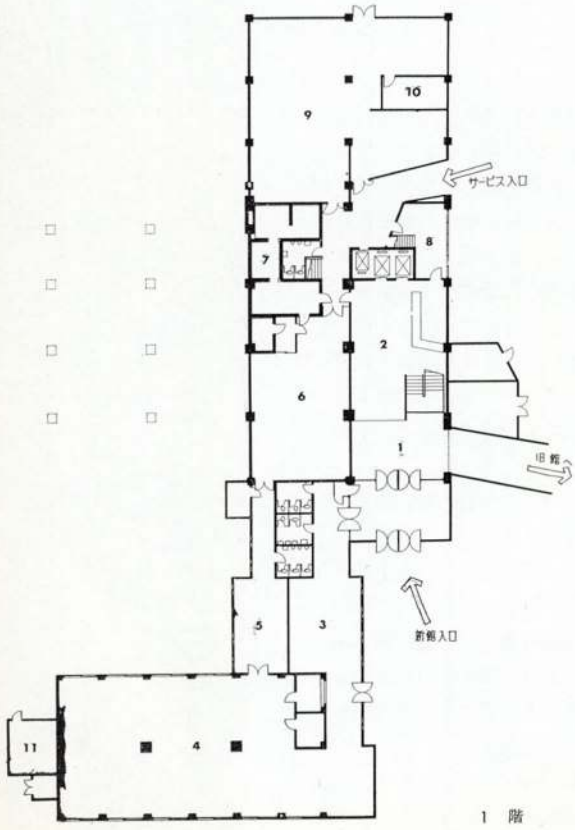
（六甲山ホテル新館増築工事作業所主任　祝一雄）

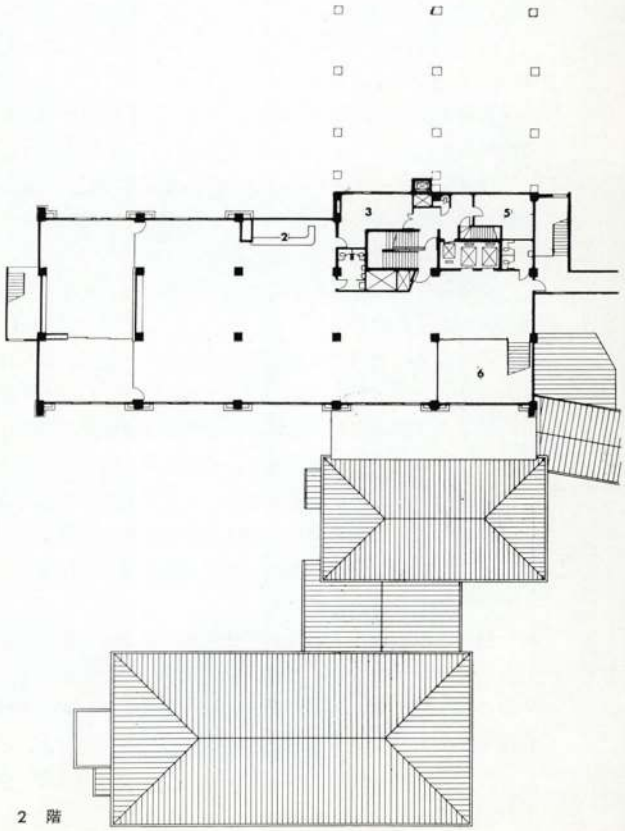


メインロビー

1 階　1. エントランスホール　2. フ ロ ン ト
3. ロ ビ ー　4. 主 宴 会 場
5. パ ン ト リ ー　6. 主 厨 房
7. 冷 蔵 庫　8. 事 務 所
9. 設 備 室　10. ヂーゼル発電機
11. ファンルーム

2 階　1. メインロビー　2. ソーダーバー
3. パントリー　4. 会 議 室
5. 電話交換室　6. 吹 抜





1 階　2 階



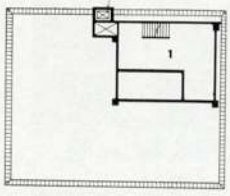
メインダイニングルーム



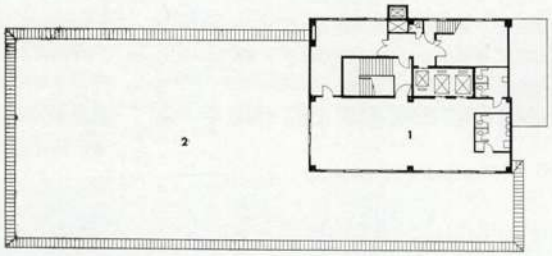
特別室

六甲山ホテル新館

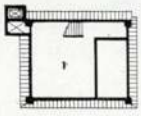
設計　株式会社竹中工務店設計部
監理　六甲山経営株式会社
施工　株式会社竹中工務店



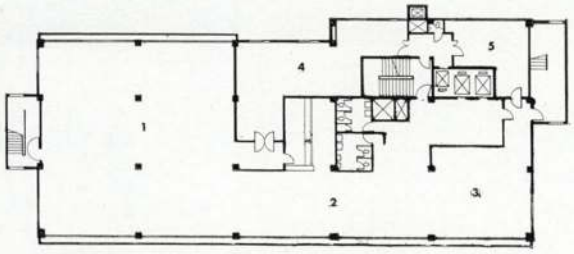
塔屋1階　ファンルーム



7階　1. スカイルーム　2. 屋上

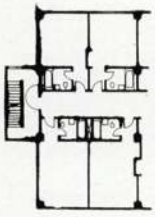


塔屋2階
エレベータ機械室

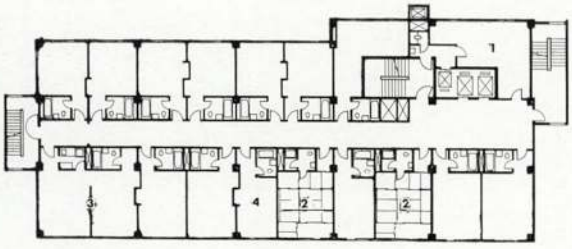


6階

6階
1. メインダイニングルーム
2. ラウンジ
3. 和食堂
4. 厨房
5. 和食厨房

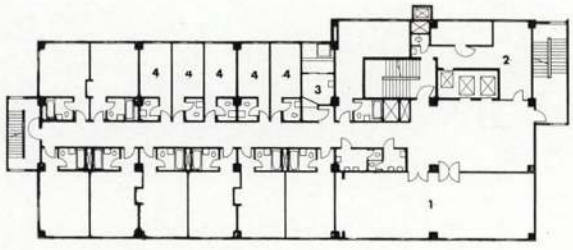


5階



4階

4，5階
1. サービスルーム
2. 和室
3. 特別室
4. ダブルベッドルーム
その他の客室はツウインベッドルーム



3階

3階
1. 宴会場兼式場
2. サービスルーム
3. 共同浴室
4. シングルベッドルーム
その他の客室はツウインベッドルーム



湖岸（東）外観

ホテル紅葉

設計監理	海上静一建築事務所
設備計画	丸玉建設興業株式会社
施工	株式会社大末組

建築主	丸玉観光KK社長木下弥三郎
位置	滋賀県大津市山上町1番地
敷地面積	14,456m²（4,373坪）
構造規模	鉄筋コンクリート造（1部鉄骨）6階建 塔屋3階
建築面積	4,654m²（1,408坪）
床面積	1階 4,549.96m² 中2階 94.18m² 2階 4,094.93m² 3階 1,805.93m² 4階 1,732.76m² 5階 1,732.76m² 6階 1,739.13m² 塔1階 210.33m² 塔2階 159.03m² 塔3階 271.60m² 合計 16,390.61m²（4,958坪）
工期	昭和37年11月1日～ 昭和38年12月31日
施設の内容	
宿泊部門	4,324m²（1,308坪） 客室107室 （和室94室，洋室13室）
料飲部門	大宴会場（金銀オートメーション舞台付） 中小宴会場，大食堂（湖間）グリル，会議室（春，秋） クラブルーム（香港スカイルーム） スキヤキパーティ室（ツル，カメ）
その他	ボーリング場（8レーン） 大浴場，家族風呂，娯楽室，売店，ロビー，結婚式場（寿） 鯉釣場，魚釣棧橋，モーターボート，プール，ガレージ庭園

■ 設計者のことば

この建物は，観光琵琶湖のレイクサイド大津市尾花川に新築した国際観光旅館であって，敷地は湖の西岸沿いを南北に走っている2級国道166号線に接し，東は直接湖に面している。
湖の風景は古くから近江八景として人々の目を楽しませているが，この建物の塔屋（9階）のスカイルームから見る湖とその対岸の雄大な景観ならびに大津市街夜景の美しさは，特に秀れた展望である。
レゾートのための施設として，近代建築の規模と設備を持てばホテルと旅館の区別ができなくなるが，日本的に親切な旅館サービスが残っていて格式ばらない気楽なムードに浸ることのできるのがこの観光旅館の特徴であって，建築もまたこの線に添って経営上の可動率と経済性に焦点を合せて設計したのである。
建物は湖に面して凵型の長い本館とその前面北寄りに建った別館との2ブロックに分れた平面型であって，別館はボーリング場，会議室，宴会場とデッドスペースとしての機械室（電気，冷暖房，ボイラー室）などを含んだ2階建の別棟になっている。
別館のポーチを左側に見て本館のアプローチから総ガラスばりの風除スクリーンがあり表玄関に通じていて，広いロビーの浜側のガラス窓越しに静かな湖面を眺望できる。6階建の本館には上部に3層の塔屋があって最上部は四方展望のきくスカイルームであるが，クラブルームとして使用している。また本館2階の別館寄りに厨房を配置して別館の大宴会場，大会議室，本館の大食堂，スキヤキルームと隣接せしめ動線を同一のフロアーにまとめたのである。また1階の内玄関荷受事務室前から2階厨房まで専用のダムウェーターと，厨房から各階パントリーに専用リフトを設備したが，旅館と和洋宴会場の内的な動きについては十分余裕を持っていて使い勝手の点ではとくに好評を得ている。
レジャーを目的の観光旅館として，ルームスペース，パブリックスペース，ならびにデッドスペースの比率は右表に示した通りであるが，ルームスペース率の低い点が注目される。これは旅館であることの外にボーリング場（8Lanes）が併設され，また大小宴会場，軽食喫茶室，クラブルーム，売店，娯楽室，結婚式場，大小会議室，スキヤキルーム，大食堂（洋風宴会場）などの利用収益を対象としたスペースによって旅館経営の季節の波をカバーする目的をもっている。

ルーム比率のリスト

区分		%		備考
ルームスペース		26.4		和室89，洋和5，洋室13，計107
パブリックスペース	A	18.0	61.3	Aは利用収益のスペース
	B	43.3		
デッドスペース		12.3		

ロビー



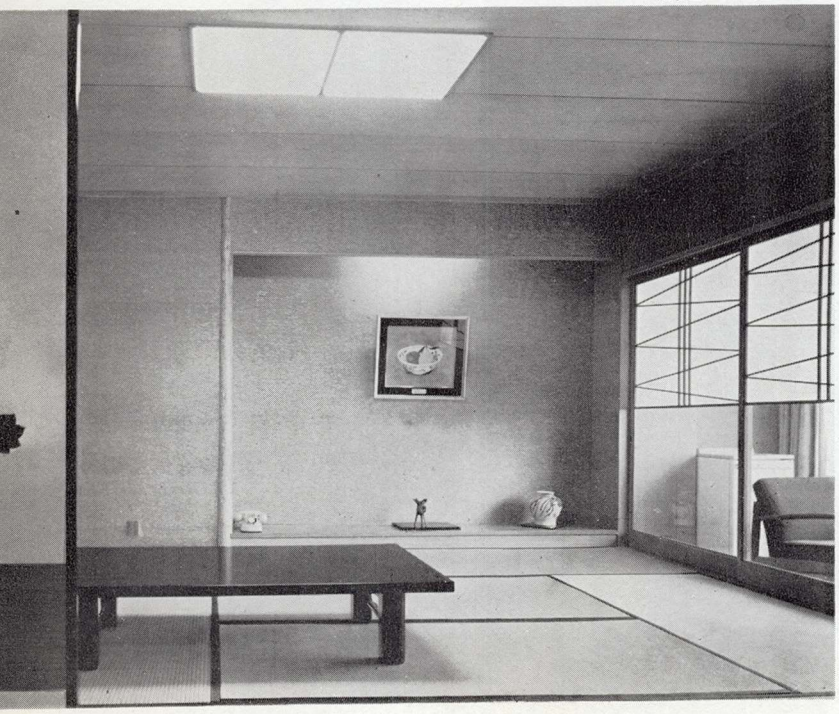


2 階 食 堂

設計監理　海上静一建築事務所
設備計画　丸玉建設興業株式会社
施　工　株式会社大末組

ホテル紅葉

5階客室　508号室



設備概要

1. 空調設備

ターボー冷凍機，MPボイラー，熱交換器などを設置し蓄熱槽を付属施設としてパブリック部分は大型空気調和器を経てダクトにて，各客室は小型空気調和器にて冷温水を循環せしめ全館の冷暖房を行う。

2. 給水設備

湖水をアクセレーター，急速ろ過機により浄化し地下受水槽に貯水しポンプにて塔屋水槽室に揚水し各系統に給水する。

3. 給湯設備

ストレージタンクを設けこれより全館に60°Cの温水を供給する。

4. 電気設備

受変電設備

受電容量，常時電力850KW　季節電力400KW　合計1,250KW　3相交流6000Vにて受電し所定電圧に変成の上電灯及び動力負荷に配電。

動力関係も含め中央監視盤（リモートコントロール方式）停電時の保安電力は蓄電池による。

電灯電設

螢光灯3,500灯　白熱灯730灯により各種アクセントライトを組合せ，レジャーホテル建築にマッチしたムードをかもし出す照明としている。

電話設備

自動交換装置250/10による。

音響設備

全館系統，バックグランドミュージック全館一斉放送，各フロントおよび宴会場系統増巾器10W8台による。

テレビ設備

共聴（専用チャンネル）第1468 10方向性結合器による分岐方式

5. 昇降機設備

客用エレベーター（2台）速度60m/分
定員11名

厨房用エレベーター（2台）速度45m/分
定員9名（600kg）

6. 気送管設備

57mm径アルミニウム製　7系統
全自動押釦式

7. 厨房設備

大宴会場（500名収容）パーティー室，大食堂とすべて同一階の2階に相隣接して配置された。和洋両用の大スペースの厨房は極めて能率的にサービスが行届くようとくに考慮されている。

8. 洗濯設備

全営業用洗濯を処理でき得る能力をもつ洗濯機，遠心分離機，乾燥機，ミーツ，ロール，プレス機，糊炊釜などすべて蒸気式による。

9. 消防設備

屋内消火栓，自動火災感知機，消防隊連結送水管などの他避難口誘導灯を非常電源にて点灯。

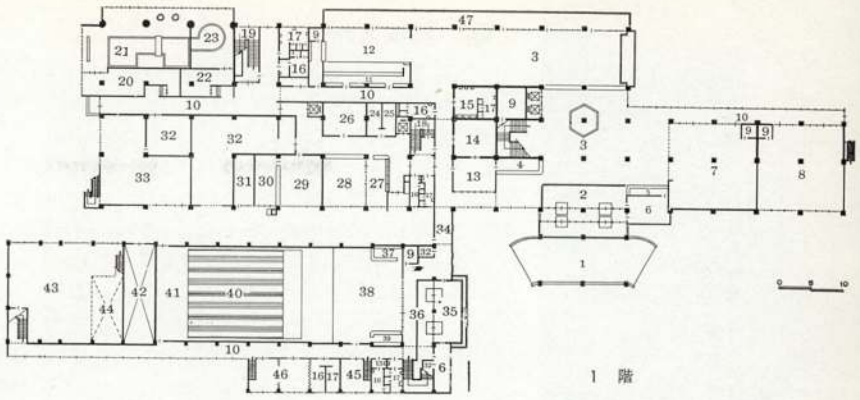
10. 娯楽設備

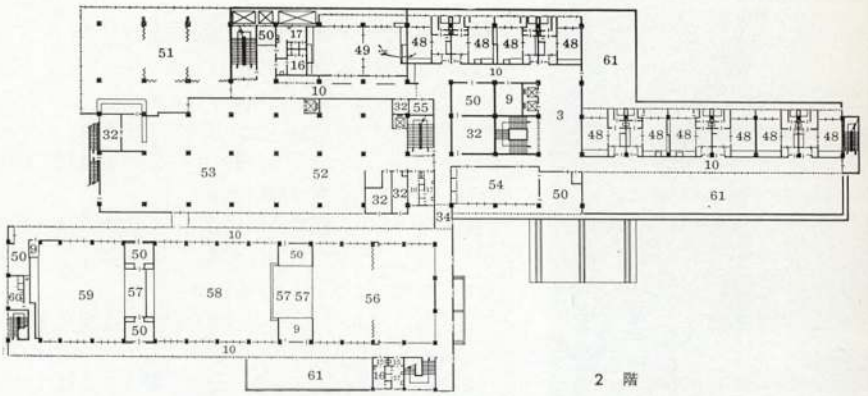
ボーリング8レーンは別館1階に全自動式にて施設一般客にも開放。また25m水泳プール，庭園式500平方mプールおよび100平方m，円型子供用プール，飛込台施設，大噴水の他，同上用のロッカー室および軽食堂の施設を有する。

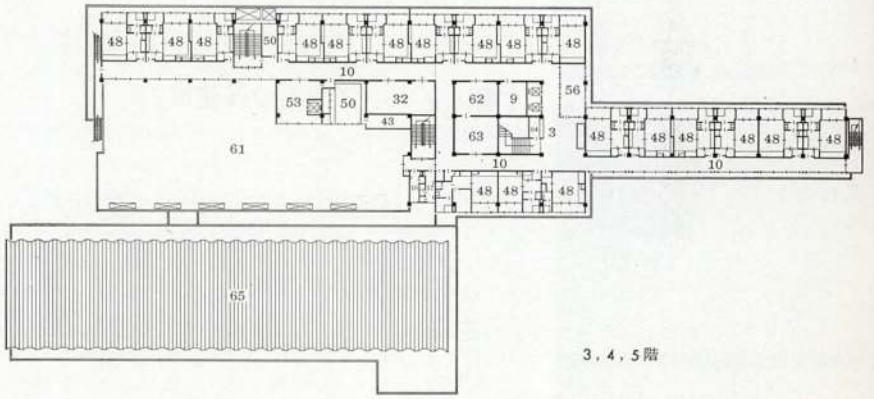
11. その他

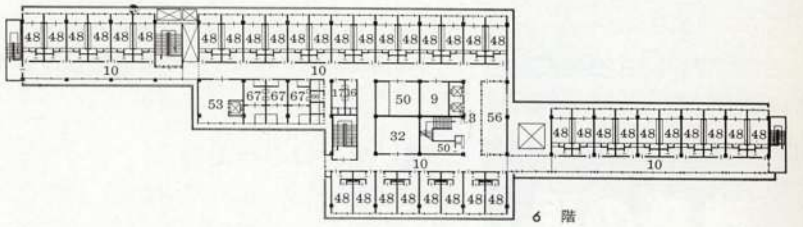
大宴会場は中間に迫り上げ舞台（背面は床の間）により2分割でき得る特許オートメーション間仕切方式。当設備は大部屋を2分割するのみでなく，中間ステージとしての効用もある。

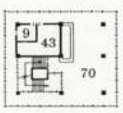
1. 本館車寄セ
2. 本館玄関
3. ロビー
4. フロント
5. クローク
6. 下足室
7. 売店
8. 娯楽室
9. 空調室
10. 廊下
11. お好み食堂
12. グリル
13. フロント事務室
14. 支配人室
15. 化粧室
16. 男便所
17. 女便所
18. 金庫室
19. 炉過器室
20. 男脱衣室
21. 男浴室
22. 女脱衣室
23. 女浴室
24. 男ロッカー室
25. 女ロッカー室
26. 営業事務室
27. 仕入部事務室
28. 経理部事務室
29. 従業員食堂
30. 湯沸室
31. 営繕課工作室
32. 倉庫・物入
33. 洗濯室
34. 渡廊下
35. 別館車寄セ
36. 別館玄関
37. スナックバー
38. ホール
39. 受付
40. ボーリング場
41. ボーリング機械室
42. オートメーションピット
43. 機械室
44. 電気室
45. ボーリング事務室
46. 準備室
47. テレス
48. 客室
49. スキヤキパーティ室
50. 控室
51. 大食堂
52. 料理場
53. 配膳室
54. 結婚式場
55. 更衣室
56. 会議室
57. ステージ
58. 大宴会場
59. 中宴会場
60. 便所
61. ルーフ
62. 特別室
63. 電気操作室
64. 案内
65. 折版屋根
66. シャワー室
67. 家族風呂
68. 水槽室
69. バルコニー
70. クラブルーム



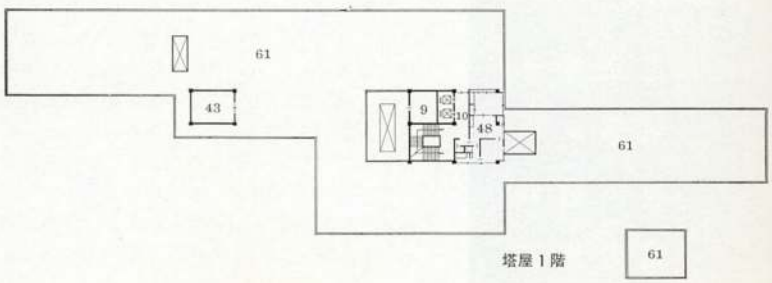


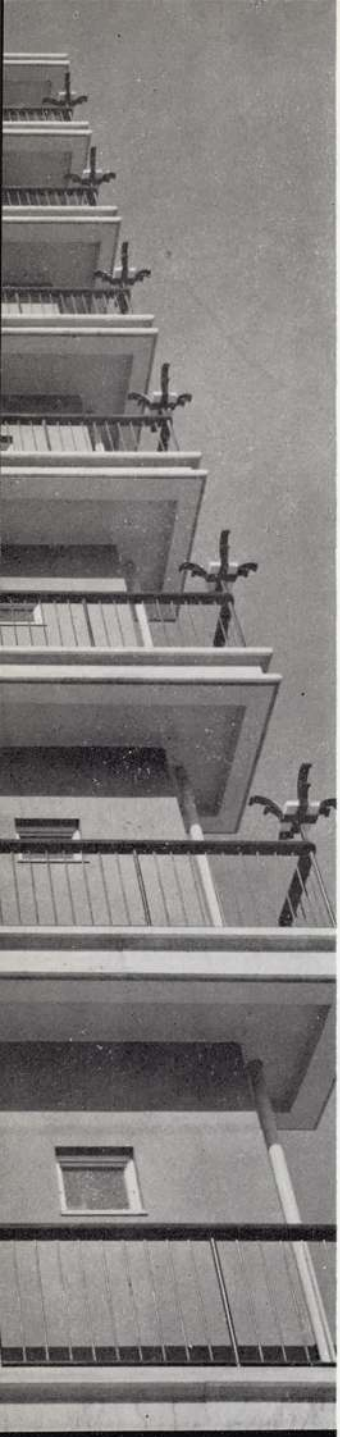












建築の眼

担当 足立幸一
服部卓爾
牧原敬典
溝淵俊文

■ 越境入学

大阪市教委には市立の学校の位置を記入した地図がある。それには350校ほどある小中学校の配置と通学区域が記入されている。
その地図を見ると市内の学校の配置と通学区域には多くの問題点がある。ある学校の位置がその通学区の端にあるため，その学校のすぐ前にある他の通学区の生徒は自分の通学区内のはるかに遠い学校へ通学しなければならないとか，敷地が接して隣りあっている小学校と中学校が通学区の関係でその小学校の児童がすぐ隣りの中学校へ通学できないことなどはその一例である。有名校への越境はともかくとして，このような場合越境したくなるのは人情である。自宅から一番近い学校へ通学できるとか，幹線道路を横切らずに通学できるようにならないものだろうか。
小中学校が義務教育であることからも，その配置は十分計画されることが必要であるが，せめて通学区域の再検討は早急にしなければならぬ問題であろう。 (AK)

■ 不統一・画一的・固定的

街角に立つビルの林立は，さながらファッションショーのごとき盛観である。
個々の建物には，確かに機能上，美観上の工夫が見られる。だが，こうして並んでみるとその統一の無さを痛感させられる。
団地を訪れる。コンクリートアパートの規則的な配列。その中の一室に入る前にすでに人は格一化されてしまう想いがする。
利権や使用目的の複雑に錯綜している都会の建物の，階高や広告類などの統一と調和をはかることは，至難の技ではあるが不可能ではない。質より量を要求される団地に変化とうるおいを持たせることも同前である。
都市生活は人々を孤立化させ画一化させる要素を持っている。だからこそ人々の生活の場には救いを持たせねばならない。
これからの数年は過去の数十年に匹敵する変動が予想される。個々の機能や合理性の追求のみに終っていては，この変動に取り残され，早晩使いものにならなくなってしまう。技術の粋を集めた近代建築の中に案外こうしたものが多いのは残念である。 (HT)

■ プレハブ住宅の価値観

本誌2月号のプレハブ住宅アンケートについてひとこと。このアンケートは，プレハブ住宅が新興産業として，将来飛躍的に伸びるだろうというムードを前提にした設問であった。しかし60数名に質問して，21名しか回答が得られなかったのはなぜか。もちろん，どんなアンケートでも100％の回答は望めないだろうが，それにしても33％というのは少し低すぎる。ムードがどうであれ，おおかたの関心はまだまだ薄い証左といえはしないか。
プレハブ住宅に対する外見的な感想は書けても，その良し悪しとなると，実際に住んだひとでないと語れないと思う。そのほか，設問全般が具体的でありすぎて，かえって回答がしにくかったともいえる。
清家先生の第1問のお答えに，私もまったく同感である。要するに，量産を前提とすれば，スタイルやプランニングが一様化されて，需要者の多面的な要求や嗜好は満たされにくくなる。将来，プレハブ住宅産業を発展させるためには，「住宅」を恒久財産と考える旧来の価値観をすてて，半消費財産と考える新しい価値観を，ひとびとがもつことが先決であろう。 (MK)

■ 出入口の自由扉

1カ月あまり前，阪神百貨店の地下2階出入口にて，私の子供がテンパーライト自由扉にて手をつめ，左手の薬指の先端が爪とともに，べろりとめくれてしまうという事故にあい，医者より，たとえちぎれかけている指先が癒着したとしても，正常な指先の形にはならないことを宣告され，娘として成人した暁，この指先のことで他人にコンプレックスを感じはすまいかと，日に日に生長していく子供の姿に喜びといいしれぬ不安な日を送っている。多人数が出入する店舗であることを考えれば，機能上このようなドアーを使用することはいたし方ないとは考えるのではあるが，少なくとも私の子供が親の不注意からとはいえ，こういう取返しのつかない事故を起したことは現状を改革せぬ限り，再び誰かがまた同じ事故を起すことが当然考えられ，毎日そのそばを通るたびに何とかしなければと焦燥感におそわれる。幼児の出入のはげしい百貨店その他幼児の娯楽施設の出入口は，技術者としてまた人の子の親として一考を要することと痛感させられる。 (MT)

次号は新しい執筆者が担当します。

特別広告掲載業者目次

昭和39年4月号

（順不同）

◀倉敷国際ホテル

KK藤木工務店……作品頁
竹林塗装工業KK……I
旭硝子KK……II
KK大阪電気商会大阪暖房商会……III
斎久工業KK……III
KK川島織物……IV
大光電機KK……IV

◀ニューポートホテル

清水建設KK……作品頁
KK矢橋大理石商店……V
KK熊取谷石材店……V
東京カーテンオール工業KK……V
日本エヤーブレーキKK……V
工藤電気KK……VI
三機工業KK……VI
東洋リノリュームKK……VII

◀六甲山ホテル

KK竹中工務店……作品頁
伊丹木材KK……VII
KK中出商会……VII

◀宝塚ホテル

KK平田タイル……VIII
富士電業KK……IX
KK建材社……IX
KK三木塗装店……X
マルエス工業KK……X
伊丹木材KK……X

◀ホテル紅葉

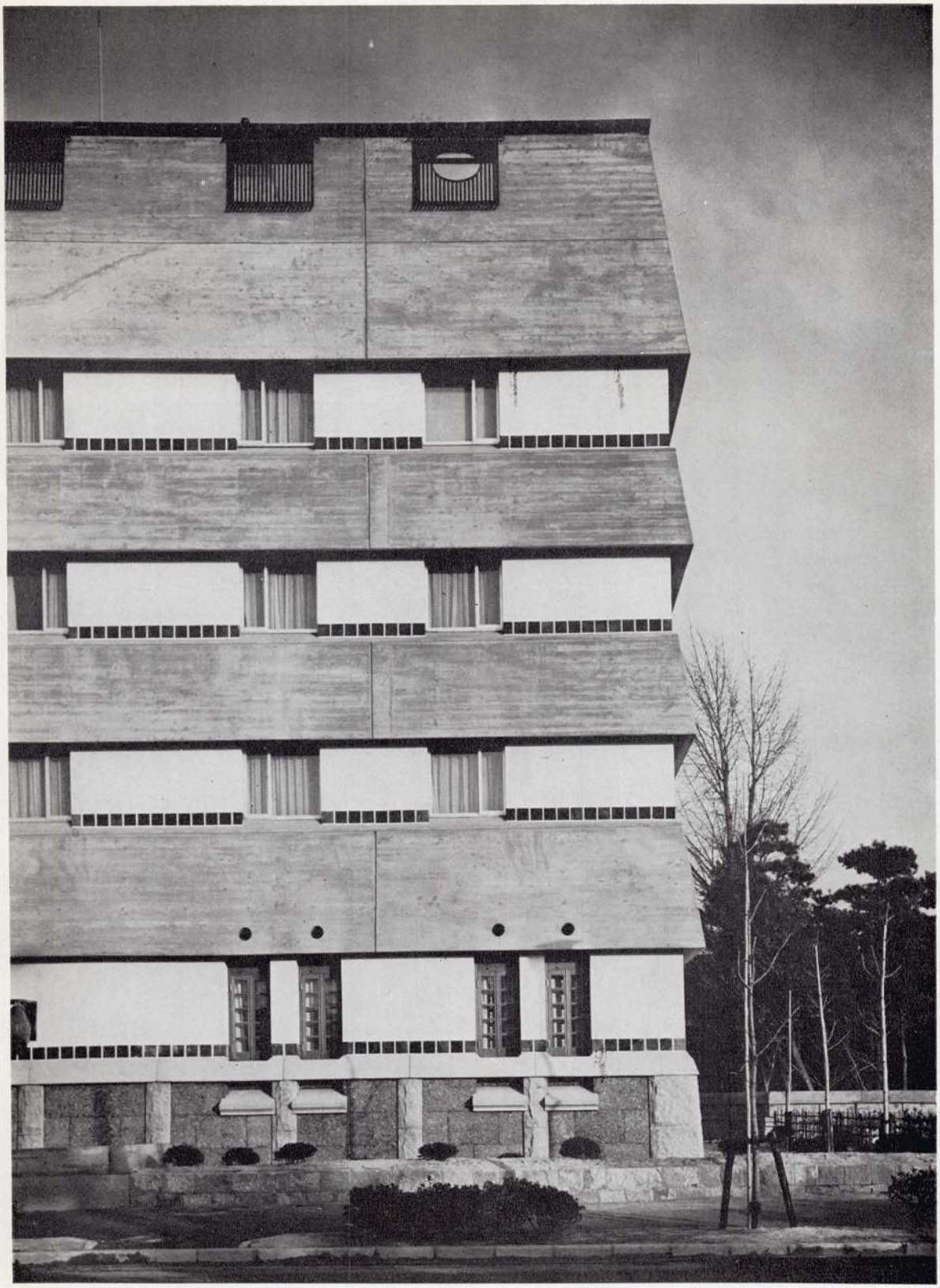
KK大末組……作品頁
伊丹木材KK……X
中村タイルKK……XI
KK山本建材社……XI

◀最近竣工した新建築

大阪中央電報局
施工　KK錢高組……XII

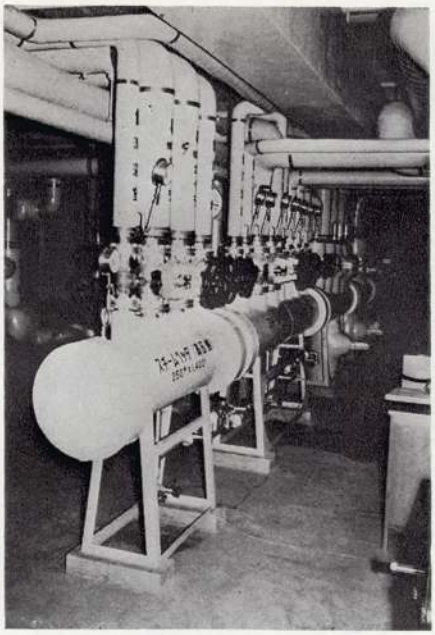
倉敷国際ホテル
塗装工事　竹林塗装工業株式会社





倉敷国際ホテル

旭硝子株式会社



機 械 室

スチームヘッダー並冷温水
ヘッダー回り配管工事



各客室クライメーター用吹出吸込口
（天井内にクライメーター取付）

空 気 調 和 設 備 工 事

株 式 会 社　大 阪 電 気 商 会 大 阪 暖 房 商 会

倉 敷 国 際 ホ テ ル

衛 生 設 備 工 事　　斎 久 工 業 株 式 会 社





カーテン　椅子張　カベ張

株式會社 川島織物

倉敷国際ホテル



NO. 6021
NO. 6021-1

倉敷国際ホテル

ひかりの……
ムードづくりに生きる

OAKO

各種照明器具設計製作
大光電機株式会社
本社・工場　大阪市東成区大成通り1丁目103番地
電　　話　　大阪(971) 8251～5，4363～4
出張所　札幌・東京・名古屋・広島・福岡

ニューポートホテル



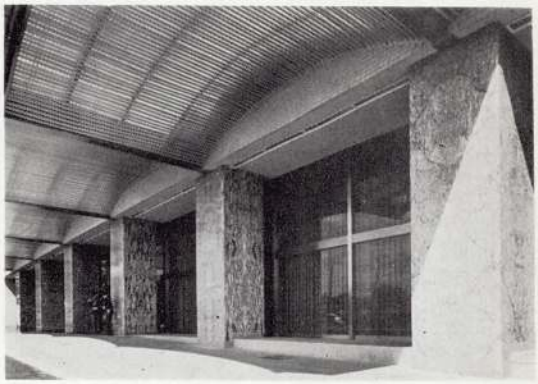
ナブコ自動ドアー使用
日本エヤーブレーキ株式会社

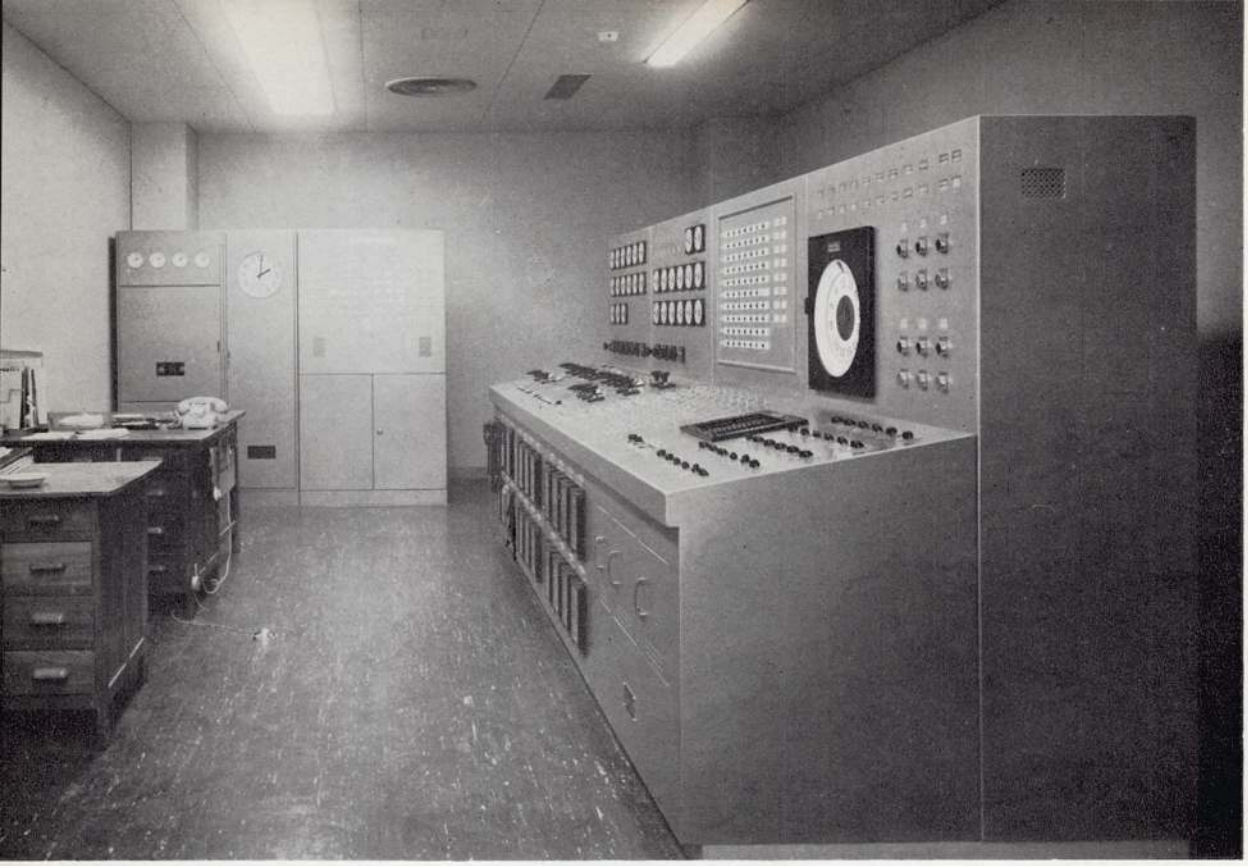
外装プレキャストコンクリート
外装擬石ブロック　施工　株式会社　熊取谷石材店

スチールサッシュ
アルミサッシュ　工事　東京カーテンオール工業株式会社

大理石
花崗岩　工事

株式会社　矢橋大理石商店





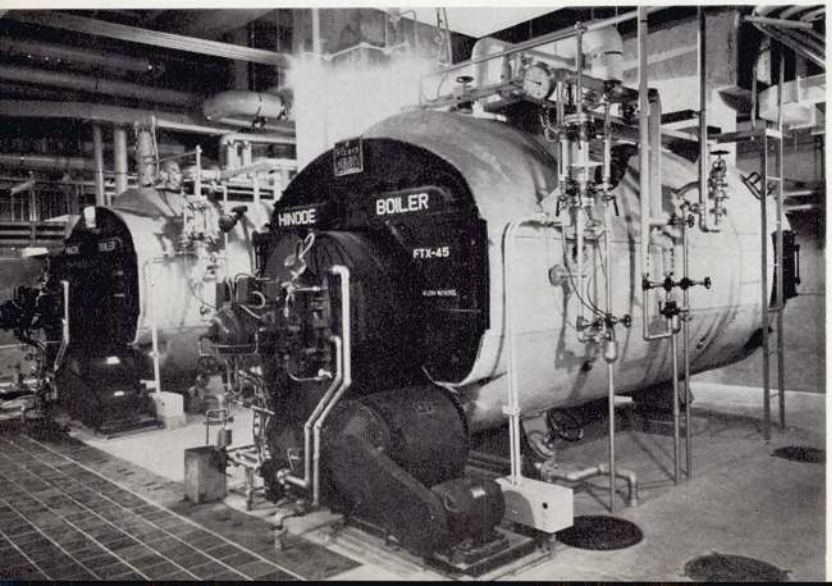
中央監視盤室

電気設備工事　工藤電気株式会社

ニューポートホテル

空調設備工事
給排水衛生工事　三機工業株式会社





ボイラー室



ビニラートタイル VINYLART　東洋リノリューム株式会社

ニューポートホテル

六甲山ホテル

大食堂

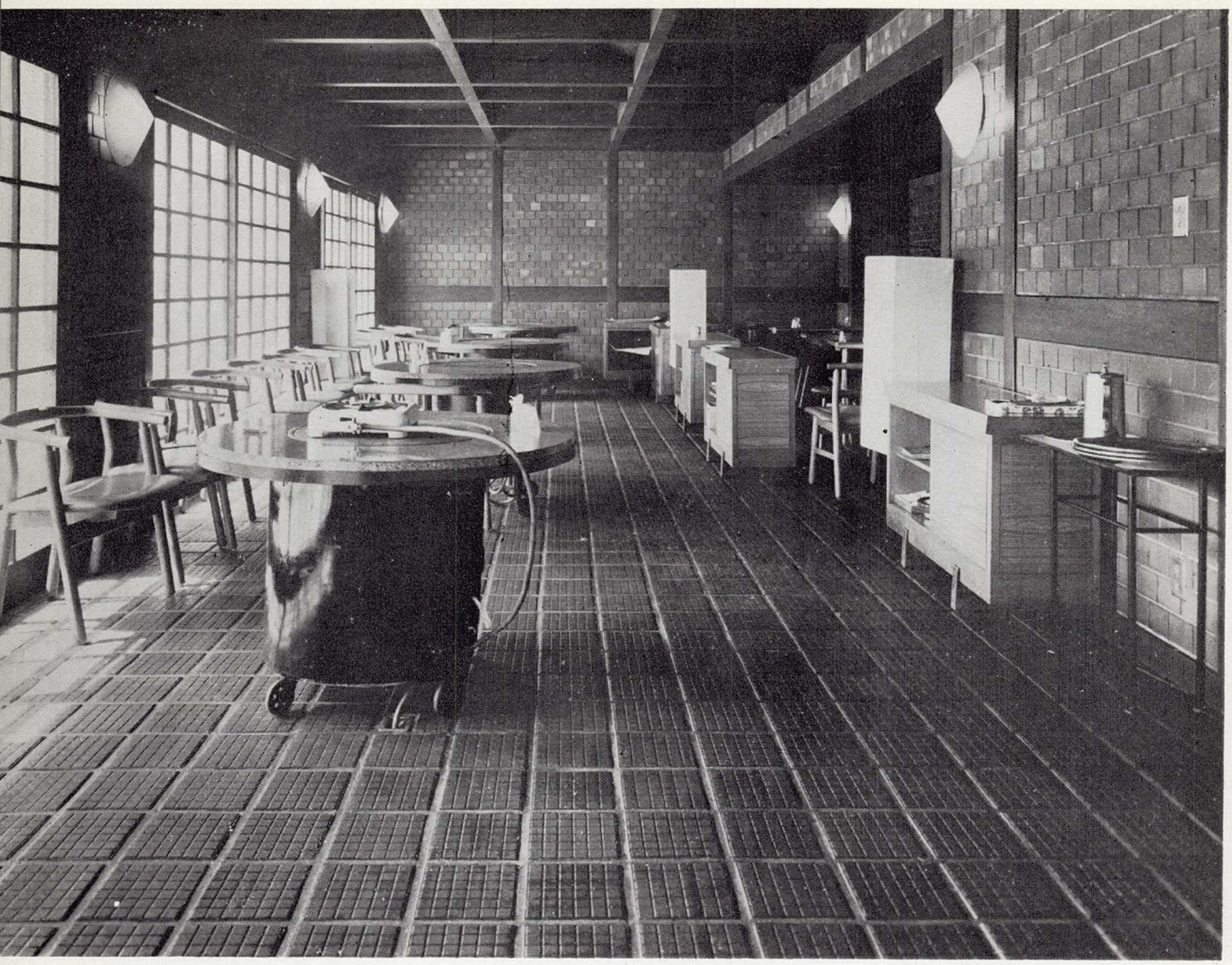


床モザイクパーケット

伊丹木材株式会社

アスファルト防水工事

株式会社中出商会



ステーキルーム

宝　塚　ホ　テ　ル

タイル工事　株式会社 **平　田　タ　イ　ル**

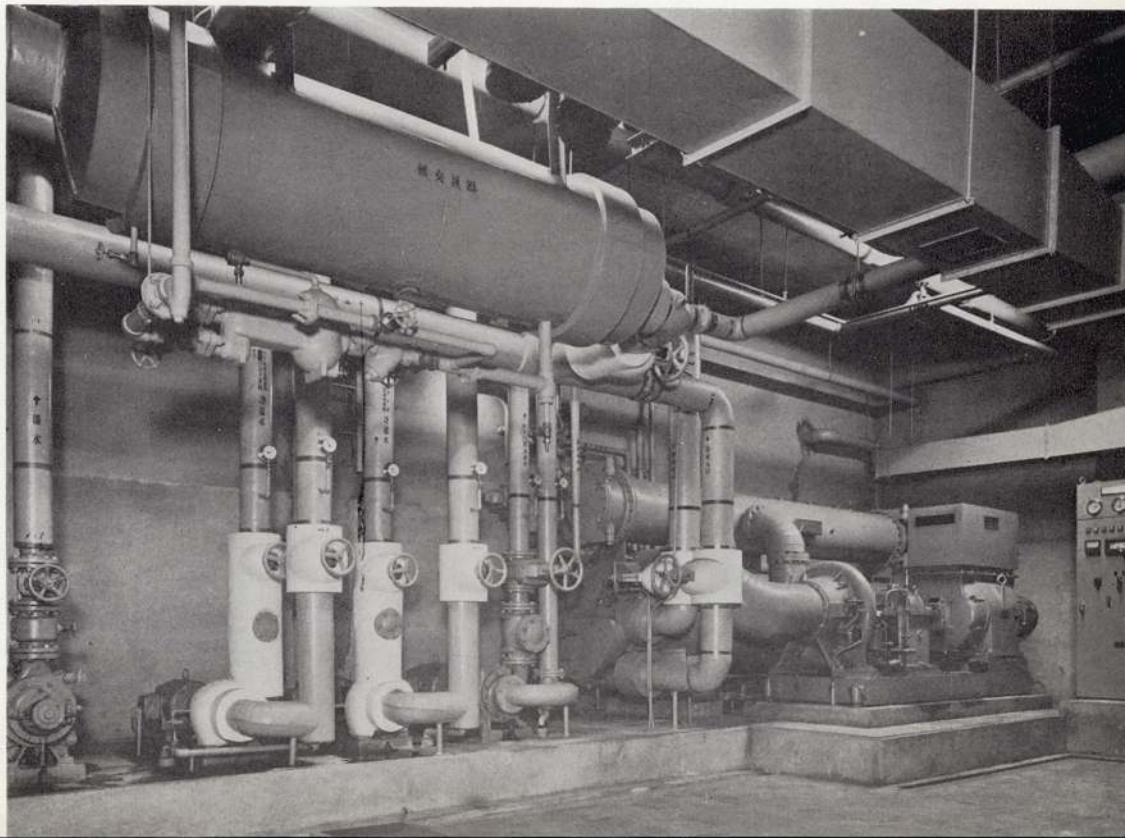


宴　会　場

電気工事　富士電業株式会社

宝　塚　ホ　テ　ル

冷暖房設備工事　株式会社　建　材　社





ロビー

宝塚ホテル

床モザイクパーケット
伊丹木材株式会社

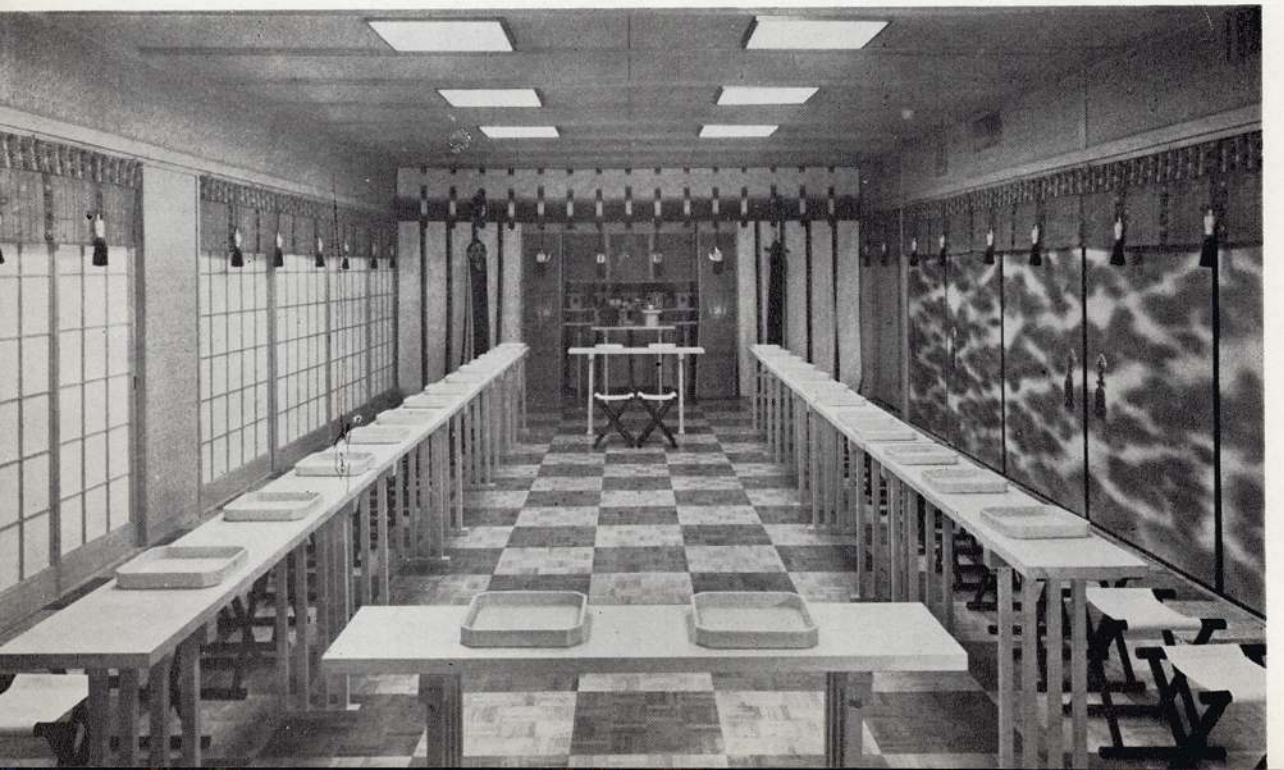
アスファルト防水工事
マルエス工業株式会社

塗装工事
株式会社 三木塗装店

ホテル紅葉

床モザイクパーケット
伊丹木材株式会社

結婚式場





大　浴　場

全館タイル工事　中村タイル株式会社

ホ　テ　ル　紅　葉

天井材　プラスターボード　株式会社　山　本　建　材　社

料　理　場





大阪中央電報局

所在地	大阪市北区玉江町1丁目
敷地面積	4850m²
建築面積	3636m²
延面積	28,613.90m²(8,655.7坪)
構造規模	SRC地下2階地上7階塔屋2階
竣工日	昭和39年3月20日

設計　日本電信電話公社

施工　株式会社 **錢高組**

最近竣工した新建築

1

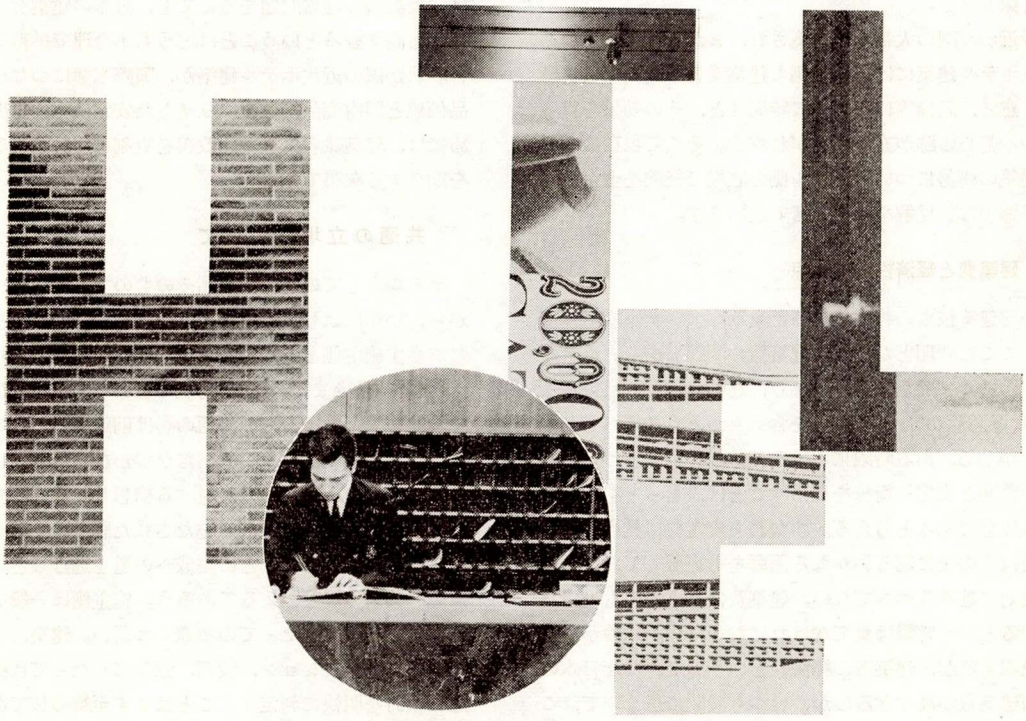
ホテル建築特集

1　ホテル・マネージャから

1　大阪グランドホテル　若山　麓
2　京都・都ホテル　川名鍬次郎
3　神戸ニューポートホテル　小倉克己

2　建築家から

1　ホテルについて・・・・清水　一
2　ホテルと建築・・・・・永井賢城
3　観光ホテル寸感・・・・村田政真



ホテル建築について

株式会社新大阪ホテル取締役
大阪グランドホテル支配人
若　山　　麓

高層建築のなかでホテル建築が総合建築としてもっとも複雑でやっかいな設計を要求され，その困難さは一般オフイスビルの比でないことは，素人のわれわれでも充分想像できる。

最近わが国の大都市に建築され，また建築されつつある大ホテル建築には，施主側も建築業者も競って建築構造，意匠，設備等に革新的な特異性と，その効果を狙っている苦心の跡が充分うかがわれる。そこで現在のホテル建築の姿勢についてホテル側の立場で経験を土台とした忌憚のない見解をのべさせて貰います。

建築費と経済性の問題点

一応建築技術の粋をあつめた豪華な大ホテルであっても，ここに問題となるのは建築費の問題である。ホテル経営があくまで営利企業であり，建物自体が商品である限り，建築コスト（土地代を含め）がどうあるべきか，あらかじめ，ある時限における基本構想にもとづいた収支予算面と安定均衡線を見出すことは，もっとも重要な基本理念であると考える。すなわち安定線に見出された工費はその後に起るいかなる困難をも克服して，その額は絶対に越ゆるべきでない。建築費はどうしても後で高くなるという常識は棄てなければならない。本論から少々脱線するが，建築費の経済性という点で，なぜ日本の高層建築費が高すぎるのか，いつも疑問に思うので，この点素人の見解としてちょっと触れてみたい。

ニューヨーク目抜きのマッハッタン地区よりも日本の土地代価が高いこと，一級のホテル建築費が1呎角21～23ドル，モーテルで13～18ドル（昭和37年未調べ），1室当り14,000ドル（500万円），パブリックを含めて1室18,000～20,000ドルで，日本の約30万円以下の坪単価に該当するので，日本とあまり違わない。これはわが国独特な建築業者の複雑な機構や制度上の問題，世界まれな高金利のからみ合等いろいろの要因が考えられるが，いずれにせよ，日本の経済力と比較にならない50倍の領土と，天然資源，8倍の労働賃金の上にあるアメリカとは，地震国の地盤問題を考えても，日本の建築費はあまりにも高すぎるということはどうも不合理で納得できない。わが国の近代ホテル建築が，国際水準につながる商品価値と国内商品価値とマッチした安定価格を見出すためには，建築業者に抜本的改善を真剣に検討されることを期待する次第である。

共通の立場について

ホテルとしての建物が商品そのものであるという考えから，いかによりよい価値ある商品を造るかは，とりもなおさず施主側と施工側が完全な理解の上に協力してゆくべきで，最後まで，見解の対立などあってはならないと思う。施主と施工者との共通の場は前述のとおりで実際は商行為も立場も違うので，なかなかむずかしいが，要するに施主のホテル建設に対する構想なり意見を充分に施工者が把握し，諸条件の充たされた設計の上に両者の隔意ない協力理解のもとに完成への道を進むことこそ，理想の共通の場といえるであろう。施主側は一般に建築設計など全般にわたっての知識には弱い。建築，設計，構造，エレベーション，設備，意匠にわたって仕様書の適否検討を明快に判定することはまず至難の技である。第三者の建築管理者を含まぬ場合は，特に施主は施工者に万事一方的にリードされがちになり，施主側の思うにまかせず工事の追込みとともに増大することが往々にして起るので，誠意をもって理解協調してもらいたい。

部屋割について

私は想う，明日のホテルのあり方として特にベットルームは決して小さすぎてはいけない。第一小さい室は建

築費は安く上るという常識はもっともであるが，これは時代感覚のズレた近視的考えである。たとえ小室といえども近代的設備を備えるなら，ある程度経費負担率が大となることは理明たある。大小室いずれも1坪前後の広さのバスルームと，バスルームとしての一切の設備が必要であり，これを切りつめれば殺風景な小室となり，商品価値が下り，コスト高の割に販売価格がマイナスになる。ホテル建築設計に当って，スパン割り特に基準階のスパン割りは，すべての部屋の価値を決定する基本となるのであるから合理性にもとづく，もっとも細心の配慮がなされねばならぬ。たとえば基準スパンより狭くすると，1スパンを2室に仕切る場合，両室とも寸足らずの部屋になり商品価値が下る。同じ坪数の小室でも前後左右の間隔が実際に家具配置に合ったものと，家具配置の合理性を無視したものとでは大変な優劣が生ずる。また同様にバスルームも制約されてくるが，バスルームのあり方もその部屋の価値を大きく左右する。意匠については，これからの日本のホテルは外人の旅情を慰めるためにも，雅致ある和風の意匠を多く取入れるべきであると思う。

失敗した点

ホテル建築の本命部門はベットルームである。寝室であるたてまえ上，落ついた雰囲気が要求されるが，そのために寝室の照明をあまり暗くすると失敗する。寝室は旅行者の事務室にもなり，読書室でもあるので，必要以上に暗くしたり，あるいは黒味勝の壁紙などは好ましくない。暗い感じの部屋は一層部屋を狭く感じさせてマイナスの面がでる。

防音吸音設備はホテルの生命である。特に隣室同志の防音には万全を期すべきで間仕切りの材質や仕舞が不完全のため隣室の話声や排水音が入ってくる。また窓よりの騒音侵入にも充分注意すべきで，特にサッシのパッキング，硝子の押，敷，パテ等の材質により日時がたつと硝子の押，敷，パテが乾燥のために切れ外部の騒音により硝子も震動し非常に騒しく耳障りになる，木製のときはとくにひどい。一夜の旅先の宿でも旅行者には不眠疲労の連続となることに思いいたすべきである。

給湯管は銅管にすべきである。亜鉛引鉄管を使用したため水質にもよるのであろうが，3年をへずに錆により湯が着色するとともに出が悪くなり大改修が必要となってきた。空調設備については，除塵装置と系統の決定に注意すべきであった。除塵装置が不完全のため塵が室内に吹出されるとともにダクト内にも堆積し，送風機の起動ごとに大量の塵が吹きだす。また系統を大きく分けたため，ダクトが長くなり，端末の部屋の温度調節がなかなかむつかしい。

主厨房の排水溝，管，油溜りが小さすぎたため，排水が不充分であった。食器具洗滌場が各階に分散したことは



大阪グランドホテル（新朝日ビル）

係員の分散となった。能率，人件費の上からもベルトコンベアーワゴン式に立体的に1ケ所に運搬集中操業できるようにすべきであった。その他マジックドアー，エアーシューター等初期の製品であったためか，またホテルの特殊性の研究不充分のためか故障がちであった。

成功した点

思い切ってコルビン戸錠を採用した。ドアーを締めれば自動的に施錠されるので，客が室内でメードを呼ぶさいはその都度手数がかかるのであるが，結果は別段苦情もでず，むしろ安全性の効果があった。

原則として宴会場の中柱は避けるべきことは当然であるが，やむなく柱と壁面に適当な大鏡を取りつけ広さと見通しの盲点を解消した。狭い営業面積に大鏡を利用し効果をだした酒場，食堂等好評を得た。グリルルームの営業成績のよいことは，足場のよさ，料理そのものの好評はもちろんであるが，食堂の特異な建築上より受ける高雅さに，エキゾチックなムードを加えてもっとも成功した面であろう。

以上，希望，失敗，成功等いろいろのべさしてもらいましたが，ホテル建築今後のあり方として，また建築施工者に望ましいことは単に豪華絢爛近代ホテル建築の粋を集めるという当場の外見にこだわりすぎず，20年あるいはそれ以上たゆまず変らぬ魅力と弾力性のある建物を建てていただきたい。しかも要は経済性に立脚した建築設計であってほしい。そして商品販売の面からして好評を得られるように，また営業現場とこれを助けるバック面との円滑な脈絡はたとえば人体の外面でなく体内の諸器管の健全と相まつごとく，長寿の約束された優良健康児として実を結ぶので，このようなホテルを建築することこそ，建築家の使命でもあり，われわれが切望するものあでると信じて，この筆を擱きます。

ホテル・マネーヂャーから

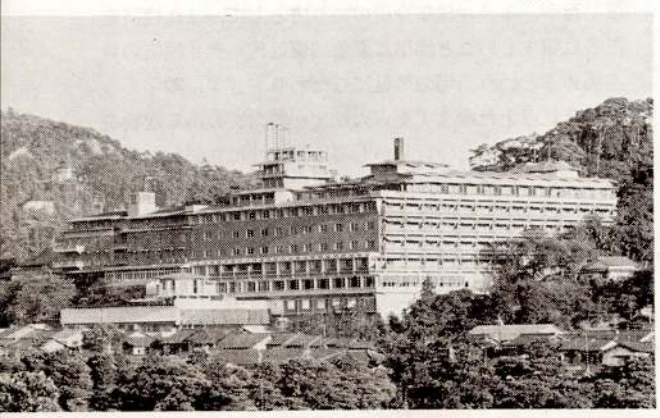
京都・都ホテル　川名鍬次郎

現在の都ホテルは旧来の建物に営業を続けながら，四段階にわたる工事により増築されました。すなわち昭和33年末デラックスなスカイルームズを竣工し，翌34年末には数寄屋風の和風別館佳水園を完成，35年3月に新館の一部を開業し，36年末さらに大小客室，食堂，大宴会場，集会場，グリル，フロント，アーケード等を拡充し一連の増築工事を完成いたしました。

東京オリンピック大会を今秋に控え，東西に新らしいホテルが相ついで竣工いたしつつある現在，いささか旧聞に属しますが，私の経験を記しご参考といたします。

1. 成功した点

- 設計者に建築から室内装飾，家具等一切の設計を一任し，統一された色彩と格調の高いものを完成し得たこと。
- 京都の土地柄を生すため，日本調を重んじバタ臭いデザインは一切避け，ゆったりとした気分で風景を満喫していただくために，客室，パブリック・スペースに最大限の大きさの窓を配しました，特に大食堂，ならびに座りながら三方の景色を眺められるサーキュラー・ラウンヂ（円型で総ガラス張）は一般のご好評を得ました。
- ご利用をいただく「お客様の立場になって」細心の注意を払い，しかも夢をも織込んだ客室および浴室内の諸設備は独創的で便利だと，内外のお客様よりお褒の言葉をいただいております。



京都・都ホテル

- 外景の美しさに対し，中庭に面した客室のお客様のために，鯉を泳がせた上下二段の池と，滝のある500坪の庭を造園しお客様の目を楽しませております。
- メイン・キッチンの位置を最初に決定し，大食堂とは壁一重で直結しましたので，ハイシーズンでもお食事のサービスがスムースに進行いたしております。
- 増築プランに充分時間をかけて研究できたこと。

1. 失敗した点

- 建物が長いのでサービスの向上を期し，各階に3ケ所のサービス・ルームを設置しました結果，係員の分散と個々のステーションのスペース不足を招き困っております。
- ルーム・サービス専用のリフトを省いたために，朝食時や，展示会の準備の折など，現在2基の運搬用エレベーターでは，容量とスピードともに不足のため不便を感じております。

設計者村野藤吾先生のまことに景色に相呼応した素晴らしい設計，施工者大林組社長のご熱意によりまして，格調のあるホテルの建物が生れましたことは，私の大きな喜びでございます。

完成の際の，村野先生の「都ホテルの設計について」のお言葉をご紹介させていただきます。

「優れた地的環境に建つ都ホテルは，それだけですでに他の追従を許しません。実際このたびの増築を終えて，つくづく変化に富んだ地形と景観の美しさに今さらながら驚いております。しかしながら，それだけに設計や実際の工事は決して容易ではありませんでした。

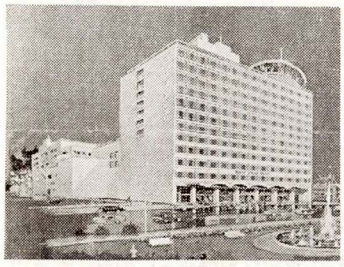
まず旧館との調和をどう取り扱うのか，外観の点ではすでに40年のへだたりがある。これをどのように表現して調和させるのか，また増築部分は建築的な分量において，旧館の約3倍になんなんとするボリュームがあるので，これをどのように接続して不都合なきを得るや，しかも構造的には旧館とわずか2～3尺をへだてて接近して建てなければならぬが，地形はあたかも崖のようなところである。幸いに地盤が非常に強固でありましたので，ことなきを得ましたものの，それだけに設計や施工方法などについても非常に注意を払い，万全を期したのであります。快速昇降機はもとより，玄関より4階にいたる変化に富んだ階段は蓋し本建築の構成上の圧巻というべきでしょう。地形と景観と建築自身の構成との間に，硬軟・和洋を混交せしめて，わが国ホテル建築中，特異の存在として自他ともに許すところであります」

（一部省略）

ホテル建築について　マネージャーとしての見解

ニューポートホテル　小倉克己

どんな客商売でもそうでしょうが，特にホテルは妾商売のようなものでして，楽屋裏の欠陥を絶対にお客様に知らせることはできません。私は建築に関しての専門的な知識は持っておりませんが，「どうも建物を建てて営業が始まり仕事が軌道にのってくるころになると，楽屋裏の欠陥を露呈してくる。たとえば下水のパイプの許容量が足りなかったり，理屈では納得できたはずのダストシュートの工合が悪かったり，考えもしなかったところからの水洩れがあったり」というようなことをよく聞きます。



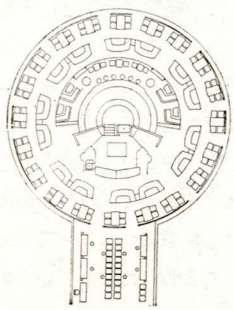
自画自讃でまことに恐れ入りますが，私の方ではこんど神戸にニューポートホテルを新設し，3月8日に開場いたしましたが，私の方の会社は，ほかにも種々事業所を持っており，たとえば大阪の新歌舞伎座のように，いずれもがサービス業ですので，いままでの事業歴の過程に感じてまいりました長所を生かし，欠陥を是正して，この新しいニューポートホテルの建築に反映させた心算でおります。

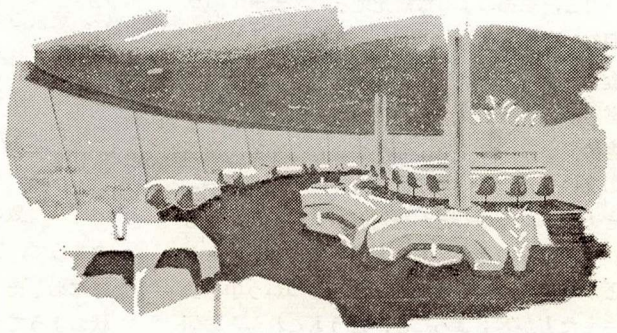
たとえばニューポートホテルでは，15階が回転展望レストランとなっており，これは約47分間（食事のコースに合せた時間）で回り舞台よろしく建物内部が一回転し，昼間は山紫水明の美を，夜間は「100万ドルの夜景」を食事をしながら楽しんでいただけるわけですが，建物もこう仕掛けがこみ入ってまいりますと，いわゆる楽屋裏の設計，工事がむずかしく，また注意をしませんと営業開始後，みにくい欠陥を曝けることになりますので，思えばニューポートホテルの回転展望レストラン以外の見せどころなどを考えますと，全く工事屋さん泣かせであったろうと思っております。

つぎに工期の問題ですが，経営者は，建築の途中でもいろいろと注文を出します。開場後の営業とにらみ合せて，建物に対する構想も変転してまいりますので，ある程度は仕方のないことかも知れませんが，かなり仕上った箇処を根底からやり直さねばならないようなことも起りがちで，工事関係者の方々には相済まなく思うこともしばしばありますが，ホテルという特殊性から，既成の考え方ではすまされないこともあり，外国向け発注の器具等による制約とか，これに対する建築費の絡みなど，輻湊した問題が，工期とは無関係に発生してまいりますので，これまた，経営者に対する理解を持っていただかねばなりません。

設計家に伝えられた経営者の夢や理想が，技術的に解決されて，作品は着々肉づけされ色彩がほどこされて立派なものに仕上って行きますが，こうした労苦の中に産声を上げた，ニューポートホテルを健やかに育みいつくしみ，伸ばして行かなければならないことを痛感いたしますと同時に，私はすべての設計家，建築家，工事に従事される方々の労苦に対しまして，深甚なる敬意を表し，心からの感謝を捧げましてこの稿を終ります。

15階の回転展望レストラント





ホテルについて

大成建設KK常務取締役　清水　一

ホテルのロビーは，住宅における居間兼応接のような役目をするが，コマーシャルホテルにおいては応接室的な性格が強く，レソートホテルにおいては居間的にどうしてもなってゆくと思う。この間，ニューヨークのヒルトンホテルに5日ばかり泊ってみたが，このホテルでは明らかに応接間的だった。入口に入つたところはただ人間のがやがやしている落ちつかない空間で，そこにフロントがあり，すぐそばにエレベーターがあり，人間がゆっくり休養できるロビーはそれらと離して横の方に広くとってあった。

もちろん，ニューヨークなどという世界的な町にはお上りさんもつめかけ，事実私の泊っていたときも団体旅行の客がわんさと入口にたむろしていたが，そんな所のロビーでゆっくり新聞を読んで貴重な観光の時間をつぶす客はあまり見当らないようにみえた。

ハワイのマオイ・シエラトン，これは骨の髄からのレソートホテルである。こんな離れ島の，しかも空港から40分も車にゆられてゆくたった1軒家のホテルに商用の客などくるはずがない。入口を入ったところが円い中庭をとったロビーで，ちらばらに置いた椅子に腰かけた客たちがもてあました時間をつぶしていた。

大体，このレソートホテルというやつは，アメリカあたりではすでに功成り名とげた老夫婦の世界漫遊の足場のようなものらしい。だからよぼよぼの客が非常に多い。なにか高級養老院のようである。川奈ホテルのように，三度の飯よりゴルフのすきな生きのいい客の集まるのがレソートホテルのようにわれわれはちょっと考えるが，外国ではそうばかり行かないようである。

この二つのホテルを頭にいれて，近ごろ日本にできる新しいホテルを眺めると，どうもロビーの存在がどっちつかずのように思われる。そして，東京，大阪のようないそがしい町と，京都のような観光地とで，ホテルのロビーに雰囲気の差があまりないのはどういうものか。

つぎは食堂だが，どうも近ごろの傾向として主食堂はホテル経営者からままこあつかいにされているようである。事実客の側からいっても，しかつめらしくて，窮屈で，値段の高い主食堂には足が向かないので，したがって売れ行きも悪く，そのことが経営者の気持に反映するのだろう。そんなものより，もっと個性的なステーキとか魚料理とかコンチネンタル料理とかをあつかう中小食堂を点在さした方が客もよろこび，どうもこれからの傾向として主食堂なしのホテルがふえて行くような気がする。

さて，そんなふうに数多くの食堂を点在させるとなると，困るのは厨房との関係である。経営面からいうと，厨房と食堂とはどうしても同一階にあることがのぞましく，食堂が多ければ厨房を中央におき，その周囲が食堂群，さらにそれらの外側が客の通路ということになる。プランニングとしてきわめてまずく，ともかく，厨房・食堂・客の三角関係は一番頭のいたい問題として最後までのこる。

ところで，これらの食堂内のムードだが，客としてホテルへ泊ってみたとき，私などはどうもそのホテルから切り離されたものの方がいいように思う。夕方になった。飯を喰わねばならぬ。しかし，ホテルの食事もあまりぱっとしない。そんなのがホテル客だと思うが，もしホテル内にぐんと気分の変った食堂でもあればちょっとそこへ出掛けてもいい気持になる。この意味で，食堂のデザインはホテルそのものから切離して，別のインテリヤー・デザイナーにまかせた方が効果的な場合があると思う。

もっとも，ニューヨーク・ヒルトンのごときは行き過ぎで，ここの食堂は室内意匠というより舞台装置にちかく，こうなったら，むしろ伊藤喜朔氏にでもたのんだ方がいいことになる。まあ，そこまで行かなくとも，今後ホテルにおけるインテリヤー・デザイナーの活動の余地がふえることは間違いない。

最後に客室だが，これについての問題点はやはりシングル・ルームを何パーセントに押えるかということだろう。外国のホテルにはシングルがほとんどない。世界何々学会といったような会合にまで夫婦でやってくる国柄だからそれでいいのだが，日本ではともかく一人客が多い。東京のある一流ホテルでの経験によると，9割以上が一人客だそうである。しかし，このシングルの各々に浴室をつけるとなると，坪当りの設備費が非常にかさんでくる。また，やがて日本でも夫婦客の方が多くなる時代がこないとも限らない。それやこれやと考えると，シングルの数の決定にまったく迷うので，これが最後まできまらず，工事の途中でツインを二つに割ってシングルになおしたりするホテルがあらわれたりしているのが現状のようである。

ホテルと建築

KK久米建築事務所副社長　永井賢城

商業建築においては，その設計が企業の成否に大きな影響をおよぼすものであるが，なかでもホテルほど，そのはなはだしいものはない。しかもその機能化した経営を表面にさらけ出さないような夢のあるデザインと特長が要求される。交通機関の急速な発展は国と国との距離をますます短くして，旅行者の頭の切り換えを次第に困難にしつつある。このときホテルのデザインがこれを防ぐ役割の一助となることも考えられる。すなわちホテルのサービスのシステムは世界共通であっても，そのデザインはその国柄を表わして慾しいものだと私は思う。もちろん気候風土による必然的のことは当然のことではあるが。また設計者はこのホテルを運営する経営者と考え方が一致しないといくら意匠が立派にでき上っても利用しにくい建物となり，使用人を多く要求する器となり，経験ある経営者も不幸な結果をまねくことになる。ここにホテルの設計にあたっては，その経営責任者すなわち支配人となるべき人と充分の打合せをすることが当然のことでもあり，絶対必要なことである。ホテルといってもビジネスホテル，レゾートホテル，およびこれらを併用したホテルなど目的の多少異るものがあるが，いかなる場合においても設計上当然必要なことについての考え方の2，3をここにのべてみよう。

まづプランニング，これは前述のごとくそのホテルの性質で異るが，その各動線は絶対に細い点にいたるまで注意しなければならない。ことにサービス部門およびこれに連る各室にもっとも配慮することである。客とサービスがどうしても交叉するときは，サービスに重点をおく方がよい。これにはアメリカでパントリーと食堂の距離を数歩短くするために莫大な費用を使った例がある。わが国でもこのためにいくら有能な支配人がきてもつねに経営の困難をまねいた例がある。その他プランニングの要素は各室の性質をよくつかむことである。パブリックスペースはちょうど住宅の居間，食堂，書斎，応接間などにあたる部分で，したがってプライベートルームたる客室は寝室と考えてもよい。すなわちホテルは宿泊するということは，プライベートルームのほかにパブリックルームも充分利用する権利を持っているわけで，単に客室の程度のみでそのホテルの価値が決まるものではない。わが国ではこれを意義づけるためにホテル整備法という法律が定められている。ところが戦後各国ともことに都市のホテルにおいては宿泊者を主としたものとしては経済的にも困難をきたすので，その機能を用いてホテルの役割の拡大を計りはじめたのである。これが最近わが国の大都市に建ちつつあるホテルの様相といえるだろう。すなわち宴会および食事収入をホテルの重要な収入と考えるようになってきたために，レゾートホテルをのぞいては次第に宿泊者は客室のみとなって，パブリックルームは外来客に重点をおくように考えがちになってきた。たとえば食堂も昔は宿泊者のためのものが主であったが，現在は外来者が主となってきた。これを補うためというわけではないが，最近宿泊者に対してはサービスの機械化に重点をおくようになってきた。客室の機械設備はもちろんのこと，留守中の用事をテープで録音したり，ホテルマシンによって会計を短時間に行なったり，部屋の食事をワゴンサービスでしたり，食堂も外来者を主としたために逆にいろいろの料理をえらぶことができるようになった。また旅情を慰めるためにボーリング，プール，ゴルフの練習場の類を設備したところも見受けられるようになった。したがってホテルのプランニングも機械設備とともに戦前のものとかわってきたといえるだろう。

またホテルにとってそのインテリヤデザインは重要な問題の一つである。なぜならば住宅と同様に一日の疲れをいやすところであるからである。その室内に極端な色彩や，圧迫感を与えるような形は厳に慎むことはもちろん，逆に落付きのある心暖まるデザインに努むべきである。家具もこれにマッチしたもので，特に丈夫なものを要求するものであるから生地の撰定，材料，構造に一層注意が必要である。場合によっては建築家はインテリヤデザイナーの協力を得て，これとよく相談研究をして決めてゆくべきである。ちょうど厨房，洗濯設備にそれぞれコンサルタントの協力を得るのと同様に。

前述のごとく，宿泊者にとってホテルは住宅の延長でもあるので，そのサービスにも家庭的暖味を与える必要がある。私はヨーロッパのある都市のホテルのワードローブの中にハサミ，針，糸を備え，ベッドメーキングしたあとのサイドテーブルに「おやすみなさい」と書いたカードの上にちいさなチョコレートが一つ置かれてあるのをみて，一日の疲れを一ぺんに忘れさせられた経験がある。このようにちいさなことでも宿泊者にとっては大きく感じるもので，設計の一つ一つについて細かく考える必要性を痛感させられる。

以上限られた紙面のため具体的の説明はできないが，設計以前にそのホテルの性質をよく検討して，経営者との間に大きな間違いをおこさないように努めるべきだと思う。

観光ホテル寸感

村田政真建築設計事務所長

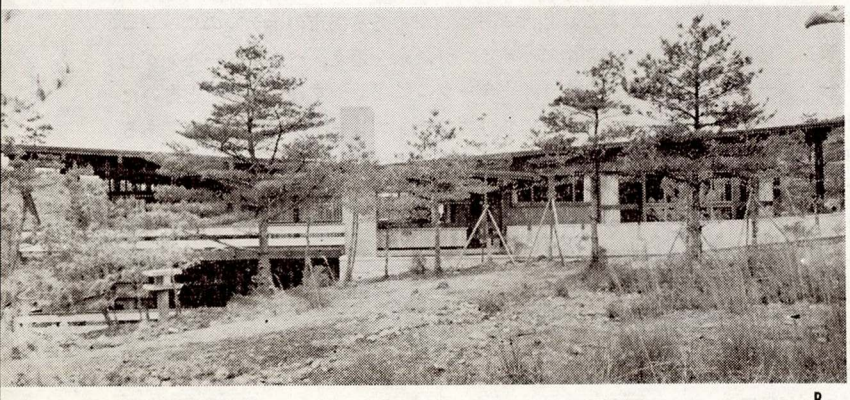
村　田　政　真

いわゆる，観光地というところに行って，いつも感じることは，そこが東北であれ，九州であれ，あるいは山岳地であれ，海浜地であれ，どこでも同じようなホテルの，劃一的な白々とした無表情な乱立ぶりということである。

上越線に乗ってみて，汽車から見る数々の温泉町の，殷賑さに眼を瞠ると同時に，新しく建ちならぶホテル群の，なんと「似非モダン」であることか，うんざりするのを常としている。青年のころ，歩いた湯沢の町の雁木造りの大切妻の家並は，この町にはほとんどみられなくなってしまった。川端康成の「雪国」などという美しい文学は，もう日本の湯の町には生れ得なくなったに違いない。先年宮崎の奥の高千穂の町を訪れたとき，町で一番という旅館に案内された。高千穂神社のすぐ側にあるその旅館は，静かな千木置く農村のたたずまいとは，およそうらはらな色モルタル仕上の外観であって，喫茶店のような玄関扉がついていた。階段には，例の紐を引張ったようなパイプの手摺があり，壁にはコペンハーゲンリブが張られていた。遙々と，神話の里，伝説の泉を想って訪れた心は，いつの間にか，しなしなと萎えてしまった。こんな山奥にまで喰いこむ流行の，病根の深さを思わずにはいられなかった。



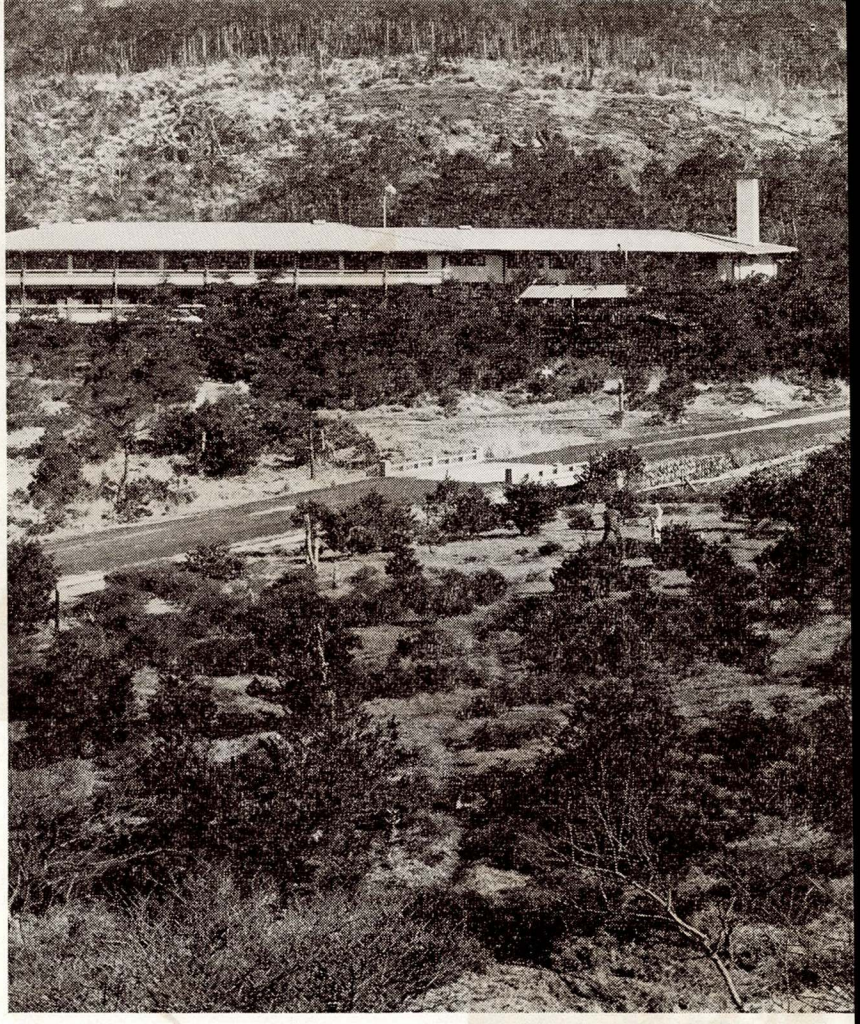
A



B

○

観光基本法という，国策としての法律が昨年の6月にできたが，これの意味する重要さは案外知られていないようである。国家の方針として，なにを置いてもやらなければならない重要な問題だけに限って措置される法律が，この基本法である。これまでに教育基本法，原子力基本法，農業基本法，災害対策基本法の四法があって，それからこんどの基本法である。こうしてならべてみると，いままで物見遊山程度にしか考えられていなかった観光という問題に，国家がいかに決意をもって対処しようとしているかがうかがえる。だいたい法律の文章というものは，無暗と力んでばかりいて，いっこうに実感がともなわないものだが，この基本法は読んで共感する点が多いし，爽やかでさえある。というのも，日本における観光を，大きく新しく変えようとする政府の積極さが汲みとれるからである。



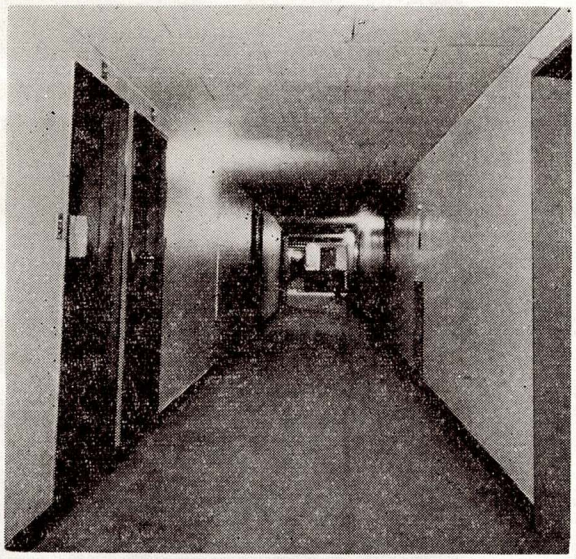
C

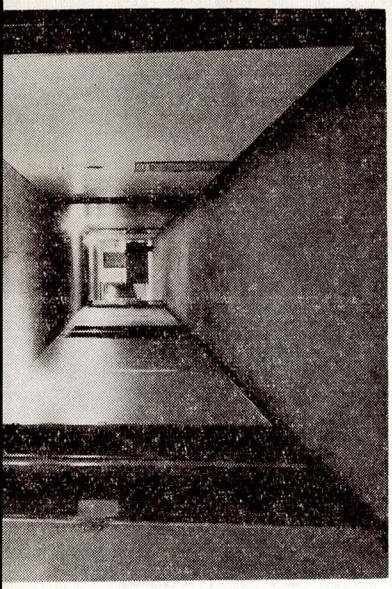
この基本法全体を通じて，もっとも強く感じるのは，観光というものを，従来のように外貨獲得の面のみにとらわれずに，国家の一つの産業として，はっきり打ち出している点である。そうして低開発地で観光地として適する地域があれば，それを開発しようという，低開発地開発と地域格差の是正の問題を観光とともに推進していこうとする考え方である。これで，観光ということが，ひろく国土開発の一環として，大きくクローズアップされたことになって，なかなかに意義深い。また，条文起草の根本理念に，いつでも消費者の立場で考える，いわゆる消費者行政を行なう意識に立っているのもこころよい。そうして，それらは単に押しつけるのではなく，政府のやるべき責任もまた，強くのべられているのも大いによろしい。たとえば「観光資源の保護育成および開発をはかること」（第2条の7），「観光地における美観，風致の維持をはかること」（第2条の8），「地方公共団体は国家の施策に準じて施策を講じるように努めなければならない」（第3条），というように実際の施策として大きく踏み出したのである。

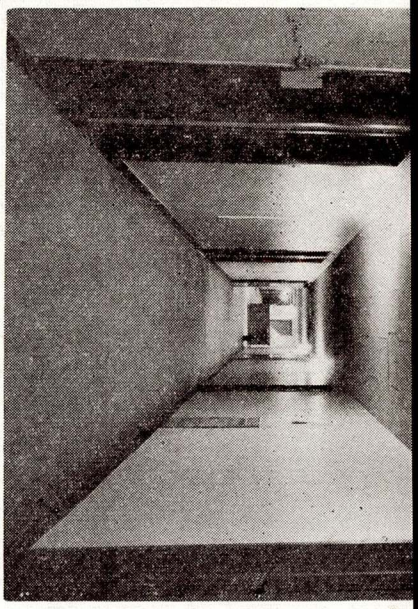
この基本法を単なる絵だけにしてはならないと思う。よき観光ホテルとして，環境の中に風土性をたたえた美しさを発揮させなければならない。そのためには，地方公共団体は，観光地に建つ旅館やホテルに対して，助言をし，低利の開発融資をし，風致にあうように規正をほどこさなければならない。そうして，みてくれだけの似非モダンホテルを廃めさせなければ，日本の美しい風土は次第に壊されていってしまうに違いない。

○

私の事務所で設計した一例を参考に挙げてみよう。宮崎県の鹿児島県境，国立公園えびの高原は新しく開拓された観光温泉地である。7年間を労して昨夏すべてが完成した施設群である。えびの高原（海抜1,220m）の風土，風致に密着させようと，どの施設に対しても努力を払った。写真Aは，国際観光ホテルとしての中心存在，霧島高原ホテルである。霧島連峰中の韓国岳を背にして建つこのホテルは，山の稜線に調和するように長い大きな切妻屋根とした。写真Bはターミナルビルをかねた青少年向ヒュッテ，高原の中央に松林に囲まれて，沈むような在り方をとった。写真Cは国際観光旅館としてのホテル別館，韓国岳に対する白鳥山を背に，高原の森林を縫うように考慮した。使用構造材は，鹿児島の屋久杉，霧島の赤松である。すべての施設が一設計者によって終始された観光地施設のよきケースだったと思っている。観光基本法立法の精神を体して，美しい風土の中の美しいホテルを，建築家として今後とも求め続けてゆきたいと念願している。





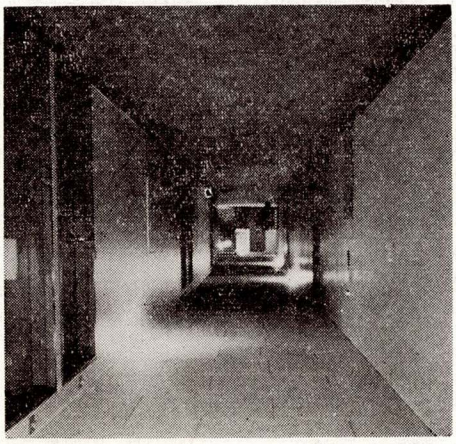


2

ホテルの今後とコスト

1．ホテルの今后……滝浦　潤

2．コストのあり方……岩下秀男



ホテルの今後

運輸省観光局整備課長　滝浦　潤

1. はしがき

わが国のホテルは，欧州諸国と異なり，当初はもっぱら海外からの外人客用の接遇施設として慶応3年に生れて以来，逐次その数を増したものであり，その歴史はそう古いものではないが，昭和11年には全国のホテルはその数において112軒，収容力は9,042人におよんだ。このように戦前において，多数のホテルが全国の主要各地に建設されたのは，当時の来訪外客の増加に対処するため，大蔵省預金部資金などの長期低利融資により，地方の県や市の手によって多数のホテルが整備されたことに主な原因がある。しかしながら，日本はまもなく戦時体制に入り，さらに第2次世界大戦に突入してしまい，ホテル業は本格的な活動期に入ることができなかった。戦後，多くのホテルは進駐軍により接収を受けたり，あるいは，経営採算がとれないため閉鎖したりして，民間企業としてのホテル業はますます衰微の方向をたどったが，わが国の経済が復興するにつれて，来訪外客数もようやく増加するにいたり，これにともなってホテル業の復興もいちじるしく，今日の隆盛をみるにいたった。現在わが国の主要ホテルで結成されている社団法人日本ホテル協会に加盟している会員のホテルは141軒で，その室数は約14,200であり，その他に東京その他で建設中のものが24軒，約5,500室ある。

これらのホテルを，外客接遇充実の見地から助成するため，昭和24年に国際観光ホテル整備法が制定され，同法に定められた一定の施設基準に適合したホテルで，経営的にも健全なものについては登録の制度が設けられ，法人税，固定資産税などの減免が行なわれることなどの助成措置がとられている。上記ホテルのなかで，すでに登録を受けているものは117軒，13,000室であり，その全国的分布の概要（38. 5. 1現在）は表1のごとくである。

表1　登録ホテルの地域別客室数および収容人員

（昭38.5.1現在）

	ホテル数	基準洋式客室		その他洋客室		和室		計	
		客室数	収容人員	客室数	収容人員	客室数	収容人員	客室数	収容人員
日光	2	125	251	—	—	3	6	128	257
京浜湘南	32	5,140	8,672	521	551	234	571	5,895	9,794
富士箱根伊豆	11	646	1,221	11	37	88	212	745	1,470
名古屋，岐阜	5	266	420	11	11	19	52	296	483
伊勢志摩南紀	2	90	171	—	—	54	108	144	279
京阪神奈良	16	2,088	3,555	18	23	111	237	2,217	3,815
瀬戸内海	5	250	459	15	15	13	38	278	512
別府阿蘇雲仙長崎	8	349	648	4	8	61	120	414	776
阿寒札幌支笏洞爺	3	102	165	2	2	21	32	125	199
仙台，松島，十和田	3	108	160	—	—	11	27	119	187
上信越高原	4	169	333	13	45	58	154	240	532
北陸	1	17	34	—	—	13	39	30	73
山陰	—	—	—	—	—	—	—	—	—
南九州	4	127	350	—	—	77	323	204	673
その他	10	264	449	31	189	56	106	351	744
計	106	9,741	16,888	626	881	819	2,025	11,186	19,794

表2　主要ホテルの客室利用率の推移

年次	調査対象ホテル数	客室利用率
昭和31年	75	65.5%
32	76	67.9
33	83	64.0
34	94	69.9
35	88	70.2
36	85	77.3

日本ホテル協会資料による

2. 客室利用率

さて，ホテルの利用状況（表2）をみると，主要ホテルの客室利用率の平均は，昭和31年から昭和36年までの6ヶ年で約12%上昇している。また，客室利用率の月別変動は，外客の来訪状況と同様，春と秋とにそのピークがあらわれている。しかしリゾートホテルのみにおける客室の利用率の最大のピークは8月となっており，またその年平均が53%という低い値を示していることは，改善の方策を検討すべき状況である。（表3）

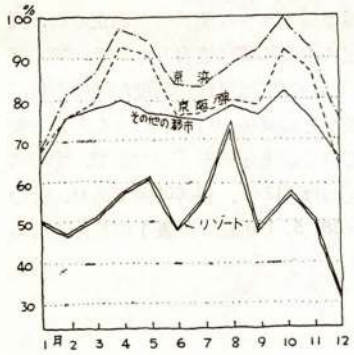


表3　主要ホテルの地域別月別平均室利用率（昭和36年）

東京ヒルトンホテル（東京都千代田区所在）



3. 収入と支出

「ホテル業は施設そのものが商品である」とよくいわれるとおり，その経営上の特殊性は，立地条件を含めた施設全体の良否と，従業員のサービスの適否が，経営上きわめて決定的な要素をもつことである。したがって商品として販売の対象となるその施設は常に老朽化，陳腐化を防ぐ必要があるとともに，宿泊客や食事客を十分に満足させることのできる洗練された従業員の確保をはかることが大事である。

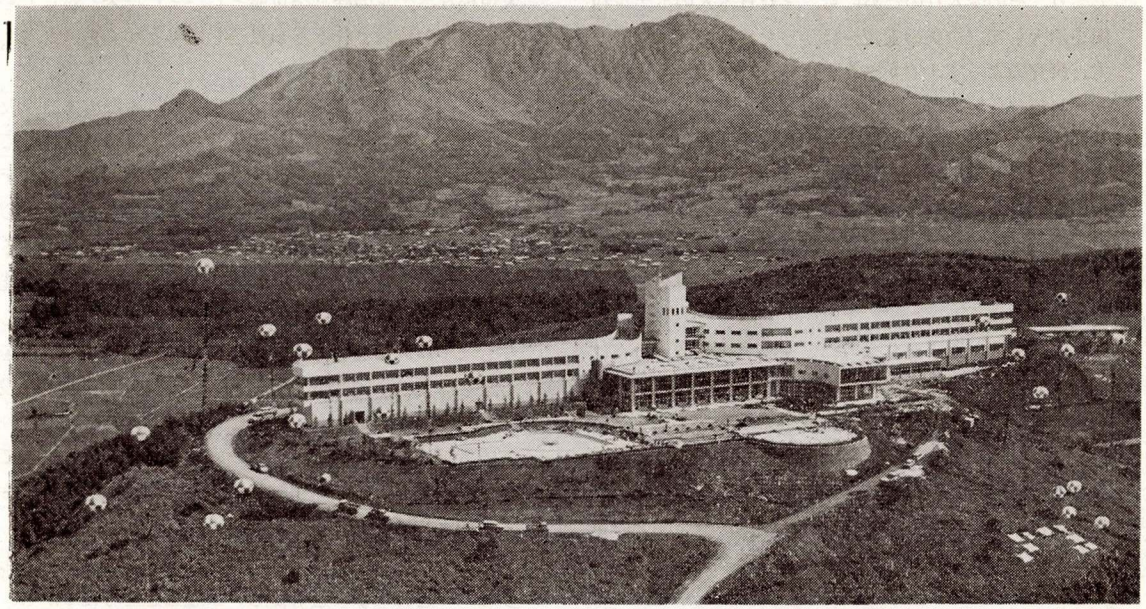
さて，ホテル業の資産構成をみると，総資産の中で固定資産の占める割合は85%前後であって，運輸業や不動産業よりも高いほどであり，全産業平均の51%程度をはるかに上廻っている。つぎに資本構成の推移をみると，昭和32年までは自己資本が負債を上廻っていたが，その後自己資本比率は年々減少し昭和36年には約25%となって，同年の全産業平均（約28%）を下廻るにいたった。これは近年の新設ホテルの増加が，多大の借入金によって行なはれていることを示している。

つぎにまづ，運営を開始したホテルの支出の状況をみると（表4），人件費の占める%は支出の20%前後となっており，これは管理費および営業費のなかで約40%を占め，全産業平均（原料費28.11%，人件費7.7%，その他64.19%）と比べると，相当高率である。しかもなお，最近における日本のめざましい経済成長はホテル業の求人を困難にしており，従業員の量の不足とともに，その質の低下が問題とされており，今後は一層の機械化および経営合理化の促進をはからなければならない。

表4　主要ホテルの支出項目別比率　（昭和36年）

地域	支出項目（100%）					
	材料費	管理費及び営業費	うち人件費	減価償却費	支払利息	その他
京阪	24.9	52.4	(21.8)	10.5	10.9	1.3
京阪神	29.2	50.9	(24.5)	9.8	9.8	0.8
その他都市	39.3	46.3	(18.3)	3.6	3.6	3.0
リゾート	22.5	58.4	(26.5)	6.7	6.7	3.3
平均	27.6	51.8	(22.3)	9.2	9.2	1.7

一方，収入の面からみると，その根幹をなすものは室料収入（約30%）および飲食収入（約50%）であるが，これらを地域別にみると，両者の比率には相当大きな相違がある。（表5）すなわち京浜地域では飲食収入が比率としては，他の地域に比べて低くなっているが，これは前述のごとく，この地域の客室利用率がきわめて高いため，室料収入が多くなっているためである。



ホテル・マウント富士（山梨県山中湖畔）

表 5　主要ホテルの地域別室料および飲食収入比率の推移

（単位%）

年次	京浜		京阪神		その他の都市		リゾート	
	室料	飲料	室料	飲料	室料	飲料	室料	飲料
昭和34年	43	57	33	67	20	80	37	63
35	41	59	36	64	21	79	37	63
36	40	60	36	64	25	75	38	62
37								

4. ホテルの問題点

上記の室料の問題は現在の日本の国際観光の面からみてもなかなか難問となっている。すなわち，わが国のホテル料金はヨーロッパ諸国に比べてどうも高すぎるということがしばしばいわれている。これにはいろいろの原因があると考えられるが，第一に諸外国に比べて金利がいちじるしく高い上に，まえにのべたように投下資本中に占める借入金の割合が年々大きくなり，その金利負担が重くなっており，特に最近，新設ホテルが多数にのぼっているのでこの傾向がいちじるしいこと。第二に，わが国のホテルは，自国民の宿泊を主として対象としているヨーロッパの並級ホテルと異なり，外客を主として対象としているため，従来の来訪外客の層が中産階級以上のものが多かったことから，ホテルも中級以上のものが大半を占めているためである。第三には，地価が高いため，当初の投下資本は多少大きくなっても，上級ホテルの方が採算がとりやすいなどの理由によって，結局上級ホテルが新設されやすい結果となってくる。そのため，日本には安い手ごろなホテルができてこないので，外客がもっと簡素なホテルでよいと思って探しても求められないことになる。しかし，世界的な旅行の普及にともない来訪する外客も往時と異り，低所得者層が次第に増加し

表 6

地域別外客延宿泊人員および登録ホテル基準洋式客室数の構成比率

（単位%）

地域	昭和36年外客延宿泊人員	登録ホテル基準洋式客室数
日光	1.7	1.3
京浜湘南	62.6	54.0
富士箱根伊豆	6.0	6.3
名古屋岐阜	2.2	3.5
伊勢志摩南紀	0.9	1.0
京阪神奈良	16.4	21.0
瀬戸内海	1.7	1.5
別府阿蘇雲仙長崎	2.2	3.0
阿寒札幌支笏洞爺	0.8	1.1
仙台松島十和田	0.5	1.3
上信越高原	0.5	1.8
北陸	0.6	0.2
山陰	0.1	—
南九州	1.0	0.9
その他	2.8	3.1
計	100.0	100.0

ており，その受入れのためにも，また日本人のホテル利用を増大して，企業の安定をはかるためにも，各般の努力と研究によって1泊5～6ドル程度の中級ホテルの発達を可能ならしめることが目下の大きな課題であろう。そして大都市はもちろん全国の地方的中心都市にはみなこうした中級ホテル網がつくられるべきと考える。この数年の間に，地方都市にも逐次ホテルが建設され，現在県庁所在地でホテルのない都市は少なくなったが，空港整備とともにホテル整備は今後の地方都市近代化の第一歩ともいえよう。

つぎに**表6**で明らかなように，来訪外客の宿泊分布は京浜湘南と京阪神奈良が他地域に比して圧倒的に多い%を示している。同時にホテルの収容力も上記2地域で，全国の75%を占めている。国際空港の所在や現代と古代との二大中心として，これらの地域に外客が集中してくることはやむを得ないとしても，新国際ルート開発の重要性は，今後の国際観光振興上きわめて大きな役割をもつものであり，真の日本の姿は東京と大阪，京都だけでわかるわけではないのであるから，地方都市ホテルの整備は，わが国観光の基盤確立のためこれから一層必要となろう。

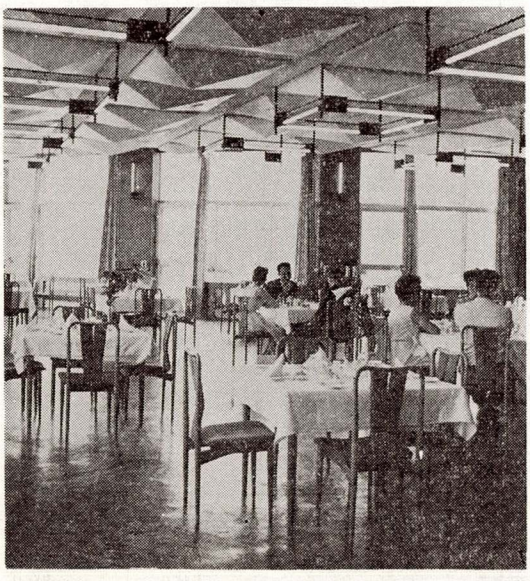
つぎに，1ホテル当りの客室数を地域別にみると，京浜地域198，京阪神地域168，その他の都市54，リゾート地域57であって，大都市ホテルは大規模であることがめだっている。さらに最近5年間に新設された大都市のホテルについてみると，その平均客室数は257となり，大型化の傾向がいちじるしいことを物語っている。これは大規模経営の有利性，来訪外客の増加，日本人のホテル利用者層の拡大などが，少なくとも大都市においては大規模なホテルの経営を可能とし，また将来に対してもこの傾向が持続されるとの見透しにもとづくものと考えられる。

さらに，1客室当りの延面積をみると，京浜および京阪神地域で76m²，その他の都市で107m²，リゾート地域では48m²，となっているが，その他の都市においてはホテルがその地方の代表的洋式会合場ともなるため，客室以外の諸会議室，会食場等に多くのスペースを与えている結果であり，またその要素が，当面のホテル経営を可能ならしめるのに，強い影響をもっているためである。しかしながら，こうした基盤のうえでのみ，ホテル建設を考えることは，大都市においてすら慎重に考慮すべき段階に来ていると思う。ましてヒンターランドに制約されている地方都市にあっては，一層検討を要するところであり，堅実な中級ホテルの整備こそ内外の旅行客によって支持されるであろう。

リゾート地域における1客室当りの面積が，もっとも少ないことはちょっとおかしいような感を与えるかも知れないが，これは宿泊者以外の利用を担当期待したスペースを持ち得なかった時代に建設されたものが多いことによるものと考えられる。また今日の旅行ブームの時であっても，全国的に各リゾート地域でそのような利用を十分考え得る本格的ホテルがどんどんできてゆくには，なお相当の時日を必要とするであろう。そしてこの地域については，むしろ日本旅館的ないわゆる旅テル式の宿泊施設が進出を続けるように思う。旅テルとは，洋式ホテル風の要素を，在来の日本旅館の各部分に採り入れたもので，その採り入れ方は経営者の意図により，あるいはパブリック・スペースのみ洋式で，客室は全部和式のものもあり，あるいは客室に洋式化の重点をおいているものもある。この型式は在来の日本旅館のなかでとらえて考えるより，むしろ別の面からとらえらるべきもので，はげしく変貌して行く日本が，内外の要請から生み落した宿泊施設の一型式であり，まだ試練期にあるといえる。したがって両者の長所をとって混ぜ合はせたつもりであっても，まだまだ消化不十分の点も多く，結果的には，短所ばかりを目立たせている面もなしとしないが，内外客の一部に残る在来日本旅館の伝統に対する郷愁のままに生きぬくことは大多数の旅館にとっては，非常に困難なことになってきていると考えざるを得ない。この問題は別に何頁かを費して論ずべきことがらと思うので，ここではただ問題の提起にとどめたい。

その他，旅行型態の変化にともなう，モーテル，空港ホテルのことについては機会を得てのべることとしたい。

ホテル・マウント富士の食堂



ホテル建築のコストのあり方

法政大学
岩下秀男

ホテルにかぎらず一般に建物のコストがどのくらいであるべきか，とかあるいは，どのような配分が望ましいか，とかいった質問は，しばしば受ける質問であるが，同時にきわめて返答のむずかしい種類のものである。

そこでホテルについての論議に入るまえに，およそ建物のコストの一般的な決め方といったものがあるのかないのか，あるとすればどのような形であるのか，といったことについて，できるだけホテルに関連させながら検討を進めてみたいと思う。

1. 建設量と収益

筆者はこれまでいくつかの種類の建物についてコストプランニングの試算を行なったことがある。特にオフィスビルについては新らたな角度から検討を進めてみた。すなわち建設費は収益との直接的な関連において決めるべきものであるという立場にたって，イニシアルコストとランニングコストとの関連の重要さを強調したのである。たとえば，イニシアルコストの高い建物ほどランニングコストも余計かかる，というようなことはまったく不合理であるにもかかわらず，現在建設されているビルについてはむしろこのことが一般的な傾向でさえあることなど，きわめて幼稚な段階での錯覚といえる。

さてそれではホテルについてはどうか。

ここにはやや経営と建設とが近づこうとしている努力が散見する。たとえばホテルの建設費と室料との間に単純な算術的比率を計算し，その値が 1,000 以下であれば経営的に健全であるという大まかな目安がホテルマンの間で行なわれている。これはアメリカのホテル経営専門家の間での通則らしいが，近ごろでは日本でも多くの人々が一応のメドとしているようだ。

ところが日本では，この値が 1,000 以下のホテルとなると少なくとも最近できたものでは皆無といってよい。おそらく，最少値でも1,200，一般には2,000前後といったところであろう。

したがって多かれ少なかれ，ホテル経営者にとってイニシアルコストの高いということが頭痛の種となっていることは間違いない。

そこで本論の題目であるところの「ホテル建築のコストのあり方」という設問に対しては，ひとまず「現在のホテル建築のコストは高すぎる」という答がでてくる。

ところが，最近の新らしい計画をみると，どうやらこのイニシアルコストはますます高くなってはいっても，低くはなっていないようだ。これではオリンピックもさることながら，その後のホテル経営は前途多難といわなければならない。イニシアルコストが高くなれば，当然室料も高くしなければならないわけであるが，日本のホテル代の高いことはいまや世界的であるし，なによりも，ホテルは単に外人旅行客のためにのみあるのではないのだから，日本の経済水準，生活水準といった背景を見失うことはきわめて危険である。

いいかえれば，日本のホテルにも，いわば安定帯のような層を想定し，そこに健全な経営内容と，日本人の生活を基盤としたサービスを期待することが，とりもなおさずホテルの建設コストの基準を求める態度でなければならないといってよかろう。さて一般論はそのくらいにして，話を具体的な問題に移してみよう。

2. 投資計算

まず建設費と収益との関連を定量的に示す関係式について明らかにしておかなければならない。

一般に商業建築といわれる種類の建物，つまり建物自体が経営のための基本的設備であるような種類のものについてはその建設は一種の設備投資と考えるのがもっとも妥当な考え方であろう。つまりその建物を新築したり増築したりしたために生ずる企業の利益の増加分が，他の種類の設備投資におけるそれよりも高い比率で生ずることが予想される間は，その投資が魅力的であるからつぎつぎと新期投資が進められるが，逆に一般投資市場の利益率を下廻る増分利益しか生じないようになると，資本は他の分野に移動し，結局ある需給関係のバランスが生じるという理論から，概念的につぎのような函数を予想できる。

$$V=f(E,r)\cdots\cdots(1)$$

ここに　Vは許容投資額
　　Eは増分利益
　　rは一般投資利益率

さて，E，rはともに時間的に変化する変数であるが，一般には1年ごとのエポックで整理されるので，(1)式は具体的にはつぎのような式で代表されると考えてよい。

$$V=\sum_{n=1}^{m}\frac{E_n}{(1+r)^n}\cdots\cdots(2)$$

ここで E_n=const つまり毎年の収益が変化しないものと仮定すると，

$$V=E\sum_{n=1}^{m}\frac{1}{(1+r)^n}\cdots\cdots(3)$$

すなわちVとEとは比例関係をもつものとなる。前記のホテル建設費と室料との比が1,000とか2,000とかいった論議は，室料が収益を代表するファクターであるという仮定を立てた場合の(3)式の特殊解である。

3. 建設費の内容

つぎにV, E, rのそれぞれについてホテルの場合の具体的な数字を追究してみよう。

まずVの投資額については，一般に下記のごときものが内容となるであろう。

（1） 建築工事費
（2） 附帯設備工事費
（3） 家具計器備品類
（4） 外構工事費
（5） 設計監理料その他建設にともなう経費
（6） 不動産取得税（建物に関するもの）
（7） 土地購入費（取得税を含む）
（8） 工事中金利

（1）から（6）までについては特に問題になることもないと思うが（7），（8）については若干説明を必要とする。

すなわち，（7）は土地代に関するもので，土地の購入に関する費用を投資額に含めるか否かということである。元来土地は建物と異りまったく減価償却を必要とせず，外的条件の変化がなければその価値は永久不変のものであるはずである。したがって上記の投資計算にこれを組入れることは根本的におかしい。しかし一方土地を新期に購入するとすれば当然その費用は投資額に加えられなければならない。また，以前から土地を所有していたとしても，建築物がその上に存在する限り，その土地の有用性はほとんど失なわれるから，購入費が不要であってもこれをまったく投資額に組入れないのは不合理である。そこで，ここでは土地の購入費は，いったん投資額に組入れることとし，建物償却時に新らたに土地価格と等しい収益（売却にともなう経費，税金等は差引くべきである）が生じるものと見做す。すなわち

$$V = \sum_{n=1}^{m} \frac{E_n}{(1+r)^n} + \frac{G}{(1+r)^n} \quad \cdots\cdots(4)$$

ここにGは土地の償却価格（経費，税金等を差引く）であり，Vは土地購入費を含む投資額である。

なお，工事中金利に関しては，投資計算の都合上，その出発点を建物稼働開始時に置くためにこれを投資額に含めるものである。

4. ホテルの収益

つぎにEの利益について説明を進めよう。

ホテルの収入ならびに支出の分類は下記のごときものが通則となっている。

A 収入の部
（1） 客室
（2） 飲食
（3） 電話
（4） 洗濯
（5） 店舗
（6） 雑サービス

このほかにガレーヂや，単なる貸室などの収入がある場合も生ずるが，目下のところホテル経営との密接なつながりが求めにくいので省略する。ただ飲食部門のうち宴会については日本の特殊性として比較的ホテル経営に大きな影響をもっているので，これを特に仕分けすることは便利であろう。

B 支出の部
（1） 客室
（2） 飲食（宴会を分けてもよい）
（3） 電話
（4） 洗濯
（5） 雑サービス
（6） 維持修繕
（7） 動力光熱
（8） 一般管理

さてこれらの各部門の比率および収入支出の間のバランスなどについては，それぞれのホテルの特殊性によってある程度のバラツキはあるが，おおむね基本的な傾向は一致しているようだ。つぎに比較的経営内容の良好な中規模の某ホテル（東京）についての数字を示すと，全収入を100とした場合に**表1**のごとくになる。

表1

	収入	支出	差引
客室	40.3	14.8	25.5
飲食	46.4	38.2	8.2
電話	5.1	6.9	△ 1.8
洗濯	1.0	4.1	△ 3.1
雑サービス	7.2	0.5	6.7
維持修繕	0	2.6	△ 2.6
動力光熱	0	7.1	△ 7.1
一般管理	0	8.9	△ 8.9
計	100	83.1	16.9

ただし，これらの数値は直接その勘定科目に計上されたものをなまのまま出したものであるから，電話洗濯などの欠損は当然他の部門に振向けられるべきものを含んだことによる結果である。そこで客室と飲食関係の2項目にしぼってその他の項目はそれぞれの貢献の度合に応

じてこれら2つの項目に割振るという作業を行なったものが表2である。なおこのホテルの場合の客室部分と飲食関係部分との面積の割合はほぼ2：1で，かつ客室1

表2

	収入	支出	差引
客室	47.2	35.7	11.5
飲食	52.8	47.4	5.4
	100.0	83.1	16.9

室当りの平均床面積（建物全床面積を客室数で割った値）は45m²であった。

さて一般に建設費と室料との間の比（α）をつぎのような形であらわすことができる。

$$\alpha = \frac{ac}{b} \quad \cdots\cdots(5)$$

ここに a は客室1室当りの平均床面積（m²）

b は　〃　〃　室料

c はm²当り建設費

上記のホテルの場合の具体的な数字を入れると

$$a=45 \quad c=70,000 \quad b=2,300$$

であって

$$\alpha=1,370$$

となる。この値は日本のホテルとしては比較的良好な部類に入るわけである。

5. 建設コストの限度

さらに投資利益率 r の計算をしてみよう。飲食収入を算入してつぎのごとき関係式が求められる（途中計算略）

$$\sum_{n=1}^{m} \frac{1}{(1+r)^n} = 9.95 \cdots\cdots(6)$$

ここで m の値，つまり何年間の償却期間をみるかという問題が生ずるが，一般にホテルのごとき建物は15～20年前後に大規模な設備更新の時期が到来し，このため m の値を20以上に大きくとっても投資計算は必ずしも有利に展開しないことがいえる（証明略）ので，ひとまず $m=20$ としてみると，r は

$$r=0.078$$

つまり年7分8厘（日歩2銭1厘強）の投資利益率ということになるのであるが，この値は必ずしも魅力的なものではない。こうしたことからもホテルの建設費が高過ぎるということがいえそうである。

では逆にどの程度までの投資ならば許されるかという計算をしてみよう。

問題は一般投資利益率をいくらに押えるかということであるが，少なくとも実質市中金利を上回る程度のものが望ましいから，一応 $r=1.0$ として計算してみると，

$$V=8.51E \cdots\cdots(7)$$

つまり(6)式に比べ約85%に投資額を押えるべきであるという結果になる。m²当り単価は約 60,000 坪当りにして20万円ということである。

6. 土地の問題

さて上記の計算には土地購入費の影響が入っていない。これをまともに投資額に加えては到底採算点はでてこないであろう。そこで前記(4)式の g すなわち建物の償却時における土地の償却価格がどのくらい現在価格を上回るかを想定してみる。いま仮りに毎年1割の値上りをするものと考えると20年間には8.51倍である。(4)式は

$$V=\sum_{n=1}^{20} \frac{E_n}{(1+r)^n} + 8.51G \cdots\cdots(8)$$

(7)式と同じく $r=0.1$ とすれば(8)式は

$$V=8.51(E+G) \cdots\cdots(9)$$

つまり土地をまったく建物と同質の投資と考えても差支えないという結果がでる。いいかえれば土地の値上り率と，一般投資市場の利益率とが等しいときは土地の影響はひとまず無視してよいということである。

しかし，毎年1割の値上り率というものが果してどのような内容のものとなるかは重大なポイントである。少なくもと昭和30年以降37年あたりまでの傾向はこの率をはるかに上回っている。（年平均26%）。しかし昨年あたりの様子やまた今後の方向などを考え合せてみると，地価の値上りはそれほど大きなものとはならず，むしろできるだけ低く押える方向に進むべきと考える。とすれば建設投資における土地購入費の影響は次第に深刻なものとなることは想像に難くない。

7. むすび

以上はなはだ漠然たる論議に終ってしまい，コストの内容，つまりコスト配分については全く触れることができなかったことをお詫びしなければならないが，参考までに，前記表1，表2に対応する建設コストと面積の比率を試算したものがあるので追加させていただく。

表3

	建設費	面積
客室	47.5	45.5
飲食	18.6	13.8
電話	1.1	0.7
洗濯	8.3	13.4
雑サービス	9.3	12.3
維持修繕	1.0	1.0
動力光熱	9.0	9.5
一般管理	5.2	3.8

表4

	建設費	面積
客室	63.1	65.1
飲食	36.9	34.9

会員の頁

どしどしご投稿下さい。テーマ自由。掲載の分には粗品呈上。前号掲入のハガキをご利用下さい。

☆　☆　☆

□デザインコンクールについて□

ことしの新年号の高工生デザインコンクール入選作品，有料道路ゲートはいずれも新鮮味のあるものが沢山掲載されていて，大変うれしく思いました。しかし残念なことは，写真の画面があまりにも小さいので，折角の作品の真随が受取りにくいことであります。せめて最優秀賞以下五点位までは，画面を大きくして，多くの人にもその良さを感知させ，併せて作者に対しても，その功を顕彰することとすれば，どんなにか心がはずむことでしよう，何卒次回の作品発表の折には是非，お採り上げをお願いいたします。

（京都市北区紫野上柳町
相沢喜久太郎）

☆　☆　☆

□写真の交換を□

虫のいいお願いを一つ。最近，大阪における新しい建築写真（素人写真です）が欲しいと思います。全体でなくとも部分 Detail などを参考にしたいので。代りに東京での小生の拙作（写真）をお送りします。なお建築，写真ともまだ馳け出しですのでよろしく。（有名建築でなくても結構です。）

（東京都杉並区高円寺4丁目550
木村荘・住宅公団 技師　吉井孝次）

□われら工高生のねがい□

建築協会には，入ったところでまだ間もないのですが，毎月本がくるのを楽しみにしております。さてこの"建築と社会"は実際面においてのことや，デザイナーやいわゆる芸術家，それからもちろん建築家等の方々の対談等いろいろ楽しく読ませていただいております。そこで無理な注文かもしれませんが，ぼくら建築家を目指しハリキッテおります工高生等のために，後の頁でもいいですから，それも毎回とは申しません，2ケ月に1回でも，3ケ月に1回でも結構ですから，私達の勉強していますところの参考となる基礎的なことをのせていただけないでしようか。そうすればより楽しく興味深いものとなるのですが。

（神戸市兵庫区荒田町2丁目62の2
工高生　森田茂夫）

☆　☆　☆

□とある事故で思ったこと□

3月下旬，行楽の日曜日，奈良県で定期バスの転落で多くの乗客が死傷した。原因はいろいろ究明されるであろうが，死んだ人の命は還って来ない。テレビを見ていて，道路上にブロックが積んでいて狭い道路を余計にせばめていたということを聞いてゾッとした。このブロックは土木工事用で県道に使うもので県への許可がいらないものだというが，こういうところにも公共事業工事に従事する人の心のゆるみが出てはいまいか。一般家庭で使うのなら道路使用届が要る，県道だから要らない。立札も立っていない。これはわれわれの建築工事にもあてはまる。「安全」というものは，充分すぎてもなお充分でなかったことが，事故が起ってはじめていろいろとやり足らなかったことがおもてへ出てくる。われわれは「工事中」とか「危険」という立札や貼紙は安易に立てる。だが本当に「安全」へのカブトの緒をひきしめているのであろうか。「安全は貼紙より先に貼る人の胸に貼れ」という標語が必要なのが現状ではなかろうか。

（滋賀県草津市渋川町
久保和知）

☆　☆　☆

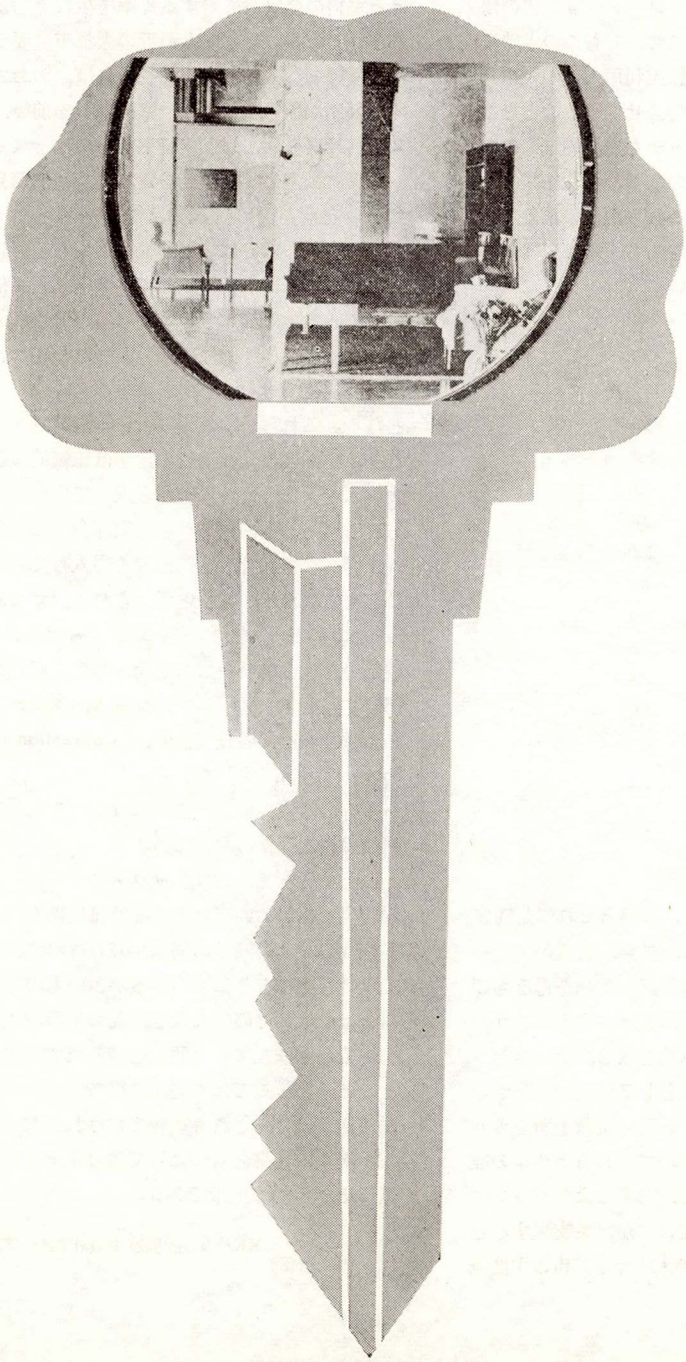
□労働基準監督署々長並ビニ大手五社労務担当責任者ニ対スル質問状□

①憲法デ定メラレ，労基法ニ明示サレ社規ニモ定メラレ，各産業ガ行ッテイル週休制，残業48時間（1ケ月）ノ基準ガ建設業ニ於テ何故守ラレナイノカ。守ラナクテモ（書類上）通用シテイルノカ。
②上記ノ監督不充分ニ対スル責任ハ誰ガモツノカ。
③封建制打破，労働時間ノ明確化ニ対シテ各社トモ努力シテイルノカ。
④労務者宿舎ノ現状ヲゴ存知デスカ。　（とくめい）

3

ホテル建築各論

1.公室スペースと客室スペース	大辻真喜夫
2.客室スペース	大辻真喜夫
3.客室の設備のあり方	桜井満男
4.フロントデスクの配置	小ﾞ川　正
5.フロント内部について	大辻真喜夫
6.宴会場・集会室のあり方	吉家光夫
7.従業員スペース	大辻真喜夫



1. 公室スペースと客室スペース

今日のホテルは経済機構の発展，国際関係の緊密化，ジェット機等交通機関の大巾な進展にともない，あらゆる種類の会議，ビジネス上の集会がきわめて頻繁に行なわれ，あるいは全世界を通じて観光ブーム，旅行ブームに刺戟され，経営規模の大型化，コンベンション化の傾向が非常に強くなっている。日本においてもこの大勢にもれず，また国内需要においても旅館利用人口の大巾なホテルへの移行という副次的影響を合せ受けることとなっているが，一方ホテル建設のピッチも驚異的なものがある。ここにおいてホテルの体質の改善，強化を図り，熾烈な競走に勝ち抜くためには，これら現状の正確な分析と，将来に対する適確な見透しをもち，それに応じ得る建築が計画されなければならない。

大型化の傾向

300室以上のホテル

1958	大阪グランドホテル	368室
	帝国ホテル	828
1960	銀座東急ホテル	426
	第一ホテル	1261
1961	ホテルニユージヤパン	500
	パレスホテル	409
	京都国際ホテル	331
1962	ホテルオークラ	552
1963	東京ヒルトン	478
	名古屋都ホテル	301
1964（予定）	ホテルオータニ	1082
	東京プリンス	510
	新阪急ホテル	630

ホテルの生命はサービスであり，客室とそれに附随するサービス，飲食とそのサービス，宴会，会議のスペースおよび付随のサービスを提供し適正な利潤を得るものである。ホテルの公室部分と客室部分というのはホテルのサービス体系において一対の車輪をなし，そのホテルの一貫したサービスポリシーを軸として面積的配分から人的配分までコントロールされ，お互の長所短所をカバーし合って伸びて行くものである。すなわちホテルの経営性能は建築計画に密接に関係し，効率のよいバランスのとれた設計がそのまま営業収支のなかばを支配するとみてさしつかえない。すなわちアメリカの都市の主要トランシェントホテルの売上げ比率をみると，室収入は総売上げの45%前後，飲食51%前後であるが，極力室収入以外の収益率の増加に努めていて，ヒルトン，シェラトン等の近代経営を誇るホテル会社の優秀なホテルになるほど室料の全収益に対する比率を少なくしようとしているといわれる。日本でも最近の大都市主要ホテルの飲食料と室料のパーセンテージをみれば，おおまかにいって50～55%が飲食料であり，室料は31%前後，残りのうち2%前後が売店，16%が貸室料その他となっている。

建築計画上の専有面積をみれば，宿泊部分が50%，飲食その他収益面積の比率は約20～30%がその主力をなす。公室収益部分は稼働回転率が大きく，時間的に制約された客室の稼働率に比して，2倍から4倍の収益力を持っている。このような実効収益部分を極力確保することで客室収益の浮動性を補い，また限定された面積より高率に駆使できることが，よいホテルとして大きな要素となる。これら公室部分の収益の内容をチェックしてみると，宿泊客の飲食消費の比率は比較的少額であり，飲食収入の大部分は外来客から入っているため建築のあり方としても，宿泊部分から公室部分への連絡のほかに，外来客が公室部分へ抵抗感なく出入りできることが，ぜひとも必要なポイントと考えられる。すなわち公室というのは，ロビー，ラウンヂ，エレベーターホール等の非収益部分と，公的サービスを含みながら収益の上げられる部分すなわち，ダイニングルーム，プルニェ，グリル，和食堂，バー，各種宴会場，Convention room，Coffee Shop，店舗，さらにリゾートホテルでは，娯楽室，プール等の諸室を指し，宿泊客はもちろん外来客にも広く開放される性格のものである。

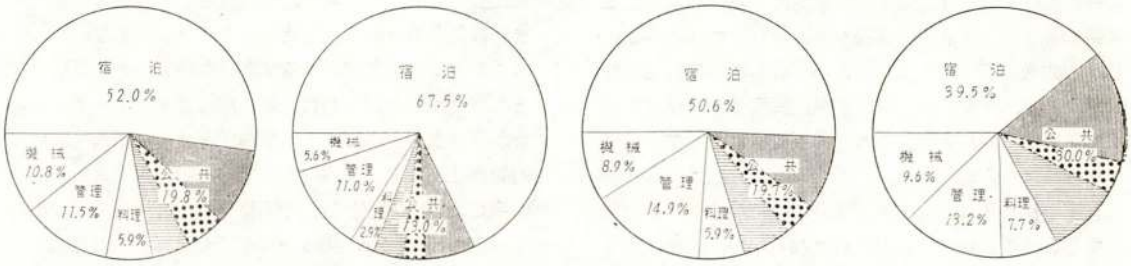
以上のごとく，パブリック・スペースも各種の室があるが，大体においてホテル建築は内部空間や目的要求の多様性のゆえに設計の基本が守りきれず，いろんな意味でよい建築になりにくい要素が多いものである。注意すべきはやはりその中に入る人間の生活が主体であり，高次の普遍性に立脚した個性を産みだす努力こそ必要なことである。そこでは人間が主役であり，人生のさまざまな模様が織りなされる舞台でなければならぬ。ホテルに人が満ち，建築と人によって織り上げられた花模様，活気こそホテルの生命である。

（KK竹中工務店設計部設計課長　大辻 真喜夫）

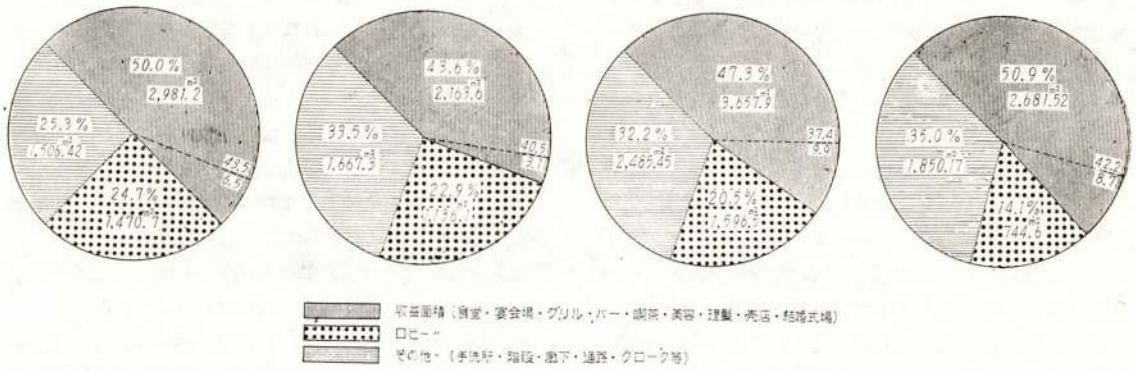
N.H ホテル	D ホテル	T.H ホテル	O ホテル
30,000m²	38.000m²	39.000m²	17.500m²
客室 650室	客室 1200室	客室 500室	客室 200室

各部門別面積比率表

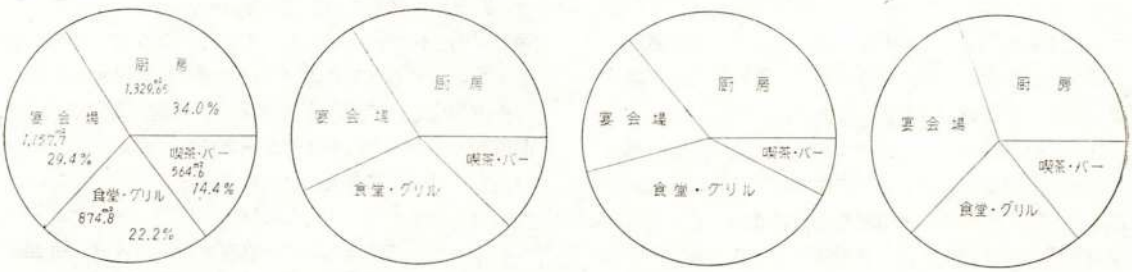
（比較基準を一様にするためガレーヂ，ピロティ洗濯場を除いた面積による）



公共部門分類表



飯食堂面積と厨房面積比



100 : 51.3（厨房）	100 : 50.5（厨房）	100 : 55.0（厨房）	100 : 43.3（厨房）
N.H ホテル	D ホテル	T.H ホテル	O ホテル

2. 客室のスペース

客室は，おのおののホテルの持つ性格の反映であり，営業方針を示すバロメーターである。シティホテルにはシティホテルの，リゾートホテルにはリゾートホテルの客室のあり方があり，同じシティホテルのなかでも想定客筋により，さまざまな客室が考えられるわけである。しかし共通していえることは，いずれの場合でも，安全，快的，静寂，プライバシーの確保，清潔といった点が必須の条件であり，さらにこれらに裏打された品位と風格がなければならぬ。

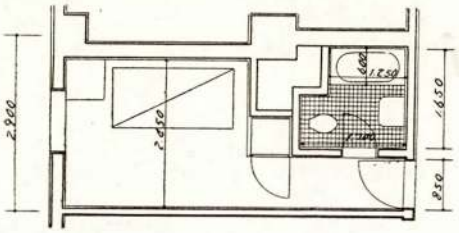
客室のサイズはもっとも基本的にはそのホテルの対象とする客筋から定められなければならない。シティホテルで，商用客を主要な客と考える場合，あるいはまた，長期滞在客が相当に予想されるような場合，いわゆるゆとりを充分にとったコストのかかる部屋ではその目的に合致せず，客に負担をかけることとなり，徹底的に切りつめたスペースで，むしろ室数の増加をはかることが必要となる。海外からの観光客をその主たる対象とするとか，またその都市の代表ホテルをもって任ずる場合には，部屋数は多少減少しても充分な広さを確保した客室を用意しなければならぬ。リゾートホテルではシティホテルに比して特にその室に閉じこもる時間の比率が大きいので充分なスペースを用意し，また開放的な雰囲気を盛ることがこのましい。

これら室のサイズはさらに家具の配置計画と不可分の関係にあり，むしろ具体的な設計の第1段階において，この setting から室の大きさが定まって行くのが正しい姿であるが，できるだけ多様化を避け，数少くまとめることが室の広さを感じさせる上に大事なポイントとなる。たとえばドレッサー，ライティングテーブル，スタンドドロワーズ，テレビ等を一つにまとめたり，またラジオ，ナイトスタンド，電話，空調，テレビのリモートコントロール等を一括，ナイトテーブルに仕込むといったことにより，少しでも床面を多くみせ，内部の整理，単純化をはかることで，切りつめられた部屋を効率よく広くみせることができるわけである。

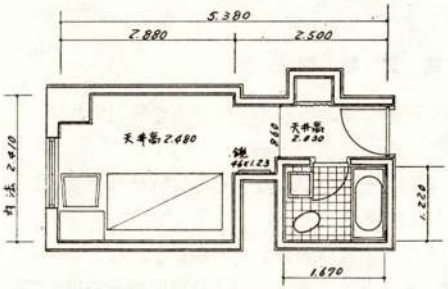
窓についてはそのホテルの立地条件により騒音や外気の遮断に必要なディティルを工夫しなければならぬが，都心の喧噪，空気条件の劣悪な場所に建つホテルでは，空調設備の充分な駆使により嵌殺しとすることも一法であろう。これは気密性，遮音，断熱，建具における故障の排除，コストの節減等，清掃に対する工夫および開放できるという安心感に対する説得力を得て近い将来実用段階に入ることになるだろう。窓面にはさらにドレープおよびレースカーテンが普通用意されるが，遮光の意味からベネシャンブラインドを使用している例もみられる。しかしホテル客室としてはほこりが溜りやすく，故障が多く，好ましくない。やはり遮光にはドレープ，またはロールブラインド，また見通しの遮断にはレースまたは薄手のカーテンを使用することが好ましい。部屋のグレイトにより窓のある壁面全面をカーテンで覆うことも往々にして行なわれるが，洗濯費メインテナンスの点から難点も多い。さらに紙障子と襖による遮光も日本的処理法としてよく行なわれている。

室の仕上げは家具と同様限られたスペースとなるので，極力単純化し，明るいなかにも落ち着いた色調で一手に統一し，疲れた客の神経を和ませ，安息の場となるよう考慮することが重要である。各種の仕上げに凝って飾り立て，いたずらに神経をいらだたせ，悪い印象を残すということはホテルにとってマイナスでしかない。アメリカやヨーロッパのホテルからみれば，日本のホテルは一般に暗いとよくいわれるがこれは照明計画もさることながら，室の仕上げ材が反射のない，あるいは暗い色調のものが多いことにもよると考えられる。軽調浅薄におちることは充分に注意しなければならぬが，室の雰囲気を明るく保つ努力は忘れてはなるまい。また建設途上において建築の設計に含まれる照明器具とホテル什器とによるスタンドの発注調制が不行届きとなり，デスクスタンド，あるいはフロアスタンドの設置が不足することもままみられることで注意しなければならない。

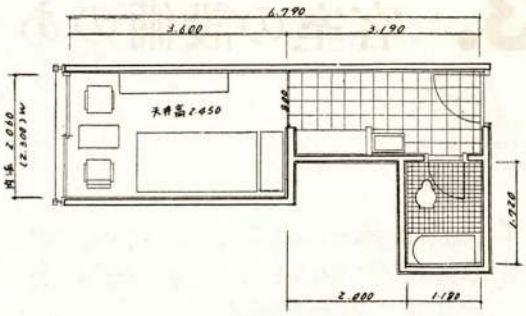
客室の遮音の処理は近時その重要性が認識され，主要なホテルでは外壁あるいは隣室間の遮音度は 30～40 fon 程度のグレイドが充分守られるようになってきている。しかしバスルームの配管あるいは空調設備の配管のシャフトにおける防音遮音に関しては案外手薄であり，外部騒音の減少する深夜になると暗騒音のマスキングエフェクトが落ちて非常に気になる雑音が，それらシャフトを通じ，あるいは固体音となって枕元に浸入してくることが多い。設計の当初において配管類による固体音の遮断に充分留意し，壁面，床面等シャフトの仕切を貫通する配管類のフローティングサポートを必須の条件として折り込む，ぐらいに考えたいものである。さらに遮音の一つのウィークポイントとして室の入口扉がある。ヨーロッパのホテルのあるものには客室内，バスルーム横通路のさらに中側にもう1枚扉を設けて前室を区切ったものがあり，廊下廻りからの遮音を確保しているものがある。また入口扉がハーフウェイドアになっていて洗濯物やプレス物を室内をディスターブすることなく取り去ることができるよう工夫したものもある。これら入口扉に



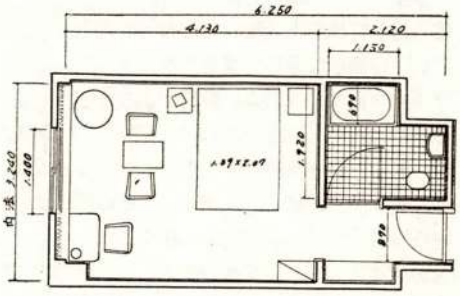
N. H ホテル　Single Room



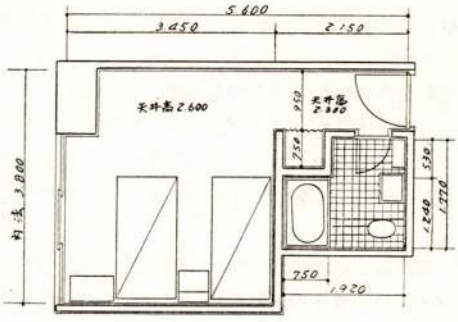
D ホテル　Single Room



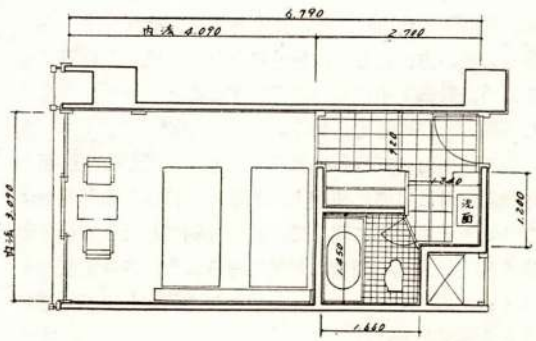
K.K ホテル　Single Room



G.T ホテル　Doble Bed Room



P ホテル　Twin Room



K.K ホテル　Twin Room

関る考慮は，室の広さ，ホテル習慣の相異で，アメリカやヨーロッパのものをそのまま受け入れる必要もないが，廊下の吸音能力や扉の遮音性の増大などになんらかの対策を工夫しなければならぬものである。

以上のべたいくつかの基本事項のほかに別の意味で検討すべき問題として，over setting ということがある。客室というものはあらゆる人柄，お国柄の人々に応ずるよう作られていることが望ましいわけであるが，えてしてそれまでの慣習的，あるいは観念的判断によりいろいろの setting が無批判になされることが多いようである。旅行者がその室に入って本当に必要とするものが set されていることが好ましいわけだけれど，習慣上とかあるいは思いつきで実際にはほとんど使用することもない余分な施設が，案外無批判に見受けられるように思う。これらを正しく分析し余分なものを省略することで，さらに重用なポイントの補強ができれば，一層客室のグレイドは高められると思われる。たとえばドロワーズ，チェストの類で，相当の長期滞在客でもあのすえたような匂いのするチェストはほとんど使用されていないし，いかにも使用勝手のよさそうな，フレキシブルアームのついた照明器具といった類のものでも一度調整されたあとは誰もその位置をしいて変えようとしない。このように実際の客の行動を正確に判断し over setting を避けて，合理的に解決を見出して行くことも設計者に課せられた一つの課題である。

ホテルの客室は，人間的尺度によってわり出され，広さ，仕上げ，設備等すべて合理的かつ清潔でバランスのとれたものであればよく，豪華さや新奇さは看板用の特別室を除いてもはや不用である。

（KK竹中工務店設計部設計課長　大辻真喜夫）

3. 客室の設備のあり方

ホテルの性格種類などによって，いろいろあると思われるが，基本的に重要なことは，

1. 音響ならびに振動に特に注意すること，
2. 保守，点検を容易に行ない得ること，
3. 操作，制御が正確に，簡単に行なえること，
4. アットホームな感じを保つこと，
5. 客に対して操作上間違いのため，危害のないよう，取扱いの簡単な器具を選定すること，
6. サービス面に能率のよい設備であること，
7. 数量的に繰り返しが多いので，施工上，無理がなく，もっとも経済的であるようモデルルームによって，使い勝手，納め方，デザインその他について，充分検討して後，現場施工に移すこと，
8. 客のプライバシーを重要視することに対して，設備としての関係を細部にわたって検討すること，

以上の事項は建築の当初設計から設備設計を同時に行なうことによって，設備の重要性を織込んでもらう必要があり，また使用器具の統一化を計り，保守能率の向上を計るべきである。

騒音の発生源の特に目立つものは，水洗洋風便器のフラッシュ弁，床排水トラップ，バスタブ排水口，空調機器，吹出口およびダクトを通じてほかからの騒音の浸入，排水，竪管，深夜に運転中のエレベータなどである。

窓や壁からの遮音に対しては，建築的に検討していても，パイプシャフト内各種配管，ダクトからの騒音や振動に対して，遮音あるいは吸音，防震対策をしなければ，万全を期しがたいのではないだろうか。

ホテル客室は，住宅における寝室，居間，便所，浴室，洗面所等からなった，住宅と考えてそれによる各人各様の使い方に対して，充分によりよい機能が発揮できるよう，設備工事において考慮することがホテルの重要な課題の一つに考えられる。

施工にあたっては，モデルルームを施工して，図面上の検討以外に実際に使用上，あるいはほかとの関連およびメンテナスなどに関して，充分詳細にわたって検討改良を加え，工期の短縮に対処できるよう，各種配管やダクトの工場加工によるプレハブ施工を研究して行く態勢をとる必要がある。

ホテルは短期間の宿泊のみならず，住宅の延長といった長期間滞在されることも多いので，静かな落着いた，しかも寛いだことができる憩の場所となることがもっとも大切である。

A 電 気 設 備

客室照明の見地から必要な事項を列記すれば，

（1） 演色性

（2） 光の色が，暖かく落着いた雰囲気が得られる感じであること

（3） 照度の調整ができること，などである。

室内の仕上色，家具，調度品等に調子を併せて考えるべきであり，理想的にいえば，光を自由自在にコントロールできるのがよい。アットホームな感じを保つことには，室の仕上，家具，カーペット等により，暖かみや柔みを与えることによって寛いだ感覚をだす以外に，照明の光源，照明器具のデザインあるいはスタンド笠の色調で，より一層の効果を上げる努力が必要である。

隣室からの遮音のため，隣室との隔壁にブラケット等の取付やコンセント類の埋込みをやめたい。これからのホテルは外国人の利用も，どんどん増加されると考えられるから，電気カミソリなどの携帯電気器具の使用される場合のために，コンセントのプレートには電圧，周波数の表示は是非必要である。

停電時のために，予算上，許されるならば，最少客室，バスルーム各1ケの停電灯の設備を考慮すべきである。

ツインルームのベットランプは，同伴者の安眠妨害にならないよう，遮光板を入れた構造がよい。

照明器具の種類は少なくし，かつ統一化によって，故障時に融通のできることになり，修理時間の極減が可能である。照明は室全体が均一な明るさになるよう，照明器具の形状や配置を決めるべきである。衣裳戸棚の照明は，扉の開閉によって，自動的に点滅できるものがよいが，通路の照明器具を衣裳戸棚と兼用できるよう，位置の検討をして，衣裳戸棚内照明と通路照明を一つの器具によって共用できれば，たとえわずかですが，工事費の節減ができるのではないか。客室ごとにノーヒューズブレーカを必らず設ければ，保守が便利になるとともに，電気事故による範囲は最少限になる。

シティーホテル，コマーシャルホテルのような出張者や商用旅行者の利用の多いホテルでは，是非モーニングコール装置を設けて，客へのサービスの一端にしてはど

うであろうか。モーニングコール装置の概要を説明すると，客から起床時刻の連絡を受けて，予めセットしておき，起床時刻になると，自動的に客室の電話器のベルを鳴らし，テープによる自動呼出しを行なう動作をするものである。今までのホテルでは，あまりモーニングコール装置の設備されたことを聞いておらないが，これからのホテルでは考えられると思われる。

つぎに電話のことであるが，すでに主要都市間の市外電話は，自動ダイヤルになっておるが，近き将来には全国ほとんどの都市はダイヤルによって，どことでも通話をすることが，できるようになる。客室から市内電話はもちろん，市外電話も0発信によって，客自身通話ができたら，どれだけ便利でホテル側交換手も少数で済み，年間を通じて，莫大な経費の節約になる。しかし料金計算のために各室数の市外，市内度数計を装備しなければならず，このための設置場所，工事費も馬鹿にならないが，今後は当然この方向に進むと思われる。配線は端子盤より，各客室へ1室ごとにしておけば，後々の障害時の点検は非常に容易にでる。客室より各階サービス・ステーションのボーイを呼出す装置も便利なものである。火災その他の緊急時の避難誘導用放送設備も是非設備しておきたい。

B　給排水衛生設備

大便器の配置は，パイプシャフトにできうる限り近い位置を考えて，竪管に向って真直で短かくして，後々の故障が起きないよう，また配管スペースの節約を考えたい。特殊異型管を階高，各器具連絡を考慮し製作のうえ，施工すれば，継手類の減少，配管スペースの節約，工費の軽減ばかりでなく，施工スピードも早くなる。

バスタブの材質は陶器，鉄板琺瑯，ガラス繊維強化ポリエステル，アクリライト等がある，美観上，肌ざわり表面の損傷したときの修理の問題施工の難易ならびに価格等の諸条件を比較検討して後，採用を決めるべきで軽率に決定すべきではないと考える。

バスタブや洗面器から排水をしたときに，最終時になって「キュー」と音をたてるのは，通気管のとり方や排水管の不備な工事のためにおこるのであり，また床排水トラップもよく構造を研究して音の発生源にならないよう，注意が必要である。シャワーの操作バルブは，はじめてホテルに泊った客が使用しても，絶対に火傷などしないよう，確実な器具を選ぶ必要がある。なお正しい使用法の標示をしたらよい。シャワーヘッドは固定型とハンド型とがあるが，婦人，子供の使用を考えるとハンド型の方がよいと思う。またバスタブの洗滌手入れを考えても，ハンド型の方が便利である。水栓その他金具類は予算の許す限りよいものを使用することが大切である。

軟水装置を設備することによって，化粧用あるいは風呂の湯の泡立ちがよくなって肌の保護に役立ちその他，ボイラ用水，クリーニング用水，喫茶用水にはよい効果があるので，これからのホテルでは考えられるだろう。

チルドウオーターを洗面器横に供給する場合は，開栓すればただちに冷めたい水がでるよう，配管方法および保冷に注意すべきである。無駄な使用を避けるため湯屋カランのような構造の冷水栓を使用すればよいと思う。

C　冷暖房設備

シティホテルの場合は街頭騒音の遮断と汚染外気の浸入防止上，客室窓の開放はできない状態に置かれる。換気のための開放は許されない以上，年間を通じて人工換気と空気調整は必然である。

客室の空調設備で要求される条件をあげると，つぎのことが考えられる。

（イ）室温制御が確実に，自由に行ない得ること。

ホテルに宿泊する客は北欧から南米あたりからもくるので，それらの客に満足を与えるよう，室温制御が自由に正確に行なえること。これは客に対するサービス以外に，セントラルシステムのように，空室に対して，無駄な負荷がかかっているといったことがないので運転経費の軽減にもなり軽視できない問題である。

（ロ）音響には，プライバシーの見地から上下階および隣の客室よりダクトが音の連通管になって，話声や音が伝わらないよう，エルボーや消音箱等を使用する必要がある。室内では大体40フォン以下が要求されているが，室中央で35フォン以下が好ましい，吹出口，吸込口の構造は音の発生せぬよう，注意すべきである。

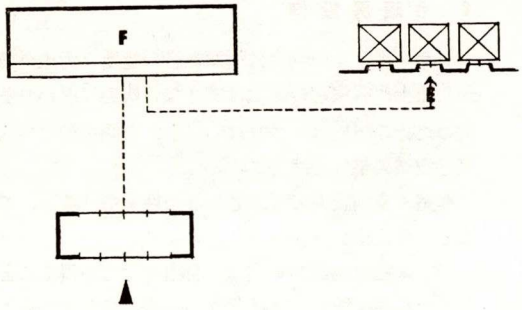
（ハ）換気には充分注意をしておくこと。客1人当り20～25m³/hr程度の風量で，夏期においては，冷却減湿，冬期においては加熱加湿された新鮮外気を供給し，新鮮外気と同量をバスルームより排気する。この新鮮外気量は喫煙の度合がかなりの場合の推奨値である。室内で喫煙することによる臭いが残る不快感や便器よりの臭気の除去に欠くべからざる事項である。

（ニ）空調機器の保守点検の容易なこと。客室内の限られた，スペースにできうる限り機能上および保守上で無理をしないよう配置すべきである。保守の点からみて非常にきゅう屈な手間のかかるような処をみかけるが，ホテルの性格上，保守時間に制限が加えられ，敏速にやらなければならない。

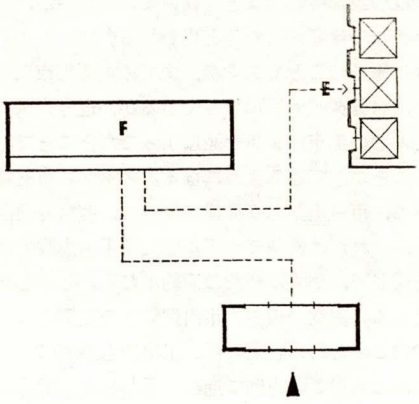
ホテルの運営上，シーズンオフの負荷の軽減に対処できるよう，客室系統を分割しておく考慮の必要がある。上下階を連絡しているダクトには，火災発生時に自動的に働く，ファイヤーダンパーを用意しておくことも忘れてはいけないと思う。

（KK竹中工務店大阪本店設備部　桜井満男）

4. フロントデスクの配置



A



B

はじめに

旅行者がホテルの玄関へ到着する。ベルボーイがその荷物を受取って扉を入る。いわゆるホワイエである。

客にとってこの玄関扉よりフロントデスクでチェックインを完了するまでの数分間が，そのホテルの性格と格調を決定する重要なポイントであると思う。常客は別として旅行者にとっては，はじめての土地感と疲労をともなった大なり小なりの緊張感をもってこのポイントをとおるのである。豪華な表現で客を圧するもの。素朴な表現で安息感を与えるもの。ホワイエからラウンヂに連続する空間の構成は，建築家にとっても建築主にとっても最大のポイントとなるのが常である。

ホテル建築の生命はあくまで客室であることはいうまでもない。手続きをおえて案内された室に自分の荷物が運ばれ，ボーイが去ったときに，はじめてほっとした安心感を覚えるのである。

しかしこの最初の接客点であるレヂスタレイションと部屋の契約の手続をするフロントデスクの位置が宿泊客にとって，その空間の構成以上に重大な要素を持つことを，各国各地のホテルの実態に接して感じることは筆者のみではないと思う。

これは前述の旅行者の心理的な感情もともなってただ一度の印象も絶対に忘れえないのである。デスクで応対をするスタフの印象よりも必然的に吸引される玄関扉より，フロントデスクそれから客室に通じるエレベーターの位置までの経路を表示すると，つぎのような大類別となる。

四つの型式

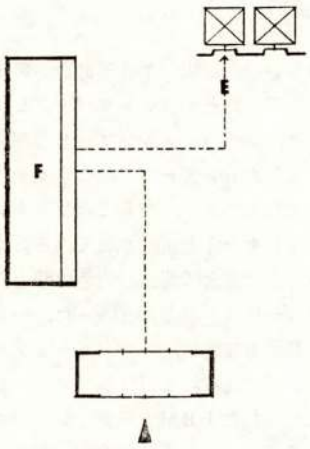
A型　この型式は玄関よりの客の出入を常にデスクで監視のできる意味では管理上有利であるが，客の立場より考えると困る場合が多い。これはホテルに限らず一般事務所建築にも共通することで，正面の，管理者は客の動きを注視しながら応接，挨拶のタイミングのつかみ方が非常にむずかしい。また客の方も同様のことがいえる。また，万一客の要望に応じられない事態が起きたときはその客はふたたび玄関をでて曲り切るまで，後姿が見えていること，これは応待の原則からいえばいささか失礼である。

また回転扉を利用しない場合，冬期の外部冷風が直接フロントデスクを吹きつける場合も時々体験する。

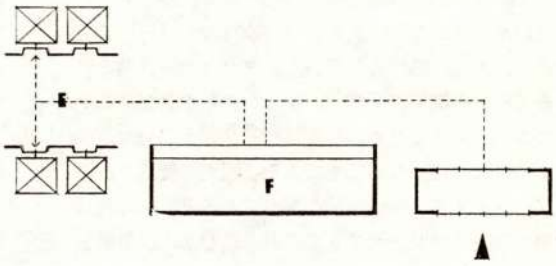
この型には，銀座東急ホテル（東京），パレスホテル（東京），都ホテル（京都），都ホテル（名古屋），などが属すると考えられる。玄関扉とフロントの中間にロビーを配している型式は都市センター（東京），アメリカーナ（ニューヨーク）等があるが，客の動線が後もどりする点ではやはり問題であると考える。

B型　この型式はA型の変型とみられているが，玄関扉の軸と，フロントデスクを，左右にずらせる配置であり，エレベーターは主軸に面して置かれる場合が多い。これは通常フロントデスクの玄関より（右より）が部屋掛となっている場合が多く，客に対しては最短距離を歩かせて，レヂスターができること，デスク内部からの監視もA型と同様に便利であるが，客に対する圧迫感はずっと少なくなってくる。また宿泊客の外出の際のキーの処理もスムースであり，後を見送られる不安感もない。

この型式としてはグランドホテル（大阪），S.A.S.ホテル（コペンハーゲン）等はまったく同型であり，スタ



C



D

トラー，ヒルトン（ダラス），ヒルトン（ピッツバーク）などをこれの変型とみてよい。

この型式はエレベーターロビーが貫通路となっているような場合には更に好都合である。

C型　これは客の動線に対して迂回，後退なしに側面受付けの型式である。これは1,000室以上の大ホテルの場合にも転用は可能であり，エレベーター広間が上階へのコアの型式をとる市中高層ホテルに適している。

ニューヨークのヒルトンでは玄関扉より主軸に並列して会計，案内，キー，登録（ルーム）の順で左側に連続してこのまえのホワイエは完全な室内通路となり駐車場へぬけている。客室階のエレベーターコアは2ケ所行先階によって分類され，このホワイエを横断してエレベーターコアに達し，このコアを中心に右側にロビーが配置されている。

新大阪ホテル（大阪），ホテルニュージャパン（東京），東京ヒルトン（東京），丸の内（東京），グランドホテル（広島），帝国ホテル新館（東京），京都ホテル（京都），ヒルトン（ニューヨーク），ビーバリーヒルトン（ロス）等がこの類型に入るものと思われる。この型式はドアを排して入った客に対して，全々抵抗を感じさせない点が大きな利点であるとともに，側面窓口の性格も共通の意味がある。各国の型式としても一番多くの例を見出す配置である。

D型　この型式は多くの数を見出せないが，客が玄関扉を入り右または左のフロントにもどる型となる。そしてレヂスターをすませて，客室のエレベータに達する。これに対しては，玄関扉の正面は広大なラウンヂまたは庭に通じており，またフロントおよび関連事務室が道路側にあるような場合が多い。客の立場では少し無駄足をふむことにもなりかねない。ホテルオークラ（東京），倉敷国際ホテル（倉敷），旧オリエンタルホテル（神戸）等にみられる類別である。

結　　語

以上の4つの型式に大別されたフロントデスクの配置については，その敷地，建築の条件，アプローチ等に深い関連があるのが当然であるが，ホテルのサービスの第一義は宿泊客に対する信頼感であり，それが安心感となり休息に通じるわけである。管理者の立場はもちろん，一人でも少ないスタフで充分な奉仕をするのが目的であるが，そのために客に抵抗を感じさせるようなことは許されない。

最近の傾向としてホテル宿泊客のみの採算はまったく困難となり宴会，集会，大会議等のスペースの強化が世界的の行き方である。それらが玄関より宿泊客の動線と混乱をしたり公室を宴会客に占められるような条件に対して当然，別の動線が考慮されるべきであることはいうまでもない。わが国においては，客室階のエレベーターに宿泊客以外の利用を歓迎しない習慣から，フロントデスクにて看視をさせる理由がこれらの配置のなかに表現されている ことも見逃がせない のである。いづれにせよ，そのホテルに対する印象がこの最初の接点，フロントデスクの配置に大きく集中されることを忘れてはならないと考える。

（KK竹中工務店取締役・設計担当　小川　正）

5. フロントの内部について

建築計画上，一番問題になるのは計画当初におけるフロントオフィス面積の絶対値の不足である。多くのホテルがその不足をかこち，裏まわりの臨時のスペースに机をつめて，苦しい処理をしている。またホテル営業の状態をみてみると次第にレザベイションの数および期間が増えつつあり，そのための事務スペースの十二分な確保を考えねばならなくなってきている。現実に使用されているフロントオフィスの面積を調べてみると，どの種類の仕事までをフロントオフィスに取り込むかに多少問題があり，またホテル事務機構に対する検討により一層の簡略化がはかられねばならぬが，大体において日本の100室以上のシティホテルでは0.3～0.5m²/rm程度の広さを必要としているようである。

フロント内に考慮すべき建築上あるいは設備上の主なものを書きだしてみる。

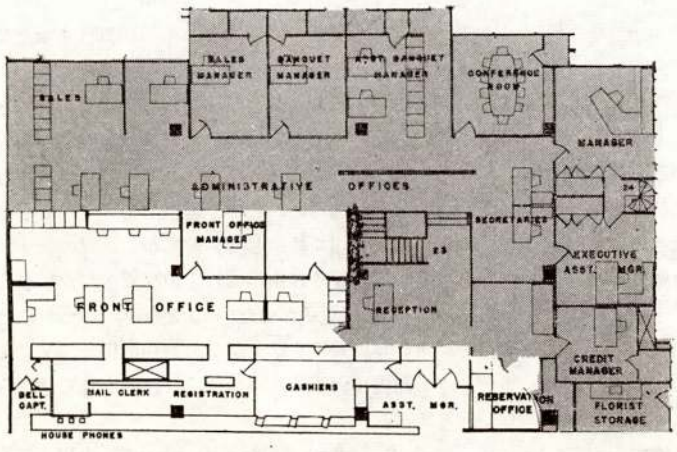
【レザベイションブース】 予約受付事務はフロントのなかでもっとも処置がむつかしく頭を悩ますものの一つで，各ホテルとも研究工夫をこらしている。近時予約の頻度がふえ，また1年さき2年さきといった長期予約も目立って多くなっており，宿泊日付，室料，室内容，氏名，支払名儀等，についてメモしなければならず，あるいは再三予約取消しがあり，ダブルブッキング（二重売り）にも注意しなければならぬ。室数も300，500，800と過大化の傾向にあり種類も多い。日本のホテルの多くはこの繁雑な事務処理を大福帳式リストと，フロントクラークの経験や勘にたより，これといったよい解決策が確立していないのが現状のようである。アメリカの大企業ホテルの例で，たとえばピッツバーグヒルトン（800室）をみると，レザベイションブースの四方の壁に嵌め込み数字によるカレンダーが，むこう6ケ月分一度に見渡せるようになっており，さらに全ヒルトンチェーンのリザベイションカードも用意されている。すなわち数字の色によって赤は完全に満員，黄色は80%以上，緑は50%以上，白はそれ以下の売却といった，一目で販売の可否のわかる表示がなされ，レザベイションチャートと平行にブッキングされる。このほかフロントデスクには，全予約が記録されたＩＢＭカーディングシステムの機械を用意し，各チェーンホテルの客室が90%売れるまで，自動的に予約の可否が30秒以内にだせるようになっている。

少なくとも300室を超えるホテルになると，リザベイションブースを用意し，四周の壁面に予約リストがセットできる程度の配慮は欲しいし，また，できればＩＢＭの設置に応じられるゆとりを持ちたいものである。

【キーボックス，ネームラック，ルームラック】 ホテル規模により取扱要領は異るが，キーボックスにはキーのほかに客宛のメッセーヂ，手紙の類が同時に差込める程度の大きさが必要である。メイル，メッセーヂは別の棚を用意し，キーボックスにはそれら伝達物のの有無のみを表示することもある。客の名前をアルファベット順に差し込み，名前による登録，問合せ，調査などのチェックに使用するのがネームラック，ルームナンバーによりその室の販売の可否，滞在客の有無を調べる整理棚がルームラックであり，ルーム，レザベイションの係には不可欠のものである。

【客室掃除完了標示盤】 客が出発したあと，室の掃除が完了していないのに，つぎの客を案内するという不手際を避けるもので，いろいろな工夫があるが，大体の要領は，チェックアウトをして客が出発するとフロントにある操作盤のその室の番号のスイッチを入れる。するとフロアサービスステーションのボードの当概ナンバーが点灯し，掃除をはじめてよいという指示をする。客室係がそのナイトテーブルに目立たぬよう仕込まれたキースイッチを入れ掃除に取りかかる。その時フロアステーションとフロントの各ボードは別色のランプがつき掃除中であることを表示する。掃除が終りキースイッチが抜くと，フロ

☆ Closed Front System ☆
ピッツバーク　ヒルトン　ホテル　800室　フロント面積170m²
0.21m²/Rm



アステーションおよびフロントの標示ランプは新客を案内してよろしいという意味をもって消える。フロントの係員は新しい客が到着したら，ルームラックとこの標示盤をチェックして室を売る段取となる。

【エヤシューター】事務連絡の迅速，人手の節約，勘定書の早急な集計のために欠かすことのできぬものである。フロントキャッシャーを基地とし，各フロアステーション，食堂その他各キャッシャーからの伝票を集計する。電話交換室とフロントキャッシャーの連絡も重要である。

【BGMおよび放送呼出し設備】ロビー，食堂その他パブリックスペースのBGM（バック・グランド・ミュージック）サプライおよびコントロール，客の呼出し，案内事項の放送等，すべてフロントカウンターのインフォメーションで処理しなければならぬ。ただし放送呼出しは会話にふけっている客に対し，意識に止りにくく，伝達の要をはたさぬことがあり，ベーヂボーイに呼出し名札を持たせてサンドイッチマンよろしくロビーを歩かせているホテルもある。

【貴重品預り庫】貴重品預り，あるいは商用客の見本商品の安全保護のため，預り金庫が必要となる。この金庫は2つのキーが組になって開く小間割のものとし，キーの一つを品物と引換に客に渡し一つはフロントの係りが保管する。

【メッセーヂ連絡設備】客の外出中にメッセーヂがきてただちに手渡せない場合，キーボックスにメッセーヂを入れておいて，客が帰って来た時に渡すことになるわけだが，客が外出に際しキーを持出したり，ホテル内でキーを持ったまま散策していたり連絡できぬ場合がある。メッセーヂをキーボックスに挿入する際そのナンバープレートに仕込まれたスイッチを入れると，キーボックスとその室のナイトテーブルに仕込まれたランプがつき，室に帰った客にメッセーヂがきているむねを伝える。重要なメッセーヂが客に伝わらず，損失を与え，賠償金の支払を余儀なくされるというようなことのないようにしたい。

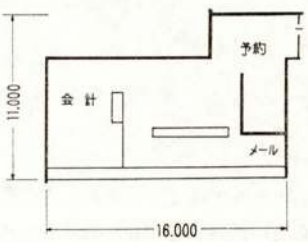
【ホテルマシン】各部署のキヤツシヤーから集つたビルを集計し請求書を作るホテル用計算器であり，建築外の器機であるが1台300室の消化能力があるので，室数に応じた設置スペースを考慮しなければならぬ。

【電話使用度数計】チエツクアウトの際に，ホテルマシンの横に客室電話使用度数計を用意しておけば，ただちにビルに織り込めるので事務処理が迅速になる。長距離電話は使用直後交換室からエヤシューターによりフロントキヤツシヤーに使用料を送つておく。

【テレタイプ】最近はテレタイプ加入者が増加し，いよいよ有用な連絡設備となつてきており，遠隔各地の企業間の正確，密接な連絡に使用されている。使用中は相当な騒音を生ずるので遮音，消音に工夫を要する。

（KK竹中工務店設計部設計課長　大　辻　真喜夫）

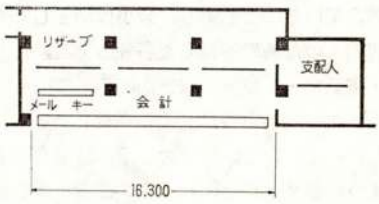
☆ Open Front System ☆



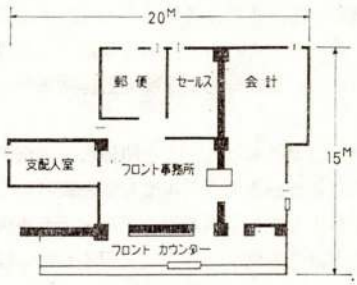
Nホテル　500室
フロント面積
約 150m²
0.3m²/Rm

☆ Open Front System ☆

Hホテル
600室
フロント面積
170m²
0.28m²/Rm



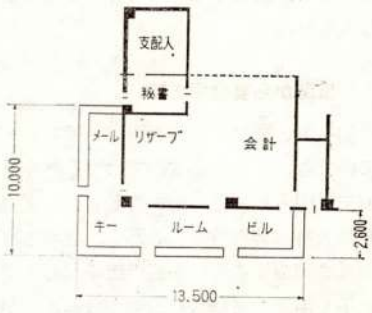
☆Closed Front System☆



Pホテル
400室
フロント面積
300m²
0.75m²/Rm

☆Closed Front System☆

Gホテル
400室
フロント面積
173m²
0,43m²/Rm



6. 宴会場集会室のあり方

最近の傾向

欧米のホテルと日本のホテルでは宴会場のあり方が違っている。海外では気のきいた食事をするために，ホテルの宿泊客が有名なレストランにでかける習慣があるが，日本では美食をするためにホテルの食堂へ行くひとがある。事実，高級な食事を用意したホテルが多いのであって，ホテルの集会はレストランの集会よりも高級と考えているひともある。食事は別としても，ホテルには宿泊人のために用意した各種の施設，たとえば，休憩室・電話室・クロークなどが完備しているので，その点でホテルの集会室や宴会場が高級であるといえるかもしれない。とにかく，日本のホテルは宴会場で勝負しているようにみえるほど，それらの施設に重点をおいている。ところが，米国では近時モーテルがはやってきて，宿泊客をそちらに取られはじめ，モーテルの客はそこで食事をするのでホテルの強敵となった。そこで，米国でもホテルは宴会に重点を置く方向に変ってきた。しかし，外国には大きな会議をするときに，各地から集った参加者が同一のホテルに泊って，そこの宴会場を利用する習慣があるので，ホテルの宿泊部分と宴会部分とは関係が深いわけである。

日本では宿泊客と宴会の客はほとんど関係なく，全然別個に扱われている。だから大ホテルになると両者の玄関を区別する必要が生じてくる。帝国ホテル・ホテル大倉・ホテル大谷などはその例であって，玄関をわけるばかりか，なるべくたがいに遠くなるように計画されている。日本にはまた，結婚式とその宴会をホテルに持ちこむ習慣がある。結婚式は予約が早いし，宴会の人数の変更が少なく，1日の回転が早いので，経営的に有利なのであるが，式場や写場など特別な施設を用意しなければならない。

玄関から宴会場まで

泊る客と宴会の客は玄関が一緒であっても，また別れていても，ホテルのなかではなるべく早く分類しないと双方に困った混乱が起ってしまう。宴会場も集会室も一時に大勢の客を呑吐するから，会場と玄関の間には人の流れを調節する広間か長い廊下が必要である。そこには椅子を用意して待合せの便をはかるのが常識であるが，そこが狭いときはかえって混雑を増大させるおそれがあるから，思いきって椅子を置かない例もめだつのである。広間や広廊下のほかに待合室を用意すれば，さらに使いやすくなるが，その待合室も申し込みの都合によって集会室などにも転用できると便利で，その部分に食事のサービスが可能であれば申し分ない条件となる。

宴会用玄関は宿泊客用玄関のように，ボーイ溜りや荷捌き用出入口の必要はないが，大勢の客が一時に殺倒するので車寄せを広くして，車と人の整理を楽にしなければならない。大小多数の宴会が重なりあって進行する大ホテルでは客の到着と帰還の車寄せを区別することさえある。ホテル大倉がその一例であって，宴会用玄関が二分されて，上階が入口，下階が出口となっている。出口の扉に密接して，自動車呼び出し用のマイクを用意し，タクシーも待たずに乗れる空車の用意が必要である。

宴会室や集会室の広さはホテルの規模できまることであるが，幾室もあるときは，なるべく部屋の広さを違えて，そのいずれの部屋も必要な際には2分か3分できまるような考慮がはらわれていると使いやすい。なぜなら，客の数はいつも変っていて，もしも同じ広さの部屋に統一してしまうと，どの部屋も広すぎたり狭すぎたりして，客の数と部屋の広さの間に調和が失なわれてしまうからである。

ここに注意しなければならないことは，宴会場のばあい，大は小をかねる，という事実が成立しないことである。たとえば，300人を収容する宴会場に100人の客を入れることはできるが宴会にはならないのである。広すぎる部屋に坐らせられた味気なさは誰でも経験したことであろう。この際300人用の部屋がスクリーンで二分できるなら100人の客はあまり不快な思いをしないですむと思う。さらに，これを三分できるようになっていれば，3分の2の床面積を捨てても理想的な宴会ができるわけである。かりに300人用の宴会室を区分するスクリーンがないときは，別の90人用の小室にむりに詰めこんだほおが喜ぶ客もあると思う。客の数にあわせて部屋を用意する，という考え方がだいじである。

臨時の間仕切りのなかで，カーテンやアコーディングドアなどの軽いものは軽便でしかも安価であるが，遮音効果があまりに少なくて，宴会のプライバシーがうしなわれがちである。だから臨時のスクリーンであっても適

当な重量のあるものがのぞましく，天井から釣戸として，あけるときはどこかへ引きこみ，戸袋のようなものを用意しておけば体裁がよい。

部屋の平面形には別にきまった法則もないが，正方形に近いものはあまり落付かないし，間仕切を付けにくい。また，壁面に凹凸が多かったり，独立柱があったりすると椅子テーブルの配置にいちぢるしく不便を感じるものである。また，細長すぎると主賓から遠い席ができてしまう。舞台を設けるときは，たとえそれが臨時であっても舞台効果を考えた平面でなければならない。宴会場の舞台は迫上りか迫出しの形式で簡単な操作で用意できるものが多い。

集会室の床は使用目的によって違い，板床が一般的で，上等な宴会場は絨毯を敷きつめているが，絨毯の下に舞踏床をどこかに用意しておかないと困る。室内の意匠は自由であるが，派手な会合に使うときは花や電光で飾るのであるから，あらゆる種類の会合に不都合のないような気品のある意匠がよいのであろう。

宴会場の周辺

宴会場や集会室の出入口の前には前室のあることが好ましい。接待員や受付の机のために必要であると同時に会場の品格を高める効果がある。もしも会場がスクリーンで区切れるようになっているなら，この前室も区切れてそれぞれの前室にできれば絶好である。

厨房と宴会場の関係は平面計画でもっとも困難な問題である。厨房が配膳室を中心として多くの集会室が接していて，客の流れとボーイの流れとが交叉しないことが絶対の条件となっている。しかし，すべての部屋が配膳室に接するように平面を考案することは不可能に近いので，一部の部屋はワゴン・サービスでがまんしなければならない。がまんできないのは厨房の騒音と嗅気が客室に流れてくることである。自動扉をつけても，厨房の騒しい部分を客室に近付ければ騒しいし，厨房の換気装置が完全でなければ嗅気は自由に流れてくる。配膳室（部分）の配置方法がよければ騒音も嗅気も直接流れこまないから防ぎやすくなる。

結婚式場には両家の待合室が幾室か必要であるが，待時間は短かいし，親族同志の集合であるからあまり上等な部屋の必要はなく，収容力以上の人を詰めても不平の声が起らないが，結婚式は四季の行事ではなく季節の最中でも不向きな日があるのだから，小集会室に転用できるような考慮を払うべきであろう。挙式のあと記念写真を撮るのが習慣であって，式をすませて放心状態になった老若の一群を写場に導びくのは一苦労である。だから，写場は式場の隣室が好ましく，写場の一隅に化粧鏡があれば大方の被写体を逃さずにすむであろう。

宴会は正餐からカクテルパーティまで，各種の形式でおこなわれるので，椅子やテーブルを収納する家具庫が必要で，それは会場の近くが好ましいが，折り畳んだ家具は手押し車で運ぶから同一階にあればあまり不自由しないですむ。

会場が国際会議や学術会議など放送の必要のある会議に使用されるときは，ガラス窓で仕切って隣室に放送室を設けなければならない。記者席も同様である。これらの窓は会場に隣接した中二階に設け，室内は吸音効果の高い材料で仕上げる。また，これらの窓は会場の出入口からめだたない位置に設けるべきで，必要な窓であるが参会者には面白くない存在である。

日本のカクテル・パーティは日本の食事事情をまるだしにして，中央卓には欧米各国料理，四囲の壁には和風屋台を何台もならべている。たいへん楽しい趣向であるが，日本人の眼にもチグハグな状態が気になるものである。会場の形にもよるのであるが，もしも隣室が連続して使えるか，ニッチのような部分があるなら，その部分に屋台を集中して食べもの横丁を構成してしまうと別の面白味が生れると思う。

むすび

今日の日本のホテルは日本人を主な客と考えている。外国の形式をそのまま取りいれてまねするよりも，日本人に好評な洋式接待を心掛けるべきである。それがまた，外国人に異国情緒を感じさせる手段になることであろう。宴会場の最近のありかたを記してみたが，椅子テーブルの寸法とか，席数と厨房床面積の関係とか，貴重なデータを希望される向きは，気のきいたハンドブックを開いていただきたい。

（大成建設KK設計部長　吉家吉夫）

7. 従業員スペース

ホテルの計画において，従業員スペースは必須の室でありながら，比較的，面積的にも位置的にも不利な条件に支配されて粗末に扱われがちなものである。すなわち収益部分の配置を決定したあとに，そのあまりを頂戴して，押し込まれるのが多くの実情である。しかし合理的な生産管理，生産性向上の観点から，従業員の生活環境の改善，福祉厚生面の充実は，建築計画の当初に解決されていなければその後の運営の合理化は望めないと思われる。また従業員の教育，しつけ，清潔感の養成もこれらの生活空間の明快清潔さがあってはじめて実を結ぶ道理である。

アメリカでは人件費の比率が特に大きく，Horwath & Horwath の資料によれば，ホテルの全収益のなか1946年に36%であったものが1960年には45%にもなっており，これらコストのアップに対処してルームレートを1946年に平均4.68ドルであったものを1960年には平均10.39ドルとあげ，あるいはまたサービスの節減をはかり，老人や身体障害者の採用に踏切つている。そして客室利用率はこれらの人件費とホテルの急増により，1946年の93%，1950年の81%から，1960年の66%と下降の一途をたどり，人件費を要せぬモーテルにとって代られつつある。ヒルトン社，シェラトン社の大企業においても真剣に対策を検討中といわれている。日本の情勢はアメリカと根本的に異るけれど，人件費に関しては傍観することを許されず，もって他山の石としなければならぬ。

まず第一に従業員の数であるが，ヒルトン系のホテルでは1室当り1人以下が標準とされ，W・タブラー氏設計のハートフォードスタットラー0.8人（455室），ダラススタットラーヒルトン0.6人（1,000室）などは，建築計画の当初から設計者と経営者が共同で検討しはじめて実施できたものである。日本のホテルについて検討してみたのが別表である。

300室を超えるホテルについては，まだまだ検討の余地がありそうである。男女比についてはホテルの性格により多少相異があるが，大略1：1で，漸時女子の比率は増加しつつある。ここにいう従業員スペースは男女更衣室，休憩室，従業員食堂，仮眠室，厚生施設として，従業員用美容，理髪室，生花，茶，書道等の教養和室等をいい，さらに組合事務室も必要となる。

さらにリゾートホテルでは，ホテル建物の近くに従業員の宿泊施設を確保しなければならぬ場合が多く，また最近では都市ホテルにおいても従業員の確保，アパート，社宅等の施設を要る時代になってきている。しかしここでは，ホテル内に設けなければならぬ面積的に大きい部屋について簡単にのべることとする。

【更衣室】 出勤してただちにユニフォームに着換える場所で，1人ずつ通勤服，傘，長靴，靴，オーバー，帽子といったすべての身の廻り品を収納できなければならぬ。それゆえロッカーは1人当り30(巾)×55（奥行）×180（高さ）cm程度のものは是非必要で，その前で着換えのできる空間が確保されていなければならない。

【休憩室】 多くの場合更衣室と一体とし更衣スペースをかねることが多いが，極力分離して確保したいものである。ホテル従業員の労働は足を酷使するものが大部分であり，慣れぬ人間は3日もすれば足がはれ上るといわれる。勤務時間は断続的なので，その間に充分足の休養が摂れるように，半分またはそれ以上のスペースを畳敷としている例が多い。しかし畳は激しい使用に耐えず，不潔になりやすいので，その後の管理が充分になされるよう了解を得ておくことが必要である。

【浴室，脱衣室】 休憩室または更衣室に直接連絡し，休憩時または勤務終了後に随時入浴できるよう考慮する。更衣，休憩，脱衣，浴室，便所等いずれも男女区別を確立すべきは当然であるが，浴室については特に注意をうながしたい。

【食堂】 従業員の給食は勤務の都合上，相当時間的に浮動があるので一般の事務所ほどピーク時の混乱はみられない。しかし従業員数の⅕～⅙は同時給食できること

が必要であり，それ以下の面積では能率にも支障をきたす。

【厨房】 客用厨房に比し器具も建築の仕上げも low cost のものにならざるを得ぬが，不潔，お粗末にならぬよう建築的な工夫をもっておぎなうことが必要である。給食内容も一般客と異り，管理系統も別であるから客用厨房と絶縁することが好ましい。搬入，検査の場所の関係からこれらを並列配置する場合もあり，またホテル規模が小さい場合，厨房器機を兼用しなければならぬことも生ずるが，衛生上の問題が起った場合，弱点となりやすいので注意が肝要である。

【ヘルプ更衣室】 宴会に重点をおくホテルでは小さいが欠くことのできぬ室である。一時的使用の室であるからロッカーも 45×45×45cm 程度の簡単なものが用意できればよい。ただし室の位置は守衛室を抜けて外へでたところに置くのがよく，その室でホテル支給服に着換え，守衛室を通って部署につき，また勤務終了時には支給服のまま守衛室を抜け更衣室で着換え退出できることが好ましい。

【各階サービスステーション】 サービスの合理化，人件費の節減から次第に各客室フロアのサービスステーションを縮少，あるいは廃止する傾向にある。廃止してしまうことにも問題があるとして，フロアステーションは設けておき従業員は常駐せず，あるいは夜間は宿泊を中止し，ナイトボーイの中央管理に切り換えて客室管理にあたる場合もある。フロアステーションは従業員スペースというより営業スペースであるが，勤務時間が比較的長いのでそこに休憩場所を確保する要がある。この休憩室は客室に接近しているので，休憩中の従業員の声がもれぬよう充分の注意が欲しい。いずれは掃除，メークベッドの準備室，あるいは倉庫としてのみ各フロアに存置し，メイドやボーイの溜りはなくなるべきものである。

（KK竹中工務店設計部設計課長　大　辻　真喜夫）

日本のホテルにおける客室1室当りの従業員数

	地域	ホテル	従業員数/室	室数
大都市	東京	H．N	1.7	112
		G．T	1.7	426
		D．I	0.9	1,261
		T．I	1.7	828
		P．H	1.5	409
		N．J	1.6	499
		S．P	1.4	200
		H．O	1.5	552
	大阪	O．G	1.4	368
		N．O	2.2	204
		O．K	2.1	126
	京都	K．K	1.5	331
		K．H	1.6	215
		M．N	1.8	277
	名古屋	N．K	1.3	124
	横浜	Y．S	1.6	81
		H．N	1.9	94
		Y．P	1.9	43
その他の都市	旭川	N．H	3	40
	札幌	S．G	4	77
	小樽	H．H	3	21
	仙台	S．C	2	43
	秋田	A．N	2	29
	新潟	C．K	4.4	27
	神戸	N．T	3.4	45
		K．O	2.5	86
		K．K	2.8	48
	岡山	O．H	2.2	25
	広島	N．H	5.2	38
	福岡	H．T	2.2	48
		H．N	3.2	80
観光地	日光	K．H	1.6	92
		N．K	1.5	36
	箱根	F．H	1.7	166
		H．K	1.1	114
		G．H	1.9	65
		H．K	1.4	177
	赤倉	A．K	2.4	51
	志賀高原	S．K	0.7	50
	上高地	K．T	0.9	55
	白馬	S．T	1.3	44
	軽井沢	K．M	1.0	75
	溝郡	G．H	1.65	29
	志摩	S．K	1.8	74
	琵琶湖	B．H	2.3	32
	比えい山	H．K	1.7	74
	白浜	H．P	1.7	70
	雲仙	O．K	0.5	59
	阿蘇	A．K	1.4	41
	霧島	K．K	0.8	43

従業員数／室は端数4捨5入，100室以上の都市ホテルでは大体1.6位，地方都市 30～50室のホテルで2人前後，観光地ではシーズン中は臨時増員でおぎなうので普通は1～1.5人，営業内容の特殊性に対する補正および和室を主力とするものは省略した。資料は 37年度ホテル1覧表（日本ホテル協会編）による。

ニュース

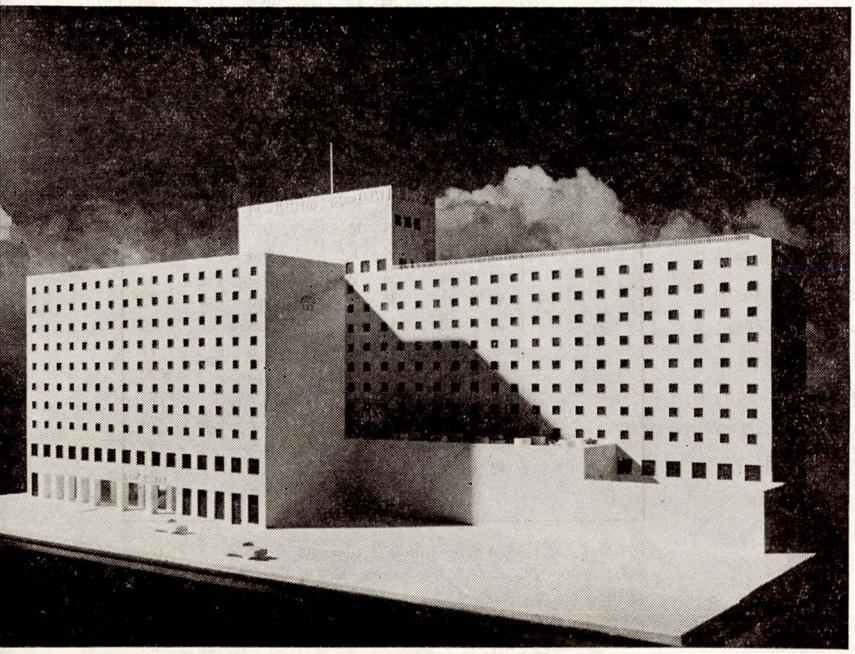
1.新阪急ホテル
2.ホテル・オータニ

1

新阪急ホテル

シティホテルは各種の建築のなかで最高度に，そのホスピタリティとファシリティを満足させねばならぬものの一つである。宿泊客に閑静な，高度にプライバシーの保てる個室を提供し，繁雑多岐にわたる都市生活に，充分に応えうることがよきホスピタリティであり，渋滞なくそれら各種の要求を処理しうる機能を持つことがよきファシリティである。さらに敷衍すれば，資本家的立場，経営者的立場と，そのまとめ役としての設計者の三様の立場が，それぞれ主張をとおし，しかも矛盾なく現代建築の一断面において，前向きの姿勢で統合解決がされてはじめてその課題が達成できるものであろう。このような観点のもとに，この新阪急ホテルを通じて考えたことは合理的に単純浄化されたシティホテルとしての本来の純粋なよさを探りだしたいということであった。

敷地は国鉄，阪急，地下鉄の各ターミナルに接し，空港ならびに国鉄新幹線大阪駅への道路を含め市内主要道路の起点ともいうべき恵まれた場所にある。



ここに新阪急ホテルは大阪における需要の激増に対処し，ロープライスのビジネスホテルに徹する客室630のホテルとして企画された。

600～700室のホテル用地としては，形，広さにおいてまったく苛酷な条件であり，騒音，振動，防潮問題，30mの深さにおよぶ梅田層の軟弱地盤等難点の多い敷地でもある。

地下工法については仮設支持杭を地下階主柱に兼用した竹中式深礎工法を採用し，安全と工期の短縮等合理化をはかっている。

客室部分は奥行をミニマムに押え，南北に伸びた平行する2棟に，3階から10階まで，採光と防火のクリアランスを保ちながら積層し，I型柱を構成する2本一対の柱列に支えられている。さらに各階で梁ハンチの成を必要なだけとりながら，2M 650という低い階高に押え客室ブロックの効率の増加がはかられた。窓は断熱，遮音をかねてペアグラスの竪軸回転窓とし，外壁は軽量コンクリート構造の持つ収縮亀裂の可能性に対する対策と，建物の軽量化の必要から電解発色法によるアルミ板化粧貼りとする。

公共部分は1階にアプローチの歩廊と車寄せを大きくピロティ部分にとり，玄関から入ってメインロビー，地下に降って主食堂，バー，グリル，中華食堂等となり，2階に上って宴会場となる。経営収支の観点から宴会場は充分なスペースとグレードの高い空間を作ることに主力をそそぎ，各種の要求に充分応えうるフレキシビリティーを持たせることとした。

サービス部分はその大部分を地下2，3階に納め，機械化，自動化等，合理化をはかり，人件費の節減を目標にし，運営時の比重の軽減をはかっている。

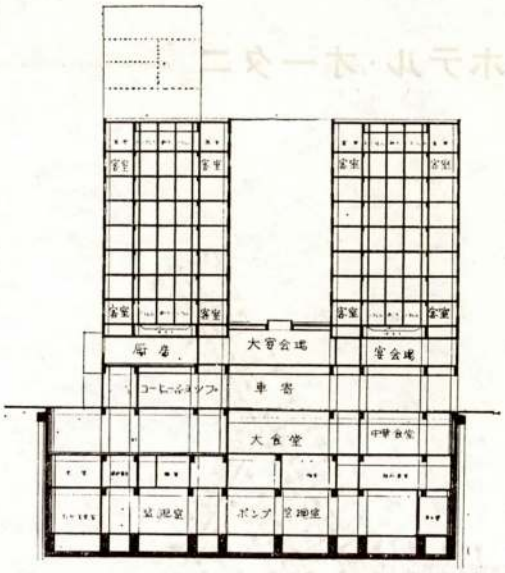
（文責：KK竹中工務店大辻真喜夫）

新阪急ホテル

設計施工　株式会社竹中工務店
建築地　大阪市北区小深町38
敷地面積　4,166.05m² (1,260.23坪)
建築延面積　32,832.80m² (9,931.92坪)
構造　鉄骨鉄筋コンクリート造
地下3階地上10階塔屋4階

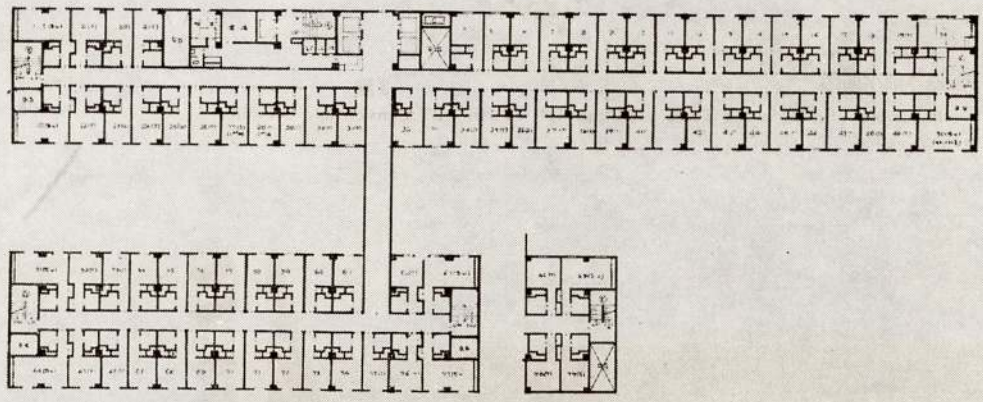
電気設備
特高受電，主変圧器1,500KVA×2
照明設備　客室白熱灯パブリック白熱灯
および螢光灯宴会場調光装置
客室ラジオ放送設備
給排水衛生設備
揚水ポンプ　130m/m×1550ℓ/m×68m
×37kw 3台
客室バスルーム　ハンドシャワー冷水設備
冷暖房換気設備
客室　フアンコイルユニット方式
冷凍機　300冷凍屯2台
昇降機設備
客用　エレベーター4台
サービス用　荷物用エレベーター3台
エスカレーター2台

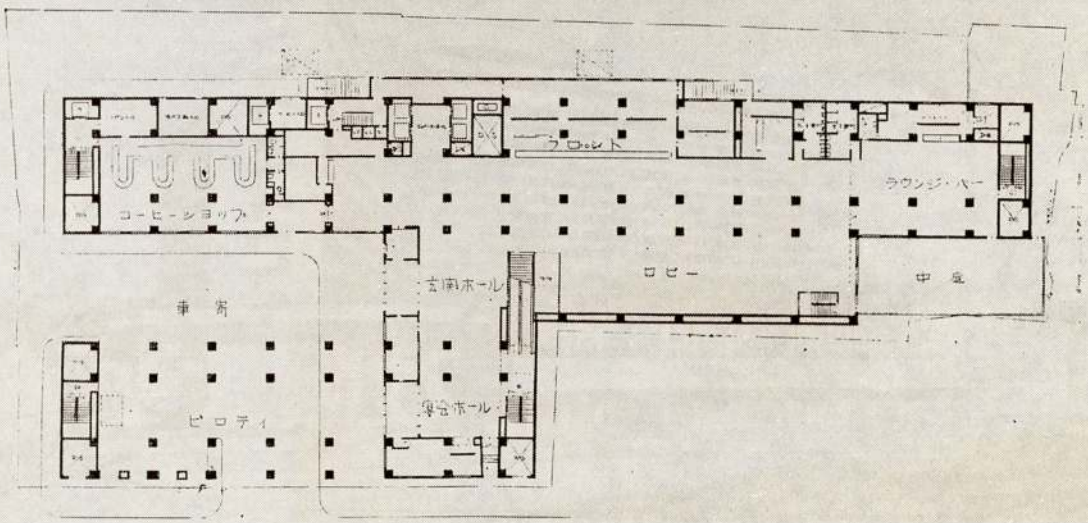
客室数　623全室バス付
その他　大，中，各種宴会場
結婚式場各種食堂等



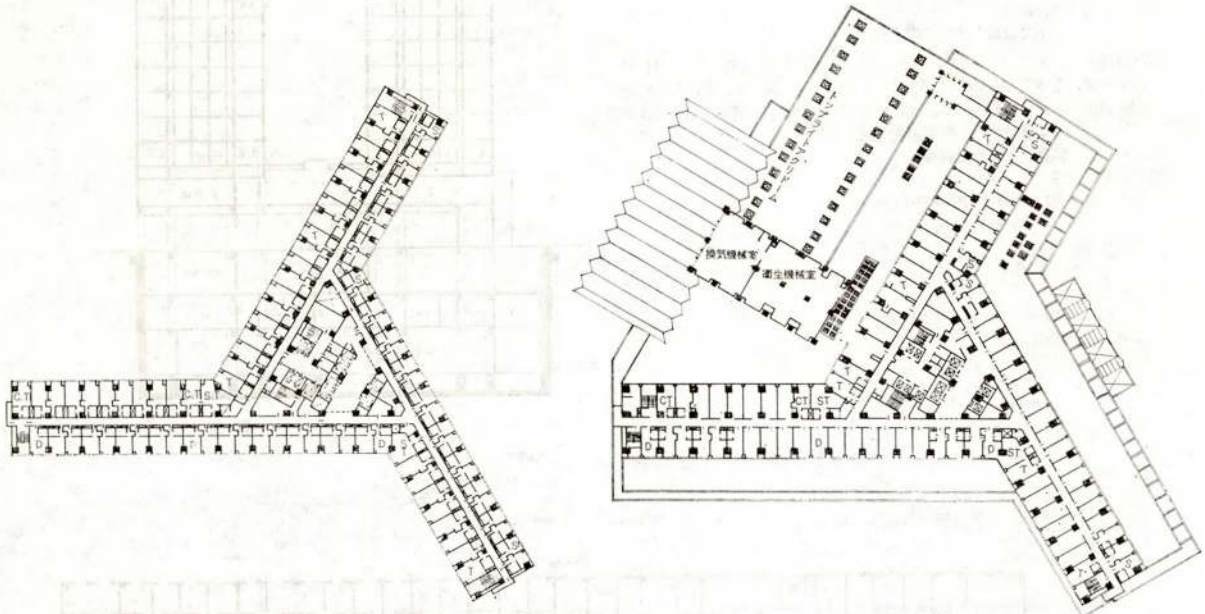
断面

下：1階　上：標準階





2 ホテル·オータニ



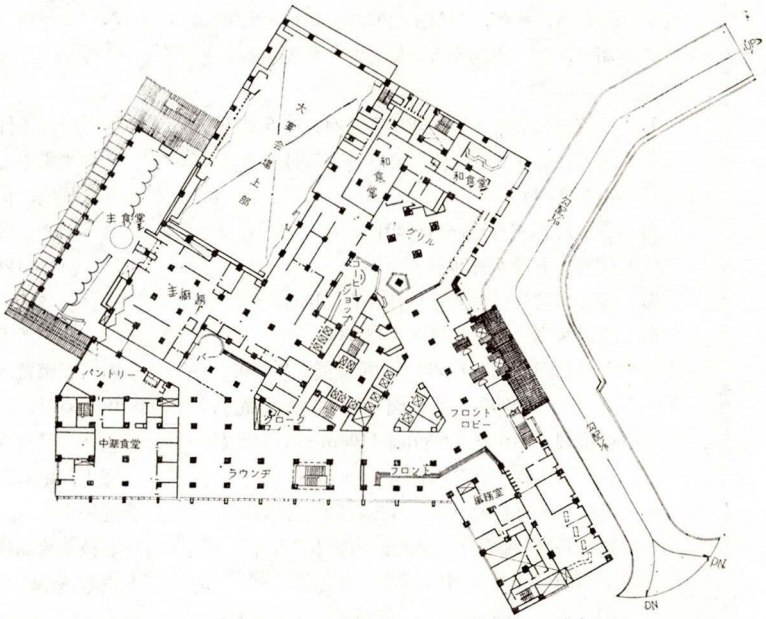
基準階平面図　　3階

D:Double　S:Single　T:Twin,　ST:Special　Twin　CT:Conventible　Twin



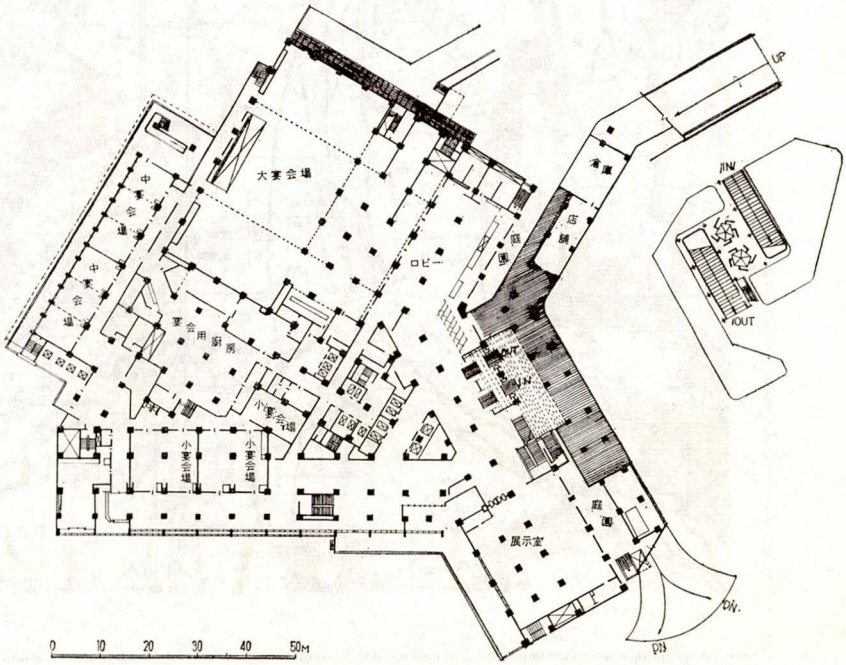
建築場所　東京都千代田区紀尾井町4番地
建 築 主　大谷観光株式会社
設計施工　大成建設株式会社
工　　期　昭和38年4月→昭和39年8月
敷地面積　60,060m²（18,200坪）
建築面積　9,470m²（2,870坪）
延 面 積　102,500m²（31,000坪）
構　　造　基礎・地下2～3階鉄筋コンクリート造
地下1階～地上2階鉄筋コンクリート造
地上3階～17階～塔屋3階　鉄骨造
階　　数　地下3階　地上17階　塔屋3階
軒　　高　60.840m（スカイラウンジ屋上）
最高高サ　72.090m（海抜102m）
客 室 数　約1,200室
ベッド数　約2,000ベッド
各階用途　地下3階　設備機械室　倉庫　駐車場　外
地下2階　設備機械室　倉庫　駐車場　ランドリー　外
地下1階　結婚式場（200坪）　駐車場　（駐車収容台数310台）
店舗（1,100坪）
1階　大宴会場（585坪）　椅子席2,000人　立席 3,500人
中宴会場（7室）170坪
小宴会場（5室）150坪
バー　（3ヶ所）40坪
展示室　170坪
2階 主食堂　190坪
和食堂　170坪
コーヒーショップグリル 170坪
中華食堂　140坪
メインバー　60坪
3階～16階　客室
（客室の種類）
シングル，ダブル。
コンバーテイ　ブルツイン。ツインスペシャルツイン
デラックスツイン
2ルームスイート
インペリアルスイート
16階コンチネンタルルーム 190坪
17階スカイラウンジ　300坪
設　　備　全館空気調整
（客室ウエザーマスター方式）
エレベーター　客用　6基
サービス用　5基

■ 特　徴
△構造　地下3階　地上1，2階　鉄骨・鉄筋コンクリート剛構造
地上　3階～17階
塔屋　3階
純鉄骨造　柔構造
△外壁　カーテンウォール
△客室バスユニット
工場製品化して現場据付



2階

一階



浪速芸術大学学園建設總合計画・公開設計競技募集

浪速芸術大学では，大阪府南河内郡の金剛台一帯，約6万坪の敷地に，総合的芸術学園を建設する計画をもっており，今般，これが公開設計競技としてつぎの要領で，広く専門家より優秀案を募集することになった。

1. 応募者は登録手続を39年3月24日～5月末日までに完了する。質疑応答書を送付する（費用300円）
2. 質疑応答 4月1日～4月30日。
   解答書発送 5月20日
3. 設計図書の受付 7月15日～8月15日。
4. 設計図書　全体配置図　1/1200,
   主要部配置図　1/600,　平面図　1/200,
   立面図　1/200　断面図　1/200　鳥瞰図,
   透視図。いずれも80cm×110cm　の白焼（陽画）。それぞれ2部提出
5. 審査員　井島勉（京大），大江宏（法政大），勝見勝（評論家），神代雄一郎（明大），多田基（法大），中尾竜彦（文部省），鍋井克之（浪速芸大），前川国男（建築家），吉武泰水（東大）
6. 入選発表　昭和39年9月末
7. 賞　金　1席　1名　200万円
   2等　1名　100万円
   佳作　150万円（若干名に等分）
8. 設計条件　芸術センターとアセンブリーホールを中心として，その他，校舎，寮，教職員住宅，体育施設，造園計画等々を配置する。この計画は第1次計画(1964～1965)，第2次計画(1966～1968)，第3次計画（1968～1973）の時間的計画を重視し，建築空間の有機的生長を考慮に入れる。その他省略
9. 工事費　20億予定
10. 交付資料敷地周辺図，敷地図，交通系統図，航空写真，断面図，既存建物図。

以上，応募希望者は「大阪市東住吉区矢田照ケ丘浪速短大内，浪速芸術大学学園建設総合計画公開設計競技事務局(略称浪速芸大コンペ事務局)」へ問合わされるか，登録手続をすること。



↑中央のアミのかかつた部分が敷地

ホテルの騒音制御

工博・神戸大学　前川純一

1. まえがき

ホテルの計画に当って留意せねばならない音響問題は，宴会場，食堂，ボールルーム，娯楽室等に対する室内音響調整があるが，なんといっても宿泊室をできる限り静かにしプライバシーを確保するという，騒音制御の問題が第一であろう。現に東京でまだ新しい一流の大ホテルの宿泊室で，隣の話声がきこえ，電話をかけている声がまるでこちらに話しかけているように明瞭にききとれるという状態なので，二床室だけ改修したという。私は個室で隣の電話に驚かされ，いびきで眠られないという経験をした。また別のホテルで隣の音は完全に遮音されていたが，換気グリルの騒音で寝つけなかったこともある。コストを押えられたという理由はあろうが，使えないものを作ることは明らかに失敗である。最近は騒音防止に関する技術的資料も容易に手にすることができるようになったから[1)~4)]それらのテキストによって設計計画を行なえば，まずそのような失敗はないはずであるが，なおそれらを要約し補足する意味で覚え書をする。

2. 許容騒音レベル

設計の目標としては指示騒音計によって35～40ホン（A）以下とするが，あらゆる騒音対策の場合がそうであるように，適確な処理をするためには今後必らずオクターブバンド分析を行ない，各バンドレベルが，NC-25～30の値以下になるようにする。[3)] あらゆる騒音源に対してこれが満足されれば苦情はないはずであるが，夜静かになってからの突発騒音，（ドアーの音，水洗フラッシュの音等）間欠騒音，および隣室の話声のような有意騒音等は，この基準を満足していても，なお苦情のでることがある。場合によってはBGM（バック・グラウンド・ミュージック）装置をしたり，空調騒音などの定常的無意騒音レベルを40ホン以下に下げないことも，案外有効な場合があるが，正当な方法といえるかどうか疑問である。

3. 騒音源と対策

3—1 戸外騒音　市街地のホテルでは重要な問題である。まず客室の配置をできる限り主要道路や電車線路から離す，窓面積は最小限に小さく，必要に応じて2重窓を採用する。それには気密サッシュを用い，内外サッシュの間隔は最小20 cm以上できるだけ広くとり，その周辺の吸音処理が絶対必要。中空部の吸音がなければ2重にした効果はほとんど期待できないものと思わねばならない。ゆえにペアーグラスのような二重ガラスは遮音上1枚ガラスと同じと考えてよい。窓の外にテレスやバルコンをつけることが外部からの騒音遮断になんらか役にたつと考えるのは危険である。だが視覚による心理的効果はあるだろう。

3—2 廊下，その他，共同施設の騒音　食堂，厨房，宴会場等，騒音を発する施設は配置計画上客室から隔離するよう計画し，客室の前廊下は共同施設への通路とは区別してサウンドロックになるよう適当に区画し，充分に吸音処理を行ない，足音を発しないよう厚いじゅたん類を敷くことが望ましい。

3—3 設備機械の騒音　エレベーターシャフトおよび機械室等は客室からはなし，その間にサービス部，倉庫等をとる。空調設備には高速ダクトを用いることは危険である。吹出し速度は充分小さくしてグリル発生音をなくし，ファン騒音は，ダクト内の消音計算を行なって，適当な消音器により，許容騒音レベルより3dB程度低くなるよう設計仕様を厳密にする。これはかなり正確な計画ができる程度に資料が整っているが，[1)] 給排水衛生設備に関しては資料に乏しい。水洗フラッシュの騒音，給水管ウォーターハンマー等，やっかいな問題が多くその対策は経験的な手法に頼っている。今後組織的な研究をすべき課題の一つであろう。

3—4 隣室の話声　客室は同一プランの折返し形式がよく用いられる。これは同じ用途のものが隣接するので一般には具合がよいが，それだけに寝室間は間仕切壁1

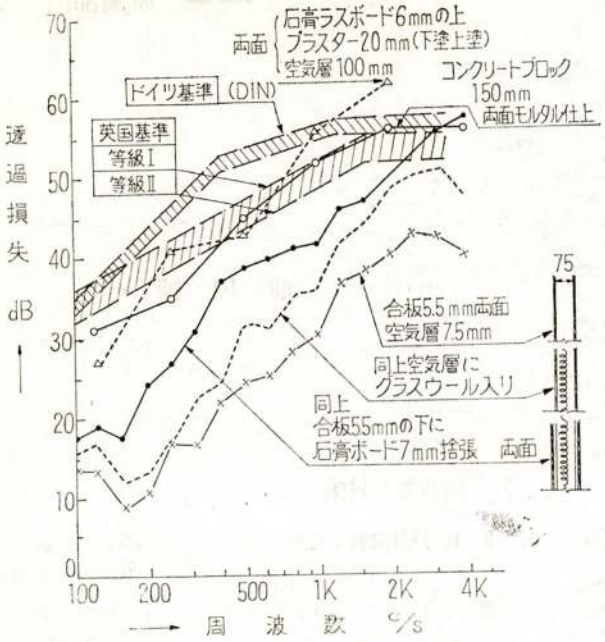


図1 透過損失の規準と実測値

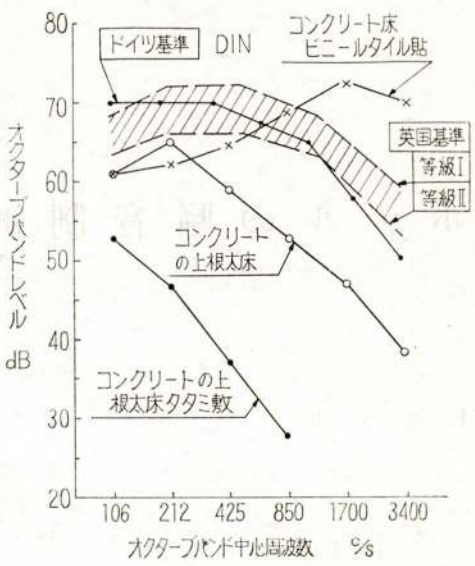


図2 床衝撃音の基準と実測値

枚で遮音せねばならないから，この壁には充分な透過損失を持たせる必要がある。どの程度にすればよいか，図—1に住宅アパートに対する英国とドイツの規格を示した[4]。ドイツ規格の方が厳しい。英国では等級が二つあり等級Ⅰ以上にすることが理想的だが，いくら悪くても等級Ⅱより悪くてはいけないということである。等級Ⅰに入る構造は厚さ180mmのコンクリートの両面に13mmプラスターを塗ったものとあるから，大変な重量壁になる(465kg/m²)。等級Ⅱでは中室コンクリートブロックの両面プラスター塗でよいがブロックは200mm厚が必要である。図—1にはわが国での測定例からできるだけ単純な構造でなんとか役にたちそうなもの2種と，[3] もっとも簡易な軽量構造の筆者の実測値を参考までに3種示した。これをみても軽量壁で満足な遮音は望めそうにない。高い周波数に対しては比較的楽であるが，低周波数に対しては悲観的な結論しかでないように思われる。なんとか軽量で遮音のよい壁体ができないものか，非常に重要な研究課題というべきであろう。ともあれ現在のところではかなりの重量を持たせる必要があることを認識しておかねばならない。

3—5 上階の足音，その他の衝撃音 足音やドアーの衝撃等は固体音として構造体を伝達するから，その伝播を防止することは非常に困難であり，どうしても発生を抑制する方法をとらねばならない。これに関してわが国ではほとんど資料がないが，欧米では国際的に規格を統一した標準衝撃音発生器(タッピングマシン)を用いて床を叩き，その衝撃音が階下その他の室でどれほどの騒音レベルになるかを測定して，その構造の良否を定める方法をとっている。そしてそのレベルの許容規準としては図—2のように，英国もドイツもほぼ似た規格を作っている。[3][4] わが国での実測値を参考のため記入したが，コンクリートスラブにビニールタイル(2mm厚)を貼ったものでは高い周波数で規準を満足できない。英国の構造規格[4] ではコンクリート床に少くも6mm厚のリノリュームまたはコルクタイル仕上げをして等級Ⅱになり，等級Ⅰにするにはコンクリート床(厚さ150mm)の上にスポンジゴム層を入れて厚いコルクタイルまたはゴムの仕上げをせねばならないように記されている。図—2から根太床にすれば階下への伝達は充分に防げることがわかるがその階で太鼓を叩くようになるから発生音がいちぢるしく大きくなる欠点があり，どうしてもじゅうたんのような柔軟な材料で，発生をおさえなければならない。また階下に天井を吊ることによる伝達の減衰はそれほど大きく期待できないと考えるべきである。

いずれにせよ現在わが国で慣用される構造が，床衝撃音に対してどのような特性を持つか，タッピングマシンを使って資料を集めることが急がれる。さし当っては，必らずじゅうたんを敷くよう心がけるとよい。同じようにドアチェックのないドアには戸当りにスポンジ，ゴム等のクッションを取り付けるよう配慮すべきであろう。

1)「建築音響工学ハンドブック」 日本音響材料協会編
(技報堂38年)
2) 日本建築学会設計計画パンフレット14 「騒音防止設計1」
3) 日本建築学会設計計画パンフレット15 「騒音防止設計2」
4)「音響材料」17号(特集・騒音対策に関する欧米の建築法規集
・37年5月) 日本音響材料協会



近代建築の
要求に生まれた

伊奈のデヤータイル

大阪神ビルにご採用
デヤータイル二丁掛

IS 伊奈製陶株式會社

本社・工場	愛知県常滑市扇面新田	電(5)2700(代)
東京事務所	東京都中央区西八丁堀2—8	電(551)6371(代)
大阪事務所	大阪市西区新町南通1—23	電(541)5484(代)
九州駐在所	福岡市鍛冶町1橋口ビル4階	電(74)9080(直) (76)1731(交)
札幌駐在所	札幌市大通西7丁目2番地	電(3)3806

ABCの建材

アメリカ・アームストロングマーク社の

アームストロングタイル

三次元模様の

テッセラ・コーロン（ビニール・シート）

2.29mm×182cm×21m

斬新なデザイン・耐久性に優れた

アスファルト・タイル　（厚　3.2mm）

エクセロン・タイル　（厚1.59mm）

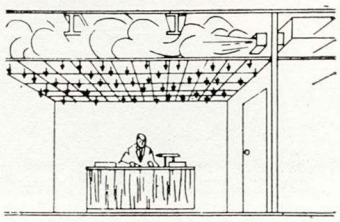
クラシックなフンイキは

テラゾー・コーロン（ビニール・シート）

1.6㎜×182cm×28m

“ベンチ・レーティング”の登場!!

ダクト網と放散器のいらない
画期的な吸音板
不燃防水性鉱物質繊維の
経済的な吸音板



ABCコーキング

凡ゆる間隙から
永久に漏水の心配を根絶
永久に気密を保持する
コーキング剤

カラクリート

美しい床をあなたに！
床・階段・廊下に
ロビー・ガソリンスタンドに
どこにでも使える
カラクリート
耐磨耗性
耐水・耐潤性に富む

フェロコン

フエロコンは工場の
倉庫の床に
鋼板を張ったような
効果をあげます

繁栄する会社の良き伴侶

台座非収縮機
機械台座非収縮機
……ノンシュリンク

コンクリート
モルタルの接着剤
……クリートボンド

K·K ABC商会

東京都千代田区永田町2～7
TEL（581）1411（代表）～7
大阪出張所
大阪市西区京町堀1～18（京町会館ビル）
TEL（443）0731（代）

山形市立病院済生館

1. 病院新築竣工まで

山形市立病院済生館は同市における近代的病院の最も早い頃のものの一つであるが，これはまた同市に現存する明治初期擬洋風建築の中でも規模大きく，各種の特色をもつ貴重な遺構である。この病院の起原は本県東村山郡天童村の佐藤伊兵衛なる者が子孫の早世を悼み，同村に私立の病院を明治６年に開いたのに創まるという。[註(1)] しかしこの村での私立病院の経営は苦しく，翌７年公立移管を企て，山形市七日町に移転，仮病院を開いた。時に１月８日で，その５月医学寮を設け，米沢の士族海瀬敏行を当時の東大より招き医療と共に医師養成のため理化・解剖・生理学も教授していた。この病院は翌年罹災したので敷地を新らしく市内香澄町に求め，８年３月新築開始，９年９月落成した。その時は長谷川元良が東大医学部から招かれて院長となっていたが，９年８月22日福島県令から転任してきた初代山形県令・三島通庸は医療施設の拡充を施政方針の一つとし，当時の病院を構造配置など不備なりとし，一大公立病院の建設を企てた。これが現存建築ができる動機となるのであって，10年５月から行動を始め，一等属筒井明俊を建築係とし，長谷川元良院長と共に東京・横浜方面を視察させた。両人は東大医学部・横浜英国海軍病



第１図　済生館創建の頃の正面（同病院蔵写真複写）

高塔を中心に，左右に病棟などが続く当初の姿。これと全く同じ光景の錦絵が造られ，当時喧伝されたのが知られる。前方の民家や半鐘梯子も趣きがある。塔は約70尺の高さがあったから随分遠くから見えたであろう。

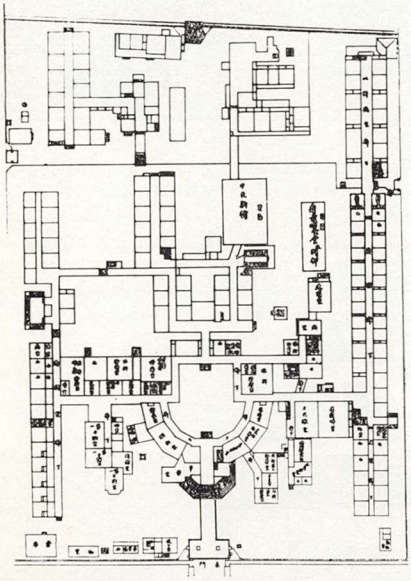


第２図　同　上　　側面（同病院蔵写真複写）

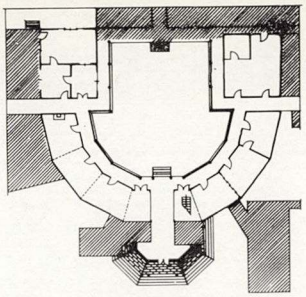
本図では塔屋の両側の平家建部分がよく判る。門番所・木柵なども真新らしい。

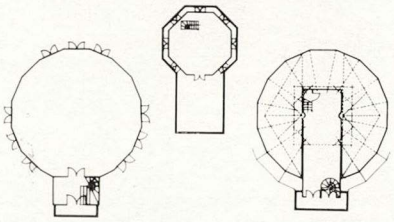


第3図　済生館正面見下ろし（東面）（昭和36.5.24撮）
すぐ近くの大沼百貨店屋上から見たもの。中央塔の部分，これに続く折線状になっている平家部分が古く，これらが囲んで中庭を形成する。第2図に見える両方の長い棟は改築されて旧位置ではあるが古い俤はない。塔の四階は昭和20年に一晩の中に切り縮められて現状となったという。



第4図　済生館建築配置図（同病院蔵図面による）
庶務課所蔵の昭和初期頃の図面。現在の高層建築となる前の，増築状態がよく判る。





第5図　済生館当初部分（上）及び塔屋各階平面略測図
上図は第4図中央下方に相当する部分で，斜線を施した所は変更されて旧形を残していないところ。
下図は塔屋の各階平面で，左より二・四・三階の各階である。右端（三階）の室内は前後に長く，余りは丸屋根の小屋部分である。破線は井桁・真束小屋組および放射形に出る水平材（梁）を示している。ただし真束組はその位置に合掌を寝かした形に現わした。以上何れも下が正面である。

院などを見学し，諸家の説を聞き，帰ってから明俊は平面図を作り元良と共に復命した。その後の消息は暫く不明であるが，11年2月には十等出仕原口裕之が棟梁に任ぜられ，新築工事を開始，その9月に竣工したのが現在の古い部分で，開院式は翌12年1月8日に行なわれた。のち2月から県立となり，長谷川院長が上京して三条実美に扁額「済生館」（現存）を書いて貰ってここに「済生館」の名が生まれたのであるが，その後山形市立になり現在に及んでいる。

2.　中央高塔について

竣工した“新館”は今でこそ左右後部にかけて高層建築ができたので割に目立たない姿となったが，竣工当時は略々東面して中央に高さ約70尺[註(2)]，木造四階多角形平面の塔が聳え，これに続いて後方へ弧形に各室が連なり，更に左右に細長く病棟が続いていた。建築費は50,000円の予定が130,000円程もかかったというからいかに大工事であったかが知られ，同時に県令の強行ぶりも偲ばれるものである。最初どの程度ができたかは不明であるが，掲出の古写真から凡そ見当がつくであろう。

本館（塔を中心とする一連の建築を仮りにこう呼ぶ）は四階の塔を中心に，塔屋以外は平家建，木造，外壁面総下見板張，要所の上げ下げガラス窓には外開きの鎧戸を，隅には化粧柱を付ける。中央塔は一・二階を大体同大として立て登せたごとくに扱い，正面に多角形の廂を葺き卸し，吹寄柱の玄関を造る。二階は広い一室で十六角形の平面，但し正面出入口の面が特に広いので偏十六角形である。内部は柱なく，現在も講堂として使われている。三階へは螺旋階段で昇るが，欅造りのこの階段は現在では数少ない貴重な例である。三階は丸屋根の屋根懐に取った細長い室で，正面に二連アーチをもつ。この上の四階は八角形平面，現在は1米くらいで立って歩けぬが，これは昭和20年に切縮められた結果である。この床は各種の柾や杢板を放射形に張りまぜた寄木床で当院の古くからの誇りであった。

この塔屋で他の特異な所は三・四



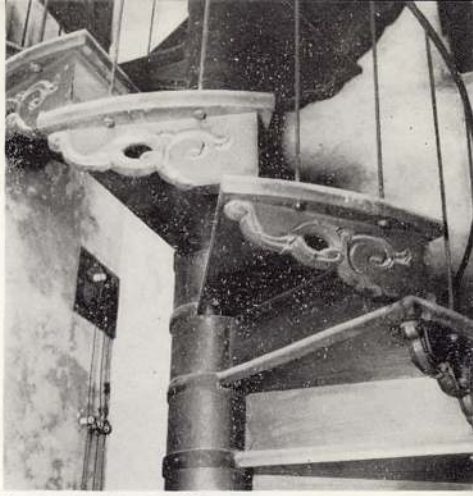
第6図　塔を中心とする当初部分
（昭和36.5.25撮）

中庭の後方の病棟屋上から見たもの。塔の四階が低いのが惜しいが何分急いで壊したので調整どころではなかったようである。下の方は中庭の一部で，ずっと広縁が繞っており，ここに立てば明治が懐しい。柱頭間の繰った幕板状飾りはこのへんの地方色の一つ。



第7図　塔の二階正面柱詳細
（昭和36.5.25撮）

凸型の縦溝，菊か牡丹の葉のような擬アカンサス，欠けているが渦巻がもとはついていて，棟梁苦心の痕が偲ばれる。



第8図　塔の二階の螺旋階段
（昭和36.5.25撮）

二階から三階へは30段程のこの階段で昇る。総欅，要所に鉄材を用い，扇形踏板を支える。その下の若葉唐草は当時の社寺建築の細部そのままである。

階の16角から8角平面への移行および其部分の丸屋根の小屋組にある。二階が講堂で室内に柱が立てられない事，その上に八角塔を重ねる事，この点に随分苦心をしたのではなかろうか。それを三階の矩形の長い室の両側に架けた一対の長大な真束小屋組によってとにかく解決したのであった。これと井桁状に組んだ材との間に弓形の部材（“丸形合掌”の墨書あり）を架けて外部の丸屋根を構成したが，部分的には随分不自然な納まりを敢てしている所が多い。ここで思い合わされるのは仏寺における多宝塔の構架法で，この棟梁は多宝塔上層の常套手段を知っていてこの構造をしたものと考えられる。しかもこの小屋内では種々の墨書はありながらも有力な資料は未だ発見していない。

3.　平家部分について

平屋部分は塔に接して弧形に延びて中庭を形造る。外部は下見張と上げ下げ窓ながら内側は庭に面して幅約1.60mの広縁をめぐらしており，ここに立てばまた特別な明治情緒が湧く。現在改造が甚だしく，左右とも大体4，5室程度に旧状が窺える。この各室の最初の用途は不明であるが，何れ各科の診療室などであったろう。この平家部分の小屋組は内部調査をしていないが，改装部に見られる痕からキングポストと推定される。なお中庭に面した縁の柱配置は規則正しく，真々7.15尺，5.75，10.0などの数値を測る。

以上の如く本建築は後の改造や取毀しもまことに多いが，早くも明治10年頃に中央と変らない大建築を地方に移植したものとして，しかもそれが現存し，且つ細部においては地方色をよく示している点など注目すべき点が大変多い。ただ棟梁その他関係者については未詳なので将来の発見や調査に俟ちなく思うものである。　（工博　近藤豊記）

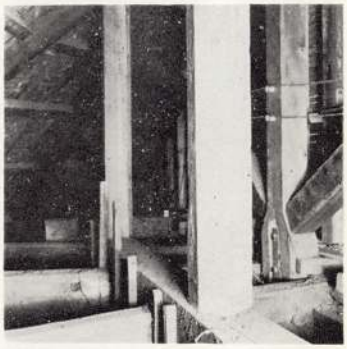
註(1)　山形市立病院済生館についての資料は割に少なく，根本的なものは病院にも残されていない。山形県庁にはあったらしいが明治44年5月の大火で失なわれたのであろうか。現在最も拠るべきものは『山形県会史』明治12年～36年，B5判で，本文の記事もこれによる所が多い。

註(2)　この特異な建築は最近有名になった。最近紹介されたのは，週刊朝日・昭和30.9.4が早く，その他読売2－8，同33.9や毎日グラフ同35.11.27などがある。



第9図　塔の丸屋根（三階）内部
（昭和36.5.26撮）

弓形に曲った肋材を多数に架けて屋根を構成している。この材には種々な墨書があり，これを「丸形合掌」と書いている。このあたり母屋桁垂木，木舞など皆大材を用いている。



第10図　同　上

「丸形合掌」の内部を見たもの。極めて壮大な真束小屋を組み，これと井桁に組んだものとを用いている。下に多く並んでいるのは中央から放射形に出て「丸形合掌」と連なる部材である。ここが16角，この上が8角平面なので，ずい分無理をして納めている。

第16回 屋根工 ≪瓦葺職≫



鍛西利輔氏 62才

「日本建築の美しさは，その屋根にある」などとよくいわれますが，それほどに，日本建築では屋根のもつ造形上の重要さは大きい。

わが国では，上代の家屋は，もっぱらカヤで葺き，ついで板，次第に瓦，桧皮，銅板，鉄板，スレート，などで葺くようになった。

なかでも，瓦は粘土を材料とし，木型で成型し，日に乾し，かまでやくので，材料はえやすく，かつ耐久，耐火性にとみ，古来屋根葺材のうちで，重要な位置を占めてきた。

鍛西さんの生れたとき，鍛西さんの家は瓦職の家で，お父さんについてきびしい修業をされたそうです。くわしくわからないが，なんでも鍛西さんで3代か4代目になるとのことです。

屋根職にとっては，天空からくるいろいろな災害，雨露風雪を防いで人に迷惑をかけない仕事をすることが一番大切なことだといえる。

「屋根屋の仕事は高いところでするから，建築主も，監督もあまり上ってこない，だからすこしぐらいごまかしてもわからないなどといいますが，実は，それで，余計に責任が重いし，自分自身に対してきびしく，良心的な仕事をしなければならなくなるわけです。」屋根の上にあがって，瓦をならべる，葺きあがったところを眺めると，ほかの職方，大工さんや，左官屋さんとくらべて，いかにも簡単に思えるかも知れない。ところが，ほんとうによい仕事をするためには，やはり何十年もの体験と勘がいる。しかし，弟子入をしても，どうにか葺けるようなると，『せと』で中断してしまう人が多い，瓦葺という仕事は，田舎の方にゆくと，左官屋さんとか，ちょっときような人が真似て葺くということもある。だが，弟子入をしてもどうにか葺けるようになるには，やはり7～8年の修業がいるという。

弟子入すると，瓦切りのタガネとぎからはじめるが，瓦のきりはつりは，おかみさんが大根やなっ葉をきざむようなもので，問題は，理容師の調髪のように，その建物にあわせて，見上げる屋根，見おろす屋根といったことを考え，環境や建物によく調和する屋根を葺きあげることが大切だとのことです。

瓦葺職というのは，屋根に瓦をならべてゆくのだから，工具というものは，ほとんどいらない，ただ葺土をする場合に土をおく泥鏝と，鉄槌および瓦の捨れをなおすタガネ，瓦の通りを定める水糸などがあれば充分で，鉄槌は鉄製4分角ぐらいのもので，その一端がとがり，一方の方形の頭は，瓦を欠き取るときにその角を使う。柄の目盛は，瓦の出巾などを定めるのに用いる。普通の瓦葺作業では，鉄槌1丁あれば事足りる。タガネは，長9cm，巾1cmの鉄鋼の一端に刃をつけたもので，瓦の捨れを正整するため欠き取等のさいに用いる。泥鏝は，葺土をおくもので現在は左官用の鏝と同じような丸形の泥鏝を用いる。

作業は，通常葺職1人に対して，手伝3～5人。手伝は葺土をねったり，運んだり，瓦を葺方の都合のよいように20～30枚づつ野地面にくばり，葺方の仕事がうまくできるようにする。瓦には，火のあたり工合で9mm程度の大小があり，寸法が均一でないからあらかじめ同寸法ごとに選別して瓦上げし，この寸法を基準に瓦割をする。特に軒先とけらばは，平の葺の基準となるから，割付をうまくしないと，瓦のとおりが悪くなり，葺仕舞の5～6枚で急に巾をちぢめたり，伸ばしたりしなくてはおさまらなくなり，葺直しをやらなければならなくなる。瓦を葺き上げたところをみると，瓦の幅でうまく割切れたようにみえるが，やはり全体をにらんで，幅をつめてゆかなければならない。また瓦には，捨れや反りなどのくせがあり，野地面に積まれた瓦を一目みて，そのひずみを頭に入れ，口が笑わないように，逆のねぢれをたがいにうまい工合に組合せて葺いてゆかねばならない。屋根の上にあがって1枚1枚手にとって，くせをみていたのでははじまらない。やはりこんなところに長年の勘が必要となる。

瓦職という仕事は，その程度の差が非常に大きく，たとえば，第1次欧州大戦のころで，瓦1枚につき，最低4厘から最高1円25銭のひらきがあり，葺手間にしても単位面積当り2円40銭から70円の差があった。ともかく，貸家普請のような葺き方から，上をみれば，さい限のない腕のいる仕事であることがうかがえる。

最近，木造建築が少くなり，コンクリート造や鉄骨造の建物が多くなりつつある。屋根屋さんの仕事は，建築産業の近代化のなかで，やはり昔からの手法で，1枚1枚葺いてゆかねばならないだろう。しかし，瓦屋根というものは，日本人の生活のなかでは，きものや下駄の存在のように，すてがたいもので，生涯を屋根にかける鍛西さんは，これからも，祖先の職をはずかしめない，よい仕事をしてゆきたいと張り切っておられた。

（堀 照男記）

杭

株式会社　武智工務所

取締役会長　福留並喜

大阪市東区瓦町3ノ11(井池筋)旭洋ビル3階

電話(202)3233・3234

64年ショールーム，ディスプレイ 競技設計作品募集

商店建築社（東京都新宿区西大久保1—456文化ビル3階）では，商店建築賞としてショールームとディスプレイの作品募集を行なっている。

1. 賞　金　特選1名　5万円と記念品賞状
　入選5名　記念品と賞状
1. 審査員　渡辺　力(Qデザイナーズ)，高村英也(高村デザイン事務所)，古畑多喜雄(古畑展示設計研究室)
1. 応募要項　テーマ：自由。位置構造規模：自由。提出図書：自由。模型も可
1. 締　切　昭和39年5月11日
1. 発　表　昭和39年7月号商店建築誌上



特許第一五一三六号　カタログ進呈

＝特許＝

氣光式通風器　製造販売

開閉式レヂスター

大阪市西区江戸堀下通2-79

田辺工業株式会社

電話土佐堀(44)7437－9

天井・間仕切には軽量鉄骨を・軽量鉄骨は日進式を御採用下さい・

耐震・耐火・軽量・堅牢

防錆完全・中空防音

合理的工法・責任施工

株式会社　奥村重兵衛商店

大阪市北区木幡町六〇番地

電話北(44)四一三一～四

特許吹付タイル・内装・外装用化粧材

セラスキン

CERAMIC　SKIN

建造物の外壁面に!!陶器の壁紙

セラクロス

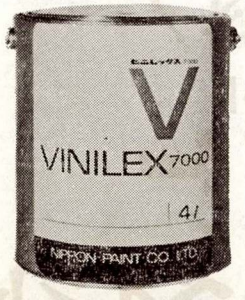
CERAMIC　CLOTH

山本窯業化工株式会社

大阪市東淀川区西淡路町3—176　TEL(322)4851(代)～4

関東地区取扱店・小林窯業株式会社

東京都太田区新井宿2—1500　TEL (771) 6347



●たいへん塗りやすい。

●仕上りが美しい

●いつまでも美しい色を保ちます。

日本ペイント

〈SB系エマルション壁塗料〉

ビニレックス7000

会　報（2月分）

通常総会

27日　4時半——5時　於会館集会室
出席者　光安理事，稲垣監事外11氏
会長，副会長用務のため欠席につき手島常務理事代つて議長となり開催
議　事（1）監事1名，本部所属評議員48名選挙の件
（2）同一役員に重任承認の件

理事会

12日　4時——5時半　於会館会議室
出席者　東畑，塚本両副会長外6理事
議　事（1）企画委員会委員委嘱の件
（2）財団法人日本建築総合試験所を一時本会内に置くことに関する件
（3）事務局職員退職並に新規採用に関する件
（4）その他
（イ）大阪府知事表彰候補者推せんの件
（ロ）創立記念日行事に関する件
（5）入退会者承認の件
（6）報告事項

事業委員会

小委員会（創立記念日行事）
6日　正午——1時半　於会館会議室
出席者　政岡主査，尾亀，井上各委員
創立記念日行事の企画実施案を協議

委員会
10日　5時半——7時　於会館集会室
出席者　増井，政岡正副委員長外13委員
議　事（1）創立記念日行事の企画について
（2）海外建築事情視察団の募集企画について
（3）3月，4月の事業企画について
（4）次年度事業委員会委員について
（5）役員，委員懇親会の企画について

小委員会（各種説明会打合会）
12日　正午——2時　於会館会議室
出席者　広瀬委員，出講会社3社
説明会の実施について打合せ

小委員会（海外視察団企画）
17日　正午——2時　於会館会議室
出席者　矢野主査外6委員
欧米の視察地案について協議

小委員会（若い会員の集い）
19日　正午——2時　於会館会議室
出席者　東主査外4委員
若い会員の集いの企画について協議

小委員会（海外視察団企画）
26日　正午——2時　於会館会議室
出席者　矢野主査外2委員
日本交通公社吉田，青木両氏

ブロックの防水塗料！
ビニール・セメント・ペイント
ブロックタイト
刷毛又はスプレ塗り　常備淡彩12色
安価・速乾・美麗
水谷ペイント

先般の小委員会案に基づいて日本交通公社で作成した行程案を再検討の上一部修正し実施案を決定

編集委員会

幹事会

11日　3時——5時半　於会館会議室
出席者　鬼頭幹事外3特別幹事

21日　3時——5時半　於会館会議室
出席者　近藤，栗崎両特別幹事
6月「施工特集」号の企画について協議

委員会

14日　4時——6時　於会館会議室
出席者　広瀬委員外3委員
議　事（1）経過報告
（イ）3月「外部空間特集」号
（ロ）4月「ホテル特集」号
（ハ）5月「鋼管構造特集」号
（2）6月「施工特集」号の企画審議
（3）次年度委員について
（4）7月号企画について

出版委員会

電気設備編集幹事会

13日　正午——2時半　於会館会議室
出席者　羽馬委員長外3幹事
原稿調整について協議

委員会

21日　正午——2時　於会館会議室
出席者　田中委員長・清水委員
議　事（1）出版企画についてアンケートをとる件
（2）新しい出版企画について
（3）次年度委員について

住宅委員会

委員会

21日　4時——5時　於大津紅葉館
出席者　海上、福永正副委員長外8委員
議　事（1）住宅相談所の件
（2）今後の事業計画について
（3）次年度の委員について
終了後委員長設計の紅葉館を見学

小委員会

24日　3時——4時半　於会館会議室
出席者　福永主査外2委員
次年度の住宅委員推せんについて協議

建材委員会

21日　3時——5時　於会館集会室
出席者　委員　政岡副委員長外3委員
大阪大学　鷲尾教授
使用者　大林組高尾氏
メーカー　中央仮設鋼機，日本ビデイ
鋼製足場に関する検討会第5回を開催し，本回を以てこれを終了することにした。

法規委員会

26日　3時——5時　於会館会議室
出席者　山本委員外8委員

法定不燃材を！
宇部波型スレート
宇部フレキシブルボード
宇部パーライトボード
宇部カラースレート
宇部スレート工業K.K.大阪営業所
大阪市旭区大宮町1の101　大阪（951）5594・9165・4271～3
本社　宇部　営業所　宇部・広島・名古屋・東京・福岡　出張所　熊本・小倉・岡山・姫路・滋賀・豊橋・富士・相模原・小山・高崎・新潟　工場　大阪・宇部

議　事（1）建築基準法，同施行令，同施行規則の改正に関する説明
（2）建築基準法の全面的改正に関する考え方について

近代建築調査委員会

13日　3時半——5時　於会館会議室
出席者　滝沢委員長外6委員
議　事　(1) 今後の発表建物に関する件

日本建築総合試験所設立準備会

企画部会第1分科会
1日　2時——5時　於大阪科学技術センター
出席者　鷲尾部会長，伴主査外4委員
試験室並に試験機械設備の計画につき協議

役員選任打合会
3日正午——2時　於大阪科学技術センター
出席者　中村，尾崎，東畑各氏外9氏
財団法人の役員候補者について協議

設立準備委員会
7日　1時——3時半　於大阪科学技術センター
出席者　東畑委員長代理外21委員
議　事（1）経過報告
（2）設立発起人会議の議案審議

設立発起人会議
7日　3時半——4時半　於大阪科学技術センター
出席者　中村発起人外14発起人（代理人並に委任状出席共）
議　事（1）議長選任の件
（2）財団法人日本建築総合試験所設立に関する件
（3）同寄附行為制定に関する件
（4）同財産及び設立後2会計年度に亘る事業計画並にこれに伴う収支予算制定に関する件
（5）同役員選任に関する件
（6）同設立代表者選任に関する件

企画部会打合会
12日　正午——4時半　於会館集会室
出席者　鷲尾部会長、田中主査、山本氏
事業計画について打ち合せ協議

若い会員の集い

「カナダ，スエーデンの住宅開発とその生活」
29日　2時——5時　於会館集会室
㈱都市開発コンサルタント富安秀雄氏をゲストとして招いて開催。出席者　12名

見学会

金盃酒蔵見学会
設計施工　鹿島建設株式会社
22日　2時——4時　出席者　45名

西本願寺津村別院見学会
設　計　岸田建築研究所
施　工　清水建設株式会社
27日　3時——5時
大阪府建築士会と共催。　出席者　70名

編集後記： 本号の「ホテル建築」特集の企画にご協力いただいた幹事はつぎのとおり。近藤正志（村野森事），大辻真喜夫（竹中工務店），中村功（大成建設），高田威（大成建設）誌して感謝申し上げるとともに，執筆者各位にも厚くお礼申し上げる。
次号は「鋼管構造」特集の予定。

陳謝

床舗設材"フエロコン"は，株式会社エービーシー商会が，昭和31年5月15日に，商標設定登録を行われた商標権であります。
ＡＢＣ商会の"フエロコン"は全国の建設業、建築士会及び製造メーカー等建築業各界に大きく寄与せられた伝統ある商品であります。
然るに，弊社は同一商標を使用する事により，株式会社エービーシー商会殿に多大の損害を与えたのみならず，建築業各界に業務的錯乱を生ぜしめたものです。
今後，このような道義的違反を犯し，商行為の混乱を起さない事を強く誓約すると共に，ここに深く陳謝の意を表明するものであります。

昭和39年3月5日

東洋カラーコンク株式会社

株式会社エービーシー商会殿

屋根浪板
谷樋には 大島化学のひふくてっぱんを
固定式通風器 連続式換気装置にも
耐酸スタンダードメタル
カラースタンダードメタル
PATENT Standard
大島応用化学工業株式会社
本社 大阪市城東区野江東之町4の104 (931)7071—3
支店 新居浜・東京・名古屋・四日市・広島・富山

田中式 スカイライト・ベンチレーター
スチールサッシュ・ドアー
スチールシャッター・オペレーター
TNK 田中工業株式会社大阪出張所
大阪出張所 兵庫県尼崎市南竹谷町2—89
TEL 大阪 (06) 6341 (代表)・(06) 6342
本社 東京第一工場 東京都墨田区錦糸町1—25
東京第二工場 東京都墨田区吾嬬町東4—122
小倉工場 福岡県小倉市赤坂上の宿37
川崎工場 神奈川県川崎市東渡田3—43
札幌出張所 北海道札幌市北大通東4丁目4
盛岡代理店 岩手県盛岡市木伏49・東北建設(株)
名古屋代理店 愛知県名古屋市西区桜木町308
米子代理店 鳥取県米子市祇園町2—93・吉田工務店
TEL 東京(623)代表0106—0108・(622)0790
TEL 東京(611)2118—9
TEL 小倉(52) 2833・2834
TEL 川崎 (2) 7594—5
TEL 札幌 (3) 6762・0515
TEL 盛岡 (2) 7642
TEL 名古屋 (57) 7641
TEL 米子 (2) 4683

信用ある技術と伝統の
アスファルト工事
専業大店
株式会社久保商店
大阪市北区真砂町五番地
電話 大阪(三四一)二〇七—八・四八三六—七

暖・冷房・空気温湿度調整装置

設計施工

高砂熱学工業株式会社

大阪支店

大阪市北区梅田8番地（新阪急ビル8階）
電話大阪（312）4521（代表）
本社　東京都千代田区神田駿河台4丁目2番地

空気調和装置、各種冷凍機
設計・製作・施工

東洋キヤリア工業株式会社

大阪支店

大阪市北区堂島浜通1－25（新大ビル）
電話大阪(341) 8356
本社　東京都中央区日本橋本石町4－2(三井第二別館)
支店　東京・名古屋　　出張所　九州
工場　東京都足立区下沼田町360

給排水・衛生
暖冷房・換気　設計施工

株式会社 大阪城口研究所

代表取締役　城口庸平

大阪市北区高垣町一・電話大阪(371)局7575(代表)
京都市東山区大和大路正面上ル電話京都(56)局4945(代表)
神戸市生田区下山手通六ノ一・電話神戸(4)局 5892

電気・暖冷房・水道・衛生設備

設計施工

株式会社 大阪電気商会
株式会社 大阪暖房商会

取締役社長　菅谷三郎

本店　大阪市西区江戸堀一丁目60番地
電話 大阪 (441) 大代表8231番
支店　東京・名古屋・福岡
出張所　京都・神戸・岡山・高松・広島・熊本
札幌・仙台・新潟・富山・金沢・福井

水道・衛生・暖冷房・其他管工事
設計並旋工
特許YM式ルーフドレイン製造販売
（旧斎藤久孝事務所）

斎久工業株式会社大阪支店

大阪市北区常安町11番地
電話 大阪 (443) 5041～5番
本店　東京都中央区新富町3丁目5番地(菊栄ビル)
電話 (551)7450～9番

金沢営業所　金沢市高岡町三五　電話金沢②2074
福井出張所　福井市城之橋下町一〇　電話福井②2436
高松出張所　高松市二番丁九　電話高松②5195
岡山出張所　岡山市大供松ノ木三八〇ノ一　電話岡山③7047

創業　大正二年
暖冷房・換気・空気調和
病院諸機械・給排水・衛生

株式会社 斎藤省三商店

東京店　東京駅前丸ビル6階676区
電話 東京 (201) 3761・3762・3763・3764
大阪店　大阪市西区土佐堀通 大同ビル714号
電話 大阪 (443) 3361～5
札幌店　札幌市北四条西16丁目1番地 高田屋ビル二階
電話 札幌 ② 0010・0956・③4661
名古屋店　名古屋市中区南大津通一丁目 千代田ビル522号
電話　中局 ㉔ 1766　㉕ 3042

冷暖房
給排水、衛生水道
電気

金属製建具
環境衛生施設
荷役運搬機械
化学鉱山機械

三機工業株式会社 大阪支店

取締役社長　山田熊男
取締役支店長　樋口勝栄
大阪市東区北浜2丁目22番地　電話大阪(202) 代表3071
本店　東京都千代田区有楽町1丁目10番地
支店 出張所　名古屋、福岡、札幌、広島、仙台、富山、金沢、静岡、高松、
工場　鶴見、相模、六郷、高槻、中山、古賀

須賀工業株式会社

空気調和　衛生設備

大阪市西区土佐堀通1丁目14　電話 441—5171
支店 — 東京・大阪・名古屋・京都・神戸・福岡

給・排水・衛生・消化・暖冷房設備

株式会社 西原衛生工業所大阪店

大阪市大淀区中津南通4丁目11　**電話大阪㊽3531番**

空気調和装置・塗装設備
設計施工

株式会社 建材社

大阪支店

大阪市北区中ノ島二丁目　（新朝日ビル5階）
電話大阪 (203) 3721(代)
本社及東京支店　東京都中央区八重洲三丁目七
営業所　名古屋市中区菅原町2丁目（センタービル）
連絡所　広島・北陸・浜松

冷暖房・温湿度調整・水道
衛生・環境衛生施設
設計施工

山田工業株式会社

本社 大阪市西区京町堀1丁目62 電話(441)代表2613・代表9431
出張所 東京都北区上十条1丁目10 電話(911)3941
名古屋市中村区牧野町1の6 電話(54)0966
神戸市生田区北長狭通7丁目1の1 電話(4)1778・4386
広島市中町2番地の4 電話(2)7575・7588

暖房・冷房・水道・衛生設備
設計施工

株式会社 三晃商会

本社 大阪市北区富田町16 代表(341)7031
支店 東京都千代田区小川町2丁目1 桧ビル (201)7751—3
福岡市養巴町22 (74)1158
出張所 名古屋市中区新栄町2丁目1 (97)1820
福井市宝永上町105 (2)1596
松江市東本町4丁目147 (2)5098
広島市紙屋町8 (21)4537

暖冷房・水道衛生工事
設計施工

株式会社 **栄興商会**

取締役社長 中山敏正

本店 大阪市福島区上福島北二丁目一番地
電話大阪㊺3391～5番
支店 東京都新宿区荒木町一九番地
電話(351)2177～8番
神戸出張所 神戸市生田区下山手通八丁目三三 電話元町④3035番
仙台出張所 仙台市東四番丁四五 電話②5136番

暖房・冷房・水道・衛生
温湿度調整装置
設計施工

株式会社 **朝日工業社**

大阪市東淀川区加島町357 電話㊳2271～9(代)

東京支社 東京都港区芝浜松町2—7 電(431)7341～5
支店 北海道・仙台・名古屋・広島・福岡

温湿度調整装置、暖房
冷房、水道、搬送機設備
設計並ニ施工

第一工業株式会社大阪支店

大阪市北区富田町30 電話大阪㊵ {(代表)0977 / 0978～9・0970
本社 東京都千代田区丸ノ内3—2(新東京ビル)
電話(211)8511・8561(代)
仙台支店 仙台市新伝馬町60
電話 7332
名古屋出張所 名古屋市東区東門前町3—6
電話 ⑨2893

温湿度調整・暖冷房・換気給排水・衛生設備
設計並施工

日本管工業株式会社

代表取締役 市川繁雄

本社 京都市中京区両替町通り姉小路上ル
電話㉒(代表)7975・(夜間専用)5532
大阪営業所 大阪市北区天満橋筋1-37(天満橋北詰)
電話㊾8829
四日市営業所 四日市市浜田西末広町 電話7503・3665
津営業所 津市栄町2—111 電話3610

暖冷房・空気調和・環境衛生工事一切
設計施工

日本熱学工業株式会社

社長 牛田正郎

本社 大阪市北区万才町50
大阪事業本部 電話 大代表(312)8671
東京事業本部 東京都新宿区三栄町18
電話(341)7171～5.1622.1624.5315
名古屋事業本部 名古屋市中区城代町7
電話(23)4690・3520
各事業部 京滋、下関、新潟、金沢

暖・冷房、温湿度調整、衛生設備
設計・施工

大嘉熱工業株式会社

取締役社長 三木徳次郎

大阪 大阪市北区万才町四三 浪速ビル六階
電話大阪㊱2530・2538～9・2085
(代)5725
東京 東京都千代田区西神田一ノ八
電話 東京㉙8002～3
出張所 富山市衣服町十番地
電話 富山 ②6623

冷房・暖房・温湿度調整装置
換気・給排水・衛生設備
設計施工

第一企業株式会社大阪支店

大阪市北区天満橋筋4—71
電話㊾2808・2809・2800・2134
本社 東京都文京区元町2丁目17番地
電話(811)(代表)6294
支店出張所 名古屋・福岡・札幌・仙台・高松・広島

温湿度調整装置・冷暖房・換気装置
ファン・ヒーター・クーラー
スチール・アルミ・サッシ・ドア・シャッター
設計・製作・施工

理研鋼機株式会社

大阪営業所 大阪市北区宗是町1(大ビル)
電 大阪代㊶8621番
本社・工場 東京都北区神谷3の10の3
電 東京代(901)3191番
本社・分室 東京都港区芝佐久間町1の46(大同ビル)
電 東京代(501)3156番
営業所 名古屋・仙台 連絡所 福岡

電気工事設計施工

工藤電気株式会社

大阪市北区野崎町六九
電話・大阪㊱2891—5番
東京支店 東京都中央区西八丁堀二丁目十二
電話(551)8330・8303
営業所 名古屋・神戸・岡山・広島・福岡・高松

各種電気工事設計施工

浅海電気株式会社

取締役社長 浅海正雄
本社 大阪市北区老松町2丁目22
電話 大阪(362)8701
東京支社 東京都港区赤坂溜池町1
電話(481)8621～4・3573
営業所 名古屋・札幌・旭川・福岡

電気工事・計装工事
設計施工

栗原工業株式会社

取締役社長 栗原信英
大阪市北区永楽町8番地 (日産生命館)
電話 大阪㊶代表 1234～9
支社 東京・名古屋
出張所 舞鶴・広島・八幡・福岡・富山

電気工事全般設計施工

中央電気工業株式会社

取締役社長 今村騰
本社 大阪市北区梅ケ枝町二五番地
電話 大阪代表㊶8131～7
東京支店 東京都港区芝金杉町二丁目十三番地
営業所 名古屋・神戸・新宮・御坊・松山・草津

空調衛生設備用各種自動制御盤
監視盤・グラフィック盤・指示計器盤
端子盤・高低圧受配電盤・分電盤
各種フロートスイッチ・其の他
各種自動装置用電気機器設計製作

森井電業株式会社

取締役社長 森井定勝
専務取締役 佐野春吉
本社 東京都港区芝三田綱町一番地
電話 東京(451)代表9611
支店 大阪市北区常安町十六番地
電話 大阪(441)代表9516・夜間専用0502
出張所 名古屋・広島・福岡
工場 東京・大阪・福岡・名古屋

各種電気工事設計施工

株式会社 **ヤマト電気商会**

取締役社長 山本龍太郎
本社 大阪市北区西堀川町15番地
電話大阪(341)代3056
東京営業所 東京都中央区銀座東8丁目4番地
全国燃料会館607号室 電話東京(541)7464
出張所 大阪南・北海道・名古屋・四日市・福山・福岡

電気・暖冷房・空調工事設計施工

三宝電機株式会社

取締役社長 嘉納伝三
本社 大阪市北区絹笠町五〇 (堂ビル三階)
電話 (312)1471 (代)
支店 東京都中央区西八丁堀四丁目十 (後関ビル三階)
電話 (552)0591～4
営業所 名古屋市北区城見通二丁目二〇番地
電話 (99)5131～3
出張所 小松市符津町才四四ノ三
電話 (栗津)237
出張所 堺市三宝町七丁目三六九

電気工事・設計・施工

朝陽電気株式会社

取締役社長 山本博三
本社 大阪市北区中之島三丁目三 朝日ビル6階
電話 大阪局㉑9531 (大代表)
営業所 大阪市西区土佐堀通り四丁目八番地
電話 大阪局㊶5201番(代表)—3
出張所 京都市中京区西ノ京中合町二十番地十一
電話 京都局㊹3481
1213番

電気工事設計施工

江東電気株式会社

取締役社長 猪飼幸次郎
本社 大阪市生野区勝山通9丁目72
電話 (716)4035(代)～8
支社 東京都新宿区淀橋533
電話 東京(371)6203
出張所 金沢・名古屋・高知・広島

電気工事・設計・施工

中本電気株式会社

取締役社長 中本正明
本社 大阪市城東区野江東之町三丁目一五
電話 大阪(931)代表7341～5
機器工場 大阪市城東区野江西之町三丁目一一三
資材倉庫 電話 (931) 2193

電気工事設計施工
並架線金具製作販売
（日本工業規格表示工場）
八千代電設工業株式会社
取締役社長　梶本秀尾
大阪市東区森之宮東之町
電話大阪 ㊶ 6531（代）～6
支店　名古屋
出張所　東京・岡山・北九州

電気工事設計施工
株式会社 三興社
代表取締役　林　敏夫
本社　大阪市北区絹笠町50（堂ビル7階）
電話 ㊸ 3671（代）
支店　東京都中央区日本橋箱崎町3丁目2番地
電話 ㊼ 1478（代）
出張所　川崎・相模原・堺・福山

電気設備工事設計施工
東光電気工事株式会社
大阪支社
支社長　姉川正男
大阪市東区高麗橋五丁目二八番地
電話 大阪（202）0325～9番

エレベータ・コンベヤー・リフト
エスカレータ・ホイスト・クレーン
N・T・E型オートパーキングステーション
設計 ㊫ 製作
日本エレベータ工業株式會社
本社　大阪市大淀区天神橋筋6（天六阪急ビル）
電話（351）4927代表7071交換
東京営業所　東京都台東区長者町2－7（豊富ビル）
電話（832）5241代表
名古屋営業所　名古屋市中区宮出町58
電話（24）8416

社寺数奇屋用瓦……大仏瓦
耐風雨緩勾配用瓦……大和瓦
美術建築内外装用タイル……大仏タイル
株式会社 大佛
本社　京都市東山区大仏南瓦町709　(56)3555 3725
大阪営業所　大阪市北区空心町1丁目28　(351)0703
名古屋営業所　名古屋市瑞穂区堀田通1丁目30　(88)2703
東京営業所　東京都渋谷区上原1丁目29の4　(461)1641

青写真とマイクロフイルム
株式会社 内外写真
製図・トレース・複写写真
大阪市北区堂島北町16　TEL ㊸ 9055（代表）

PAINTING CONTRACTOR
塗装工事請負
株式会社
林塗装店
TEL. 大阪 ㉛ 1756－7・東京 ㉑ 1335

床・壁・天井
内装材一式
㊪ **丸駒建材株式会社**
営業所　大阪市西区北堀江通1－10
電話(541)代6151・3947

工業用及建築用各種石灰製造販売
セメント
小野田 レミコン 特約販売店
ブロック
セントラル硝子特約販売店
樫野石灰工業株式会社
大阪支店
大阪市北区曽根崎新地三丁目十四番地
（桜橋電停曽根崎新地西入）　電話大阪㊱1274～6
支店・東京・神戸・姫路・徳島・高松

鉄骨・加工
設計・施工
新鋼建設工業株式会社
取締役社長　吉田信武
本社　大阪市西区立売堀北通1－76
電話（531）0609・6575・7418
（541）8166・8349
夜間専用（531）2053
工場　大阪府大東市三箇425



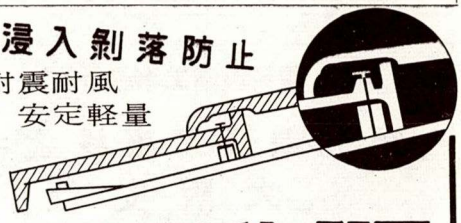
陶管・練瓦・ヒューム管
ベンチレーター・マンホール

株式会社
三幸商會
大阪市北区与力町一ノ一〇
電話 大阪㊾4032

諸官庁御指定
吹付及び掻落ソリジットスタイン
床材（合同リグノイド）マグネシート
外壁シリコン防水・ゴーレジン樹脂防水
マリヤール吹付機械代理店
製造販売責任施工
合同特許建材工業株式会社
取締役社長 山下謙治
本社 大阪市東住吉区東之町3−193 電 (621) 9086
営業所 大阪市東住吉区駒川町3−54 電 (791)7814〜6
出張所 広島市比治山本町1180 電 広島 ④4967
東京都新宿区花園通46 電東京(351)5298・5264

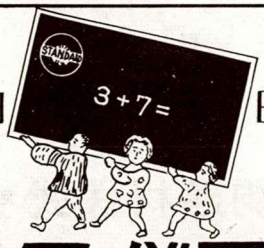
木毛セメント板

東邦商会
本社 大阪市東住吉区桑津町3丁目59
電話大阪(741)1296〜7
出張所 和歌山市新堀6丁目13
電話和歌山(2)0298・9435

南水浸入剝落防止
耐震耐風
安定軽量

ナニワ緩勾配瓦
3寸緩勾配最適軽量水止付(空葺)瓦
ナニワ瓦株式会社
大阪市浪速区元町一丁目四電話641㊷㊷

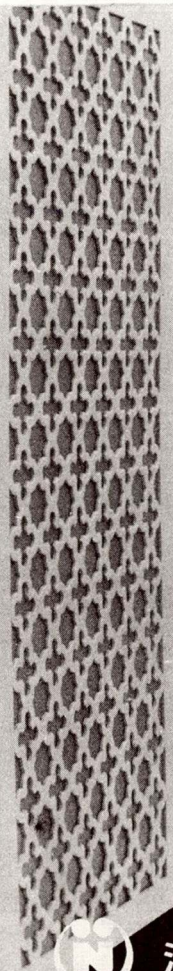
耐酸ツボ各種
天窓瓦福林産地直売
建築陶器の百貨店

株式会社 吉田芳雄商店
大阪市北区南森町交叉点
電話大阪(341)2403・3904



Standard Board&Slate
フタバ黒板
大阪市東住吉区桑津町三丁目101番地 電話大阪(741)4692番

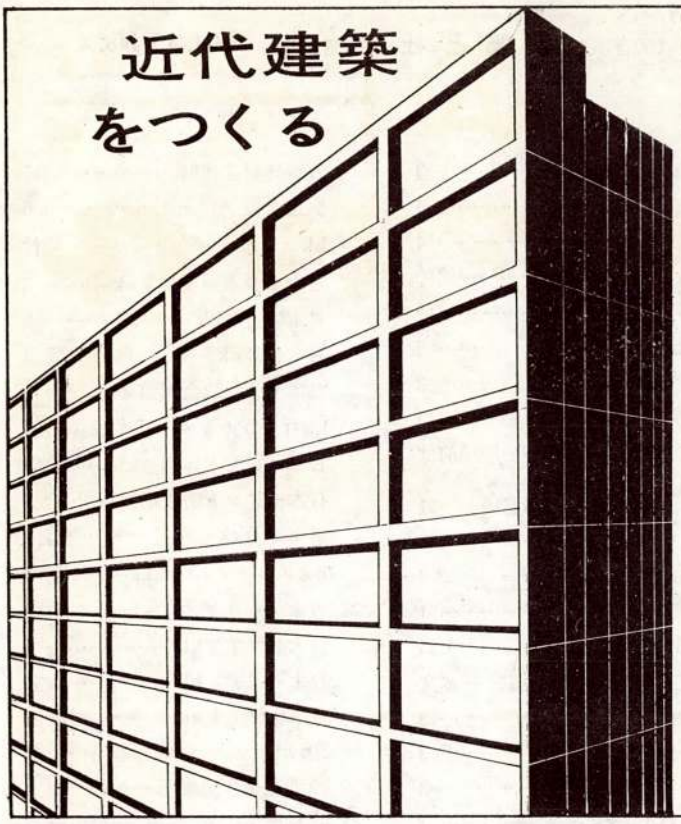
奉仕感謝の店
タイル 衛生陶器
㊊ 株式会社 川岸窯業商店
大阪市西区靱本町2丁目98 靱本町電停前
電話大阪・㊾ 8467〜9番


素晴らしい花格子!!
三次立体加工の決定盤
クトクランマー
クトク
の新建材
プリント合板
ビニオン
ビニライト
リズムウッド
美装パネル
九建天井板
強力合成接着剤
ブルーダイン
浪速合板株式会社
大阪市浪速区幸町通3の20 TEL (561) 2201(代)
東京出張所 東京都荒川区日暮里町8の618 TEL (807) 0250

広告目次 (50音順)

建築と社会 昭和39年 Vol. 45 No. 4

ア アスファルト同業会関西支部 12
アルケン工業kk ……10
kk朝日工業社 …… 3
浅海電気kk …… 4
泉石綿工業kk ……13
伊奈製陶kk ……中挟
岩住サッシkk ……18
岩元工業kk ……16
宇部スレート工業kk ……本文
kkエバレヂン工業所 ……10
kkＡＢＣ商会 ……中挟
kk栄興商会 …… 3
永和工業kk ……13
オリエンタルメタル製造kk……前付
大阪機工kk …… 8
kk大阪城口研究所 …… 2
大阪耐酸工業所 ……14
kk大阪電気暖房商会 …… 2
大島応用化工業kk …… 1
kk奥村重兵衛商店 ……本文
奥山化工業kk ……16
kk織本建築事務所 ……15
カ 樫野石灰工業kk …… 5
柏原瀝青kk ……前付
kk川岸窯業 …… 6
川口ゴム工業kk ……前付
関西煖房工業kk ……14
関西三星タイル会 ……前付
関西ペイントkk ……前付
工藤電気kk …… 4
kk久保商店 …… 1
栗原工業kk …… 4
kk建材社 …… 2
工英社 ……表 2
江東電気kk …… 4
合同特許建材工業kk …… 6
神戸製鋼所 ……前付
サ 斎久工業kk …… 2
kk斎藤省三商店 …… 2
三機工業kk …… 2
kk三幸商会 …… 6
kk三晃商会 …… 3
kk三興社 …… 5
三宝電機kk …… 4
敷島金物kk ……前付
渋谷金属産業kk ……前付
新鋼建設工業kk …… 5
須賀工業kk …… 2
kk鈴木シヤタア商会 ……15
住友金属工業kk ……前付
石綿スレート同業会
関西事務所……11
タ ダイケンサッシkk ……18
田島応用化工kk …… 表4
田中工業kk …… 1
kk田中風呂製作所 ……15
田辺工業kk ……本文
耐酸化学工業kk ……13
第一企業kk …… 3
第一工業kk …… 3
大嘉熱工業kk …… 3
大日本硝子工業kk ……16
kk大　仏 …… 5
高砂熱学工業kk …… 2
kk武智工務所 ……本文
kk谷山製作所 ……前付
中央電気工業kk …… 4
朝陽電気kk …… 4
テイパ化工kk ……前付
kk 寺西金庫工業所……前付
東京カーテンオール工業kk …14
東光電気工事kk …… 5
東芝商事 ……本文
東邦商会 …… 6
東洋キヤリア工業kk …… 2
東洋シャッター kk……前付
東洋陶器kk ……前付
東洋リノリュームkk ……前付
ナ ナニワ瓦kk …… 6
内外建材kk ……14
内外工業kk ……15
kk内外写真 …… 5
中本電気kk …… 4
浪速建材工業kk ……17
浪速合板 …… 6
kkニッカナ ……前付
日本エレベータ工業kk …… 5
日本管工業kk …… 3
日本建鉄kk ……表 3
日本サッシ協会関西支部 …前付
kk日本シヤッター製作所 … 表3
日本スピンドル製造kk ……前付
日本セメント防水剤製造所…表3
日本電池kk ……前付
日本ドアーチエツク製造kk……前付
日本ドライブイットkk ……17
日本熱学工業kk …… 3
日本ペイントkk ……本文
日瀝化学工業kk ……前付
西日本アスファルト事業協同組合…… 9
kk西原衛生工業所 …… 2
ハ kk林塗装店 …… 5
kk日立製作所 …… 表4
kk美素工業所 ……本文
kk平川鉄工所 ……前付
平田タイル ……13
フタバ黒板 …… 6
富国交易kk ……前付
マ 松下電器 ……表 2
丸駒建材kk …… 5
kk三高製作所 ……11
三菱レイヨンkk ……前付
水谷ペイントkk ……本文
森井電業kk …… 4
ヤ kkヤマト電気商会 …… 4
八千代電設工業kk …… 5
山田工業kk …… 3
山本建材社 ……前付
山本窯業kk ……本文
kk油脂化工社 …… 表3
kk吉田芳雄商店 …… 6
吉野石膏kk …… 8
ラ 理研鋼機kk …… 3



アルミサッシ

■サッシ・ドアー　■ルーバ
■カーテンウォール　■プレハブサッシ
■その他　特殊設計と製作

大阪機工株式會社
サッシ事業部

本社　大阪市大淀区豊崎西通1の4　電話（371）664－5
工場　兵庫県伊丹市北村猪名川製造所　電話伊丹（大代）5121
（福知山線北伊丹駅前）



TIGER BRAND

■待望の世界の建材
ニュータイガーボード

燃えない建築資材！
■準不燃木材・難燃木材

■新時代の壁材
YNプラスター

■60年の歴史・最大の生産
吉野の耐火ボード

■特性
長手の方向を表面の厚紙でへり折り被覆した強靱で美麗な新しい耐火ボード
カタログ進呈

石膏ラスボードを下地にすれば和洋壁が3－7日で出来る

石膏ラスボード
タイガートーン
アートボード
秋田杉耐火ボード

吉野石膏株式会社大阪支店

大阪市北区堂島浜通1－25（新大阪ビル）
電話（341）2557
本社　東京都千代田区神田司町2－13（和光ビル）
営業所　東京・名古屋・福岡・仙台・札幌・広島
工場　東京・福岡・四日市
菱化吉野石膏　秋田・高砂

強力 ギルソナイトとアスタイト 防水

何よりも安心できる 年限仕様

西アス '63改訂

■伸び率が極めて大きい。下地の亀裂や動きに順応する。

■柔軟で折りたゝんでも丸めても損傷せず、裂けにくく、ねばりがあって、相当温度が下ってもこの性質がかわらない。

■腐らない。

■施工後変質や変形のおそれがなく長期間の防水効果を保証する。

地区	組合員名	住所	電話
近畿（順不同）	（株）久保商店	大阪市北区真砂町5	大阪(341)0207～8・4836～7
	（株）木下謹三商店	大阪市西区江戸堀南通5ノ35	大阪(441)5408・5486(443)2700
	（株）井上浄夫商店	大阪市西区江戸堀下通1ノ7	大阪(441)8531～5
	（株）大和商会	大阪市南区高津町4番丁73	大阪(631)6221～4
	（株）石田建材店	大阪市東淀川区今里北通り1ノ31	大阪(301)3340・3505
	内外工業株式会社	大阪市阿倍野区旭町1ノ51	大阪(641)3434～6
	旭化建工業株式会社	大阪市北区茶屋町38	大阪(371)6555～7
	日本瀝青工業（株）大阪支店	大阪市北区富田町40	大阪(361)5496～8
	石井建材有限会社	神戸市兵庫区荒田町1丁目	神戸(5)2140・2697・9153
	（株）中出商会	神戸市兵庫区上沢通6ノ9	神戸(5)4630・4650
	（株）タテバヤシ商店	京都市下京区四条大宮南入学校前	京都(81)0871～2
	田島応用化工（株）営業所	大阪市西区京町堀1ノ74	大阪(441)5951代表
東海	岡田建材株式会社	名古屋市西区桜木町3ノ8	名古屋(57)7461～3・8589
	（株）名建商会	名古屋市中区宮出町41ノ2	名古屋(24)1329・2817・2106
	高橋建材店	名古屋市中区材木町1ノ12	名古屋(23)3295
	日東物産株式会社	名古屋市中区東瓦町39	名古屋(24)6176～9
北陸	北川瀝青工業株式会社	金沢市西側町8	金沢(4)1131～5
	北川瀝青工業（株）富山出張所	富山市奥田新町23	富山(2)2218（3）1014
	北川瀝青工業（株）福井出張所	福井市大和中町70	福井（3）1134
	（株）小島工務店	高岡市大坪旭町2丁目32ノ1	高岡(3)2463
中国・西国	青盛建材株式会社	広島市鉄砲町108	広島(21)2281～7
	青盛建材（株）岡山営業所	岡山市東田町3	岡山(3)8285～7
	（有）小野甚商店	岡山市内山下30ノ10	岡山(2)4272
	（株）浜原豊商店	尾道市吉和町新浜	尾道 2760
	（株）浜原豊商店防府支店	防府市大林寺	防府(2)3611
	古市断熱工業株式会社	高松市宮脇町960	高松(3)5034
	正和商事株式会社	松山市1番町21	松山(2)8161～5
九州	青盛建材（株）福岡営業所	福岡市万行寺前町14	福岡(2)5566～8
	高稲工業株式会社	長崎市大橋町138	長崎(4)1726
	高稲工業（株）小倉営業所	小倉市西本町2	小倉(56)6177

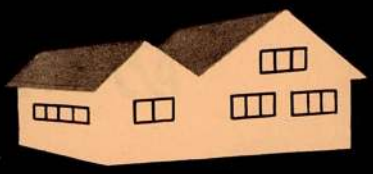
建設省阪建22号認可

三星 西日本アスファルト事業協同組合

大阪	大阪市西区京町堀1－74	TEL (441)代表5951
名古屋	名古屋市西区桜木町3－8	TEL (57) 6361
博多	福岡市万行寺前町14	TEL (2) 2807
岡山	岡山市西古松299－5	TEL (4) 2692
東京	東京都千代田区神田岩本町13（田島応用内）	TEL (866)代表6101
広島	広島市鉄砲町108	TEL (2) 2281

住友の アルミサッシ・ドア

押出し型材使用



アルミサッシ使用率
米国 70%
西独 26%
日本 6.5%

雨の多い日本には……
雨仕舞の良い気密な窓を
錆びない・軽るい・精度が高い



製造 取付

アルケン工業株式会社

尼崎市汐江字ゴメウ1—1 電話(401) 6978

建築に/完全な E.P.防水工法 をご存じですか ?

合成樹脂防水剤

EVER RESIN

エバレヂン

株式会社 エバレヂン工業所

大阪市北区鳴尾町10番地
電話(341) 6260・(362) 9575 6

エバレヂンチェインストアー

(東 京)東京都新宿区柏木5—1003 (369) 1036
(札 幌)札幌市南1条西8丁目2(菊池ビル)(610051
(北 陸)石川県小松市竜助町3小松1948
(名古屋)名古屋市中村区日置通4丁目12(33)5581
(三 重)三重県津市古河東松原279 (8)3926
(京 都)京都市上京区河原通荒神口下ル (23)2840
(神 戸)神戸市東灘区住吉町唐松67 (85)5723
(和歌山)和歌山市宇須365 (2) 8427
(岡 山)岡山市栄町14 (2) 5258
(広 島)広島市油屋町21 (28) 2943
(高 松)高松市3番町6—6 (2) 5310
(松 山)愛媛県松山市高砂町2丁目61 (3)1915
(徳 島)徳島市南佐古町10丁目35—1 (2)9595
(高 知)高知市金子橋10 (2) 8470
(福 岡)福岡市西中州11街区6号(三光ビル)(76)5972
(大 分)大分市大道町4丁目2組
(宮 崎)宮崎市和知川原町365
(沖 縄)那覇市壺屋町203 (8) 7279

オートメーションでボンデー並びに完全焼付塗装に依る

錆びない●三高式
スチールサッシ・ドアー・シャッター
オペレーター・ドアーハンガー
ステン・アルミサッシ・ドアー



TRADE MARK
M.T.K.S

株式会社 三高製作所
本社工場　尼ヶ崎市神崎五反田280 電話 大阪（401）6158・6159

燃えない家で明るい暮し！



通商産業省認定工場 不燃 No.

建築基準法定不燃材料
石綿スレート

フレシキブル板
平　板・軟質板
パーライト板
孔あき板
サンドイッチパネル
小波板・大波板
（着色・化粧板他 各種加工品あり）

美しいカタログお送りします

石綿セメントボード協会
波形石綿スレート協会
東京都中央区銀座7—3朝日石綿ビル
電話（571）1359・6914

アスファルト防水の材料と工事は

(五十音順)

◀製造業社

協和建材工業K.K.	大阪市東淀川区田川通5丁目91	(301) 6437·6438
K.K. 工英社	大阪市西成区橘通9丁目24	(661) 8861～2
K.K. 工盛社	大阪市城東区西鴫野6丁目43	(961) 4460·8288
田島応用化工K.K.大阪出張所	大阪市西区京町堀1丁目74	(441) 5951
大恵工業K.K.	大阪市西淀川区姫島町1690	(471) 3131～2
東亜工業K.K.	八尾市字太子堂629	八尾(2)2308·3039
日瀝化学工業K.K.大阪営業所	大阪市東淀川区堀上通3丁目39	(391) 0924～5·2045
日新工業K.K. 大阪支店	大阪市西区新町北通1丁目18	(531) 5281～3
関西化工K.K.	堺市浜寺船尾町東4丁目270	堺(6)1788～9
アオイ化学工業K.K.	広島市出汐町22	広島(4)2931·3952

◀販売業社

丸一石油K.K.	大阪市福島区鷺州本通1丁目48ノ3	(451) 7601～5
梅本石油K.K.	大阪市東淀川区新高南通1丁目28	(391) 2080·2207·0238
枝松商事K.K.	大阪市北区道本町41	(361) 5858～9·5850
朝日瀝青K.K.	大阪市西区南堀江一番町14	(531) 4520·8401
川崎物産K.K. 大阪営業所	大阪市北区絹笠町50(堂ビル2階)	(361) 0774
東京通商K.K.大阪支店	大阪市東区大川町1(勧銀ビル)	(202) 2291代
中西瀝青K.K. 大阪営業所	大阪市北区老松町2丁目7	(341) 4305·6285
富士アスファルト販売K.K.	大阪市西区京町堀3丁目20	(441) 5195～6·2596
日本建設興業K.K.	大阪市東区北浜4丁目19	(231) 2771～2
前田商店	大阪市西区土佐堀通5丁目64	(441) 5223～4
村井工業所	大阪市生野区生野田島町94	(731) 2514
山文商事K.K.	大阪市西区土佐堀通1丁目13	(441) 0255代·5392代

◀工事業社

旭化建工業K.K.	大阪市北区茶屋町38	(371) 6301·8024
K.K.井上浄夫商店	大阪市西区江戸堀下通1丁目7	(441) 8531
K.K.石田建材店	大阪市東淀川区元今里北通1丁目31	(301) 3340·3505
大阪耐酸工業所	大阪市北区浮田町82	(371) 1333
大島応用化学工業K.K.	大阪市城東区野江東之町4丁目104	(931) 7071～3
K.K. カナヲ商会	大阪市北区空心町1丁目30	(351) 2922
共栄瀝青工業K.K.	大阪市東区船越町2丁目34	(941) 5561～2
K.K. 木下謹三商店	大阪市西区江戸堀5丁目5	(441) 5408·5486
K.K. 久保商店	大阪市北区真砂町5	(341) 0207～8·4836～7
坂口興業K.K.	大阪市北区神山町26	(341) 1105·7541
清水興業K.K.	大阪市北区鶴野町34	(371) 0251～3
島崎興業所	大阪市北区西扇町扇町ビル	(312) 1895
K.K. 新光商店	大阪市南区塩町通2丁目13	(261) 7195代
K.K. 大和商会	大阪市南区高津町四番丁73	(631) 6221～4
高山工業K.K.大阪営業所	大阪市北区老松町2丁目19昭栄ビル	(341) 9015
友田工業K.K.	大阪市都島区都島中通6丁目41	(921) 0531～3·0971～3
内外工業K.K.	大阪市阿倍野区旭町1丁目51	(641) 3434～6
日新工材K.K.	大阪市西区新町北通1丁目17	(541) 3785～6
日本瀝青工業K.K.大阪支店	大阪市北区富田町40	(361) 5496
フタバ興業K.K.	大阪市福島区上福島北4丁目49	(458) 0267·0277·6089
K.K. 双葉商会	大阪市東淀川区木川西ノ町2丁目6	(301) 3855
マルヲス工業K.K.	大阪市福島区上福島南通1丁目152	(451) 2360·2030
丸藤商店	大阪市北区天神橋筋2－1	(351) 2150·6595
三星産業K.K. 大阪連絡所	大阪市西区西京町堀1丁目74	(441) 5951
関本建材K.K.	高槻市田町通146	高槻(5)1646～7
谷中建材工業K.K.	京都市下京区西七条掛越町54	京都(37)8228
石井建材有限会社	神戸市兵庫区荒田町1丁目	神戸(5)2697
K.K. 中出商会	神戸市兵庫区上沢通6丁目9	神戸(5)4630
三信工業所	神戸市兵庫区神田町439	神戸(4)6930
中村瀝青工業K.K.	神戸市生田区北長狭通6(神機共栄ビル)	神戸(4)5884
日建瀝青工業K.K.	神戸市兵庫区水木町8丁目5	神戸(6)0505
有限会社 小野甚商店	岡山市内山下30ノ10	岡山(2)4272
K.K. 浜原豊商店	尾道市吉和町新浜	尾道 2760
青盛建材K.K.	広島市鉄砲町1088	広島(21)2281～7
古市断熱工業K.K.	高松市宮脇町9600	高松(3)5034
正和商事K.K.	松山市一番町甲21	松山(2)8161～5
K.K. 山本商会	松山市萱町2丁目95	松山(2)2717

◀賛助会員

丸善石油K.K.	大阪市南区長堀橋筋3丁目	(271) 1251代

タイル

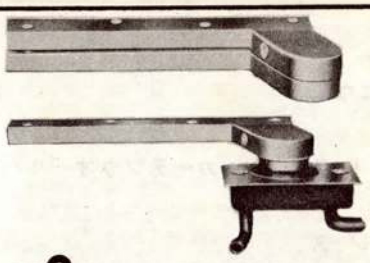
衛生陶器

エスロンタイル

サンウェーブ
流し台・調理台

株式会社 平田タイル

大阪市西区阿波座中通1
電話 (531)1003～5 (541)8731～3



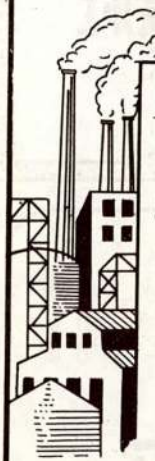
ピボットヒンジ
ドアーヒンジ

特徴
- ■軸はステンレスとデルリンで荷重を受け摩耗はない
- ■完全な防塵・防水構造
- ■木造・コンクリートの両面兼用式

JIS規格表示許可工場
日本住宅公団指定メーカー

永和工業株式会社
大阪市生野区巽矢柄町128
TEL (741) 代表1627

化学工場の構造物を酸蝕から守れ！



耐熱 耐酸 耐油 耐アルカリ

ポリエステル系レヂンライニング
エポキシ 樹脂ライニング
サルファ系煉瓦目地材料
レオパノールORG耐酸工事

現場責任施工
設計・施工には是非弊社に御相談願います

耐酸化学工業株式会社
大阪市北区高垣町80
電話 大阪 (361) 178 (代表) (341) 4957～8

泉

石綿セメントの最高水準を行く!!

アスベストバリヤ

Asbesto. Barriev
(硬質石綿板)

建物内外壁、間仕切、天井扉、電気室発電所、配電室、製鋼、ガラス工場の壁、製糖、製油製薬工場の床スカート壁などに最適

泉石綿工業株式会社
大阪市北区同心町1の11
電話 ㊿3442・4078
(呈カタログ)

T
K K

アルミニウム
ステンレス　　カーテンウオール
ブロンズ

東京カーテンオール工業株式会社
（旧社名東京鋼板工業株式会社

本社及工場　東京都荒川区尾久町５ノ１０００
電話（891）８１３１～８
大阪支店　大阪市北区富田町１８番地 島根ビル
電話（361）９１５４～７
名古屋支店　名古屋市東区久屋町５の９（住商ビル）　2578～9
福岡出張所　福岡市橋口町15番地の1（サンビル3階）㉔ ８８２５

建築基準法にフリーパスのガラス屋根

特許 内外式
電動ベンチレーター

安定したスマートな外観
モーターファンによる高率換気
内外の技術陣が生んだ傑作

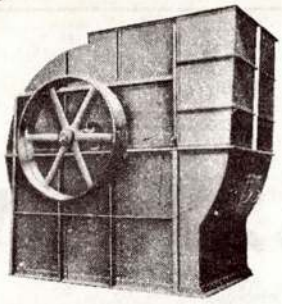
内外建材株式会社

大阪市西区土佐堀船町23（大阪商工ビル）ＴＥＬ(441)3983・4396
工場　大阪市城東区天王田町１の141　ＴＥＬ（9　）1149

内外式スカイライト
工場・プラットホーム・
体育館・アーケードに最適

内外式 連続採光換気装置
コンチニアスベンチレーター
筒型各種ベンチレーター
設計　施工

KANDAN



煖冷房温湿度調整
設計　施工
各種送排風機
設計　製作
関西煖房工業株式会社

本社　大阪市住吉区万代東６丁目３番地
電話大阪（672）1281（大代表）～９
堺工場　堺市浜寺石津町中２丁目200番地
電話堺 ③ ７３０１（代表）～３
出張所　名古屋・福岡・徳島

冷蔵庫防熱工事
耐酸モルタル工事
アスファルト専門工事
アスファルト防水工事
アスファルトタイル工事
各種床工事

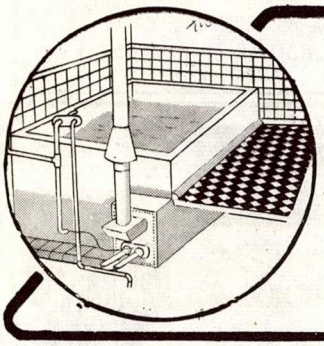
大阪耐酸工業所

大阪市北区浮田町82番地　**電話大阪(371)1333番**

鈴木式防火シヤタア

株式会社 **鈴木シヤタア商会**

大阪市北区茶屋町33　電話㊲0098・5837・8729・6810・8555
北陸営業所　金沢市長田町119　電話②2287



田中のガス風呂

ミリオンポリバス浴槽

各種銅鉄風呂釜一式
箱風呂・ボイラー・
ガス風呂・温水鑵

大阪ガス会社指定

田中風呂製作所

大阪市浪速区元町1丁目742　但シ賑橋電停前　(641)5313・8128

N.G.C.式

N.G.C.インシュライト工事責任施工
米国パブコ．コンパウンドアスファルト販売

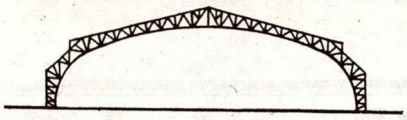
内外工業株式会社

本社　大阪市阿倍野区旭町一ノ五一　電話(641)3434～6
工場　大阪市阿倍野区旭町二ノ六六

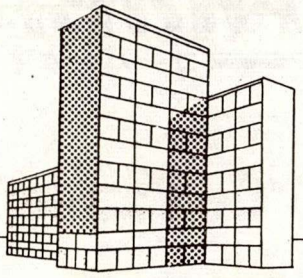
責任施工
アスファルト防水工事
セメント防水工事
アスファルトモルタル床舗装工事
耐酸アスファルト
モルタル工事

N.G.C.インシュライト断熱材製造発売元

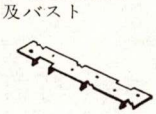
綜合建築設計への道

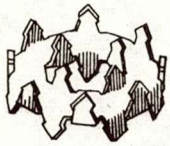


設計部　1．各種鉄骨・鉄筋コンクリート造
建築の設計監理
2．ダイヤモンドトラス・ジグザグ
トラス・平行トラス等
各種大張間鉄骨造の設計監理

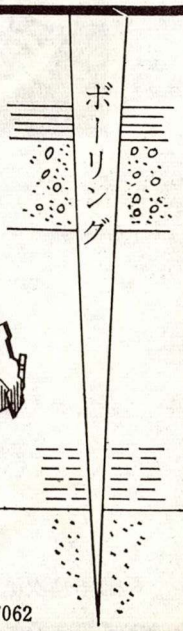


金物部　1．耐震耐風木材接合金具の製造販売
PAT．O式（織本式）ヂベル及クランプ
2．鉄筋の接手及末端定着金具
PAT．バコ及バスト





地質部　ボーリング・建築物基礎工事
の為の土質調査



株式会社 **織本建築事務所**　所長 織本道三郎
(旧織本建築設計々算事務所・織本特殊構造研究所・合体)
東京都中央区日本橋かきがら町3の2　電話(671)6443・7007・7062

網入光り波型ガラス（スレート小波／スレート大波）長サ 965㎜ 1㎜

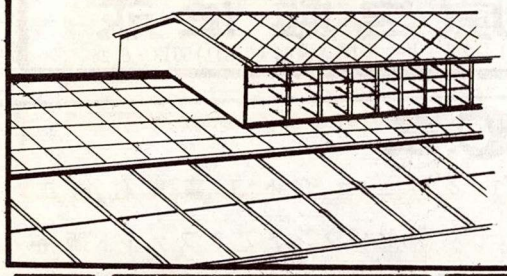
ダイニチ・アーモライト 波板・平板

（硝子繊維強化ポリエステル板）各種波，寸法（長尺物有）

製造販売 **大日本硝子工業株式会社**

大阪支店 大阪市北区玉江町２ノ４（三菱倉庫ビル）電㊶1389・3389
本　社 神奈川県相模原市小山字久保224 電⑦3101～4

岩元式 **スカイライト** 並 固定筒型 コンチニアス **ベンチレーター**



サッシュ、ドアー、シャッター
伸縮扉、オペレーター、門扉鉄柵
其他金物一式製作施工

カタログ進呈

岩元工業株式会社
本社 大阪市東成区東今里町４の40
電話(981)0616～0618



OKUYAMA-KAKOGYO TRADE・MARK OAM

陸屋根防水には

特許 絶縁工法を

カッパー防水帯

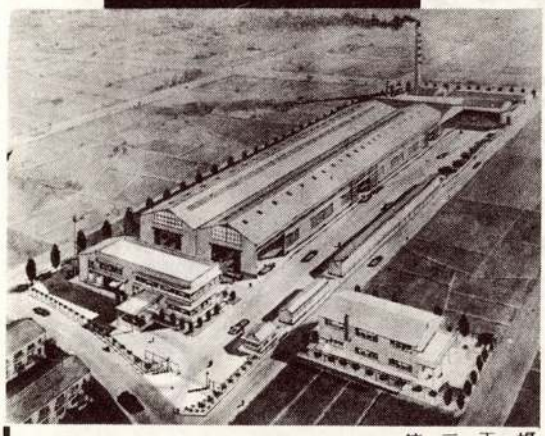
コーパータイト

特許 奥山式熱工法・冷工法綜合防水層

奥山化工業株式會社

東京都中央区銀座西８の３ 電話(571)2703～4・2370・4064・0264
名古屋出張所 名古屋市南区若草町３３ 電話（81）３６６０

●御申越次第カタログ進呈



第二工場

浪建式

アルミサッシュ・ドアー
スチールサッシュ・ドアー
シャッター・オペレーター
パーカライジングの処理工場完成
— 製造販売 —

NANIWA
大正十四年
創業

日満ゴムタイル
全国總代理店
責任施工

浪速建材工業株式会社

本社・工場・大阪市城東区野江中之町一丁目九番地電話大阪(931)1171～3番
第二工場・大阪市城東区茨田横堤町四一番地電話大阪(931)6153・6824番
東京営業所・東京都中央区銀座東六丁目木挽館ビル六号館 607号室 電話 東京(541)4611番
福岡営業所・福岡市天神町三番地(サンビル内)電話 福岡 ④ 8462番
出張所・大分市栄町下市三一七番地電話 大分 1366番

DON'T DRILL IT
DRIVE-IT
JAPAN DRIVE-IT CO.

建設用鋲打銃ドライブイットが
軽量鉄骨業界に贈る新工法！

ドライブリベット工法

(PATENT. PEND)

御手持ちのドライブイット（三三〇型及四四〇型）にドライブリベット用アタッチメントを取付けるだけで電気も、ドリルも、コンプレッサーも使はずに薄鋼板金属板に、瞬間に、強固に経済的にリベット打ちが出来る特殊リベット法が完成致しました。

ドライブイット・ドライブピン
ドライブリベッター・ドライブリベット



製造元
日本ドライブイット株式会社
東京・大阪・名古屋
大阪市北区絹笠町11 TEL 341—6444
361—8709

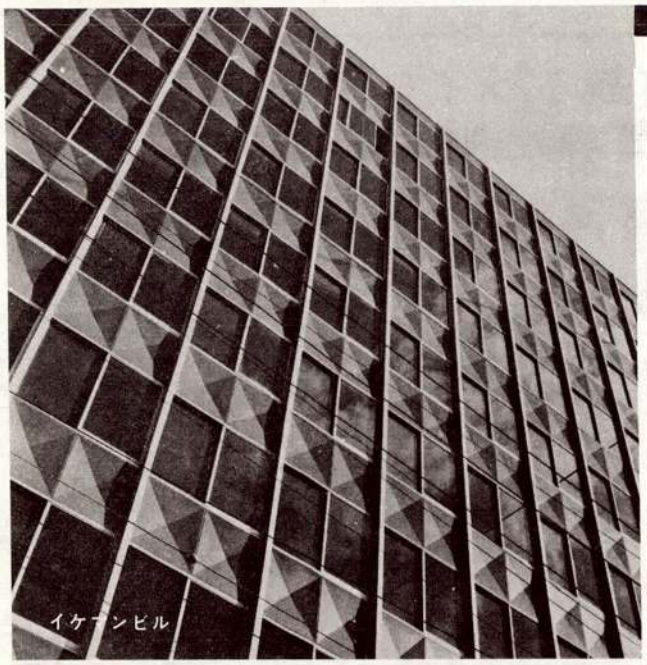
Iwazumi

岩住のサッシ・ドア
カーテンウォール
スパンドレル

アルミ
ステンレス
スチール

スチール工場　尼崎市守部字下河原拾五　電話代表(401)6751
岩住サッシ株式会社

アルミ工場　大阪市西淀川区千舟東二丁目三一　電話代表(471)5123
岩住アルミサッシ株式会社


イケアンビル

空にむかって
ぐんぐん伸びる
それは
ダイケンの
カーテンウォール

アルミ
ステンレス
スチール
} サッシ/ドア

■営業品目■
アルミ { 防潮パネル / スパンドレル
スチールシヤッター

▶住友軽金属工業K.K.と提携◀

ダイケンサッシ株式会社
〈旧社名　大阪建材工業株式会社〉

本社・工場　堺市松屋町1－6　TEL(38)1141大代表
裏工場　堺市平岡町48　TEL(7)0742
東京事務所　東京都千代田区平河町1－1　TEL(331)6641
名古屋営業所　名古屋市東区東新町4（イーストンビル）　TEL(97)7264 TEL(94)3911
金沢営業所　金沢市下新町13　TEL(3)3427～8
長野代理店　長野市吉田東町1251　TEL(3)2729

日本建鉄の

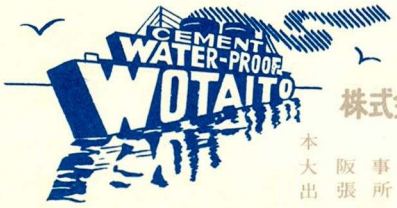
PS型レデイメードサッシ

アルミサッシドア

日本建鉄株式会社

本　　社　東京都千代田区大手町2～8　TEL東京（201）0341（代）
大阪営業所　大阪市北区堂島上2～39　TEL大阪（361）6758（代）

日本建築協会優良證明　セメント増強防水剤



ウォータイトB号

株式会社 日本セメント防水剤製造所

本　　社　兵庫県宝塚市高台上の池北28－1　電話　宝塚（6）2153
大阪事務所　大阪市東区船越町2－31（船越ビル）　電話（941）2626（直通）
出張所電話　東京（431）8648・名古屋㉜1331
ウォータイト式防水工事
代行店電話　大三工業高松②8697安藤工事　仙台㉓0721・札幌⑤7171　福岡③5765　豊永建材　広島⑥6371

仕様書型録贈呈

紫綬褒章に輝く

JIS合格モルタルコンクリート用

特許特マノール防水剤

責任・施工・請負

特許マノール急結剤　特許マノール接着剤

八幡メタルホームKK推奨品

株式会社 油脂化工社

取締役社長　矢中龍次郎

本　　社　東京都品川区二葉町1－441　電話東京（781）1715
大阪営業所　大阪市東成区西今里町2－48　電話（971）4765・0063

防火シヤッター

甲種
乙種

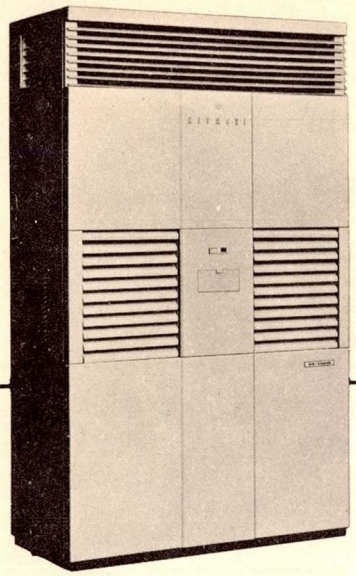
☆電動式
☆手動式
☆バランス
☆パイプ

株式會社 日本シヤッター製作所

本社工場　大阪市東淀川区田川通6丁目38番地
電話（大阪）（301）代3656～9番
工場　東京　福岡　支店営業所　名古屋　高松　岡山　高知
代行販売店　全国主要都市ニアリ

昭和二十四年三月十九日　第三種郵便物認可
昭和三十九年四月二十日印刷　昭和三十九年四月廿五日発行（毎月廿五日発行）

■産業と暮らしに奉仕する■
技術の日立



清潔な
環境づくりに

● 優美で機能的なデザインです。
● 用途に応じて最適な機種が選べます。
● 全国にわたるアフターサービス網が完備しています。

パッケージ形
日立エアーコンディショナー

機種一覧表

水冷式	1.5KW 3.75KW 5.5KW 7.5KW 11KW 15KW 22KW
空冷式	1.5KW 3.75KW 5.5KW
ヒートポンプ式	3.75KW 5.5KW

■お問い合わせは、弊社大阪営業所汎用機械課へ　大阪市北区梅田２（第一生命ビル）電話　大阪（361）１３０１（大代）

日立製作所

■304.8㎜×304.8㎜　厚さ２㎜■一面坪￥3500→4000■カタログ進呈

まずPタイルの床！

クロウト筋の意見です



美しい！はがれない！傷がつきにくい――Pタイルに関しての一致した意見です　玄人筋からは『柔軟性で木やコンクリートの床にも馴み易く仮敷もいらぬスピーディな施工性』といわれます。Pタイルはどんな場所でも明るい環境をつくる床材〔製法特許品〕です！

三星プラスタイルP

田島応用化工KK★

東京／東京都千代田区神田岩本町１３　TEL（866）代6101
大阪／大阪市西区京町堀１ノ７４　TEL（441）代5951
名古屋／名古屋市西区桜木町３丁目８番地　TEL（57）６３６１
広島／広島市鉄砲町１０８　TEL（２）２２８１
博多／福岡市万行寺前町１４　TEL（２）２８０７

売価　一部　金百八十円（送料共）

ご入会のお申込は……
「建築と社会」発行所　社団法人日本建築協会大阪市東区北浜３－37　電話大阪（231）9648・9649・9640
振替口座大阪３９９７５番